

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
1	2019/7/3	段十ろう ホール	十日町地域自治組織 (役員)	市内全般	市内全般	地域の伝統や文化を考えていない。もっと地域と話し合って決めてほしかった。… …大井田地区は、昔から中条中学校に通っていた伝統ある地域であり、地域と学校のつながりもあり、地域の精神的なものと浄財により成り立っている。伝統や経過を考慮しないと話ができない。	…地域の皆様に方針の考え方について、これからしっかりと説明して提案させていただく、それを踏まえて地域の文化や伝統などについても皆様と意見交換させていただきたい。	地域振興等について	地域の伝統文化について	大井田地区の伝統、文化、歴史等について
2	2019/7/3	段十ろう ホール	十日町地域自治組織 (役員)	市内全般	市内全般	…少人数でも優秀な子どもを育てる教育はできるし、実際にそういう学校もある。…	少子化によりある程度の人数を集めることで、学校教育の可能性が広がるという考え方である。…	教育方針等について	少人数教育・小規模校の意義	少人数教育のメリットについて意見
3	2019/7/3	段十ろう ホール	十日町地域自治組織 (役員)	市内全般	市内全般	今の説明で、地域に説明に入って、説得できると思うか。地域自治組織を防波堤に地域を説得するように見える。方針を冊子にする前に、もう少し住民に寄り添った提案の方法があるのではないか。丁寧に説明しないと住民の同意を得るのは難しいと思う。	地域自治組織の皆さんから市民を説得していただく考えはありません。新聞報道などで断片的な情報しか届いていなかった。地域に入り、保護者や学校運営協議会、住民の皆さんに丁寧に説明申し上げ、ご理解賜りたいと考えている。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	丁寧な説明の要望等
4	2019/7/3	段十ろう ホール	十日町地域自治組織 (役員)	市内全般	市内全般	この方針で学校再編を行うことが決定しているのか。行政は、説明会を行い、地域には説明済みとして決定することがある。市民が反対した場合に、その意見に従い修正することがあるのか。…	統合の場合、PTA会長や地域の代表から、統合に関する要望書を教育委員会へ提出いただいてから動き始めるというのが前例である。その後条例に基づき地域自治組織に対し、意見を求めることになる。方針を作って説明会が終了すれば統合を進めるということではない。地域で話し合いをしていただく中で統合を考えていただきたい。…	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編計画の見直しの可能性確認
5	2019/7/3	段十ろう ホール	十日町地域自治組織 (役員)	市内全般	市内全般	…保護者は、誰を対象としているのか。令和10年という現在の小学生の保護者は、自分に関係ないため興味が無いという話である。これから保育園に入る子どもの親の方が心配している。	…保護者については、未就学児の保護者を含む。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明対象者の適格性確認
6	2019/7/3	段十ろう ホール	十日町地域自治組織 (役員)	市内全般	市内全般	今回の方針の説明を聞いて、新たなアイデアがあった場合に方針の変更は可能なのか。この方針で話し合ってほしいのか。…	…方針については、基本的にはこの方針通りにできれば良いと考えているが、市内の各地域自治組織、保護者、一般市民への説明会が終わった段階で、ご意見やアイデアを見ながらどういことができるか検討したいと思う。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編計画の見直しの可能性確認
7	2019/7/3	段十ろう ホール	十日町地域自治組織 (役員)	市内全般	市内全般	…また、川西、中里、松代地域で中学校が無くなること、小学校がそのうちにひとつに統合されるとなると、人口減少や過疎化がますます進行すると思う。…	十日町市の教育が良いということで県外から転入された例がある。それは、平成25年に十日町小学校を改築した際に、併せて市立ふれあいの丘支援学校を開設し、共生教育を実施していることから、その教育を望まれ一家で転居されたというものである。そういうことから努力していきたいと思う。 教員については、県の採用であるが給与は国の負担もあることと、特別支援の子どもが増えていることからそのための教員の確保が必要なおことあり、普通学級の教員数がなかなか増えない状況がある。 方針については、基本的にはこの方針通りにできれば良いと考えているが、市内の各地域自治組織、保護者、一般市民への説明会が終わった段階で、ご意見やアイデアを見ながらどういことができるか検討したいと思う。	地域振興等について	地域振興について	学校統合後の地域の衰退を懸念
8	2019/7/3	段十ろう ホール	十日町地域自治組織 (役員)	市内全般	市内全般	…全国的にも少子化が進んでいる中で、教員が足りないなら増やすような知恵を絞って、少人数でもできる教育を考えられないか。夢があって教育方針が素晴らしい、ここに家庭を作ろうと思えるような十日町市にしてほしい。大統合をしない方向で案を皆で考えてほしい。	十日町市の教育が良いということで県外から転入された例がある。それは、平成25年に十日町小学校を改築した際に、併せて市立ふれあいの丘支援学校を開設し、共生教育を実施していることから、その教育を望まれ一家で転居されたというものである。そういうことから努力していきたいと思う。 教員については、県の採用であるが給与は国の負担もあることと、特別支援の子どもが増えていることからそのための教員の確保が必要なおことあり、普通学級の教員数がなかなか増えない状況がある。…	教育方針等について	少人数教育・小規模校の意義	教育方針・教育環境上の確認・意見
9	2019/7/3	段十ろう ホール	十日町地域自治組織 (役員)	市内全般	市内全般	10年後という現在の在校生のPTAにできるだけ早く説明するとしても関係ないと思う。…	複式学級校には、7-8月中に各学校の運営協議会及び小学校の現保護者には説明する予定である。中学校区単位を原則として地域自治組織の範囲とした中で、現PTA保護者と未就学児の保護者を対象に、基本的には一緒に説明会をしたいと考えている。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明対象者の適格性確認
10	2019/7/3	段十ろう ホール	十日町地域自治組織 (役員)	市内全般	市内全般	…これから説明会をする対象を地域自治組織に相談するというが、未就学児の保護者は組織化されていないため、どういところから統合に対する意見を挙げてもらうのか。	複式学級校には、7-8月中に各学校の運営協議会及び小学校の現保護者には説明する予定である。中学校区単位を原則として地域自治組織の範囲とした中で、現PTA保護者と未就学児の保護者を対象に、基本的には一緒に説明会をしたいと考えている。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
11	2019/7/8	松之山支所	松之山自治振興会 理事会	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	理解を得るには、子どもにもメリットがなければならないし、地域住民にもメリットがなければならない。子どもには、快適な環境にしてほしい。例えば水洗トイレであるとか冷暖房など何かしらのメリット、快適な学校というイメージが必要である。…	全ての学校で耐震化は終わっている。エアコンも普通教室全てに、5月には設置工事が完了した。トイレは、老朽化や臭いの強いようなところは改修し、洋式化を進めているところであるが、エアコン導入が緊急な課題となったため、洋式化を現在は中断している。	教育環境等について	教育・学校環境について確認・意見	学校統合におけるメリットの確認・意見
12	2019/7/8	松之山支所	松之山自治振興会 理事会	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	…もうひとつは、中学校には地域のための施設が併設されている事例もある。耐震化は終わっているのか。閉校する学校の活用を閉校までに検討願う。	(言及なし)	地域振興等について	閉校後の校舎の活用について	活用要望
13	2019/7/8	松之山支所	松之山自治振興会 理事会	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	まつのやま学園は、市内全域から就学できると聞いた。自分が山村留学の担当であったので、その当時の青木先生と先般話をしたところ、長野県で幼稚園の山村留学を始めるということであった。都会の環境では子どもたちを思うように教育できないから長野県に引っ越して、生きる力が強い子どもを育てることを始めるとのこと。教育の場として大自然の中で育てるという新しい波がある。全国から子どもを集めようという考えがある。	まつのやま学園は、市内全域から就学できるが保護者から送迎していただく。生きる力という意味ではまつのやま保育園も相当な力があると思う。キヨロロには、森の幼稚園という方法で、子どもたちの学びの場を提供している。ぜひ全国発信できれば良いと思う。地域の皆さんの力をお借りしなければできないことなので、松之山自治振興会でもご議論いただきたい。	教育方針等について	教育方針・内容について確認・意見	人を呼び込む魅力ある教育の実現について意見
14	2019/7/8	松之山支所	松之山自治振興会 理事会	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	高齢化は仕方ないにしても、少子化対策が弱いと思うのでもっとがんばってほしい。…	(言及なし)	地域振興等について	少子化対策について確認・意見	少子化対策の要望
15	2019/7/8	松之山支所	松之山自治振興会 理事会	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	…また、松代中学校が南中学校に統合する方針だが、仮に松代中学校がまつのやま学園に行きたいとなった場合、スクールバスの送迎などは検討してもらえるのか。	まつのやま学園には、学区外就学で松代中学校の生徒は通学することはできる。学区外就学は、保護者の責任で通学するという考え方であるが、松代地域からこぞってまつのやま学園に就学するとなれば、検討が必要だと思う。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	学区外就学
16	2019/7/8	松之山支所	松之山自治振興会 理事会	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	地域に学校がなくなることは非常に切ないという意味でいろいろな意見が出ると思う。保護者は、地域の話し合いでは意見を出せない。過去に保護者アンケートであればはっきりと意思表示されていた。教育委員会へ保護者から直接意見はないのか。	統合の方針を示す前にも、保護者から意見はある。未就学児をもつ母親が強く訴えてきた例がある。先ほどは、地域住民と保護者が一緒に会では保護者が意見を言いにくいという話があり、説明会を地域住民と保護者は分けてほしいということであれば、そのように対応する。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	丁寧な説明の要望等
17	2019/7/8	松之山支所	松之山自治振興会 理事会	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	このまま統合が進み、まつのやま学園がこのままであると、保護者としては不安になると思う。まつのやま学園には、全市的に就学ができるということを教育委員会が働きかけて、この形をこれからも継続するという考えはあるのか。	支援はさせてもらうが、できれば山村留学などを地域で検討してほしい。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	まつのやま学園の方向性・存続理由等について
18	2019/7/8	松之山支所	松之山自治振興会 理事会	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	PTAやこれから親になる人が、統合した方が良いという考えになれば、基本的には統合に向かうということであれば、保護者には誤解の無いようにしながら落胆することのないように説明してほしい。説明の仕方でも統合に意見が流れてしまうようなことが心配である。	10月にまつのやま学園で小規模な小中一貫校の全国大会があるので、全国ではどんな取組があるのか参考にしながら、今後どうするかを皆さんと相談したいと思う。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	丁寧な説明の要望等

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
19	2019/7/16	中里支所	中里地域まちづくり協議会 理事会	田沢小学校 貝野小学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	中里中学校と水沢中学校を比較して、少し新しい水沢中学校に統合する計画であるが、周辺部が中心部へ集約されるように見える。周辺地域の過疎化を防ぐために、同規模で若干の建設時期の違いしかない中里中学校に統合するよう、意見を聞いて方針を変更することはあるのか。意見は無かったのか。…	この方針を説明する中で、より良い考え方があれば検討はやぶさかでない。検討委員会では、水沢中学校の借地については資料提供せずに、子どもたちのより良い教育環境についてのみを検討いただき施設の状況等で水沢中学校に統合という方針になった。地域振興となると教育委員会だけでなく市全体として検討しなくてはならない。…	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
20	2019/7/16	中里支所	中里地域まちづくり協議会 理事会	田沢小学校 貝野小学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	…また、通学距離について、中里と水沢でどちらが多く遠くから生徒を集めてくるのか。	…通学については、どちらの中学校もスクールパスで通学している生徒があるので、どちらも同等の距離を通学することになる。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
21	2019/7/16	中里支所	中里地域まちづくり協議会 理事会	田沢小学校 貝野小学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	水沢中学校の借地の金額を教えてほしい。また、市が財政的に厳しい中で借地を解消すれば、その分を教育費に回せると考えられる。それでも水沢中学校に統合する理由を聞きたい。	水沢中学校の借地料は年間800万円程度である。グラウンドなど広い敷地が必要か検討し、できるだけ減らすことまたは購入も考えている。	借地料について	借地料について	水沢中学校の借地料問題
22	2019/7/16	中里支所	中里地域まちづくり協議会 理事会	田沢小学校 貝野小学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	まつのやま学園が複式となる場合に統合先は、南中学校より中里中学校の方が良いのではないか。将来的に津南町も考えると中里が中心となると思う。…	まつのやま学園については、令和13年度には中学校として複式学級となる見込みであるので、統合を検討しなければならない。なお、松之山地域では山村留学を取り組んでいたことがあり、また改めて山村留学に取り組む検討をしたいとの考えがあるため、その推移を見ていきたい。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	まつのやま学園の方向性・存続理由等について
23	2019/7/16	中里支所	中里地域まちづくり協議会 理事会	田沢小学校 貝野小学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	…借地料分が10年で校舎の解体費が賄えると思う。買収ができるのであれば、すでに買収していると思うのでむずかしいだろう。	(言及なし)	借地料について	借地料について	水沢中学校の借地料問題
24	2019/7/16	中里支所	中里地域まちづくり協議会 理事会	田沢小学校 貝野小学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	決まったことではなく、地域で意見を聞いて再考の余地があるものか。このまま統合を進めると決まっているなら、地域で説明しても意味が無いのではないか。	教育委員会としてはこれが最良として説明しているが、これ以上にいいアイデアや状況の変化があれば改めて検討の余地はあると考えている。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編計画の見直しの可能性確認
25	2019/7/16	中里支所	中里地域まちづくり協議会 理事会	田沢小学校 貝野小学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	地域の皆さんに説明する際に、借地のことで800万円払っても水沢中に統合する本当の理由は何か、納得のできる説明を聞きたいと思うので、資料等を持って十分に納得できる説明をしてほしい。	ご意見に感謝する。	借地料について	借地料について	水沢中学校の借地料問題
26	2019/7/16	中里支所	中里地域まちづくり協議会 理事会	田沢小学校 貝野小学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	清津峡から中里中学校へは10km近く距離があるのにさらに水沢となると、山間部の住人は子どもを作っても大変なばかりである。これを見て感じたのは、辺ぴな所を切り捨てていく方針にしか思えない。地域が元気になるには地域に子どもがいないと元気にならない。教育を受ける機会が平等に与えられていると言っても通学距離が遠いのはリスクが大きい。	子どもの数が減っているからこのような話をせざるを得ない。地域の皆さんが十分話し合いをされた中で、どういう方向にするか決めていただきたい。地域の皆さんの同意がなければ一歩も進めないと思っている。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	通学距離の延長懸念
27	2019/7/16	中里支所	中里地域まちづくり協議会 理事会	田沢小学校 貝野小学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	統合を受け入れる地域については、反対はない。統合される地域の皆さんによく説明して理解を得ていただきたい。特に、中里と水沢は同等の地域であるため、検討委員会で借地料を提示しなかったのも問題があると思うが、その点もよく説明してほしい。	本日、教育委員会の方針を説明し、これから保護者の方々や地域住民の方々に説明に入りたい。保護者の方々にはPTAを中心として相談したい。地域住民の皆様方には、いつごろ、どのような範囲で説明させていただいたら良いかご相談したい。本日この場でご回答をいただかなくて結構。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	丁寧な説明の要望等
28	2019/7/18	水沢公民館	水沢地区振興会(理事、総代)	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	報道で、水沢中学校と中里中学校が一緒になるというが、水沢中学校は受け入れ側であり、中里地域の皆さんがどのような考えを持っているのか現状を教えてください。また、借地料の問題が議会でも質問に挙がったが、地権者の理解を得た中で広大なグラウンドがあり、借地料も市内で一番高いのではないかと思う。中里地域では借地料がないとの話も聞いている。説明会あるいはそれまでの過程で、情報があれば聞かせてほしい。	中里地域には7月16日に説明を行い、借地料の問題も話があった。また、中里地域の皆さんは地元で中学校が無くなることで切ない気持ちも吐露されていた。中里地域の子どもたちが少なくなっているという現実があるという悩みのなかで議論されていくものと思う。借地料については、毎年800万円ほど支払っており、地権者の許可がなければ学校建設ができなかったもので、大きな感謝を申し上げなければならないのであるが、毎年800万円というのも市の財政にとっては大きなものになっている。それについては、縮減できないか、できれば買わせていただけないか。一方グラウンドが広大であるので、お返しできる部分がないのかどうか。多方面に渡りこれから検討しなければならないと考えている。 方針を定めたところだが、住民の皆さんにしっかりと説明申し上げ、市民が話し合って教育委員会任せではなく、意見交換しながらコンセンサスをとっていただければ有り難いと思う。	借地料について	借地料について	水沢中学校の借地料問題
29	2019/7/18	水沢公民館	水沢地区振興会(理事、総代)	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	今日の説明を基に、皆さんから後日新しいアイデアが浮かんだとかあれば、次の会で提案していただいても、まだ検討する余地があるという説明があったので、水沢地域としての考え方の方向性を出していくその初日と思っていただければ良いと思う。秋に向けて学校単位の説明会など動きがあるということで、自分たちの集落においても話題に取り上げていただければと思う。	(言及なし)	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
30	2019/7/23	松代支所	まつだい地域振興会 理事会	松代小学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	少子化となり中央に集中するのは仕方ないことだが、学校が統合されると松代地域で子育てする人が居なくなるのではないか。過疎化に拍車がかかる。教育環境や内容も変わるが、最終的には地域文化だと考える。松之山郷で生まれた子どもが妻有郷に入って、地域文化の中で育って行けるのか心配がある。学校統合にはどの地域も抵抗があると思うが、…	子どもが少なくなることは、教育委員会も地域の皆さんも一緒に悩みである。学区適正化委員会の皆さんも苦渋の判断の中で答申を決めていただき、教育委員会でも全員賛成ではなかったことから大変難しい問題である。地域の文化がなくなることであるが、孟地小学校が松代小学校に統合するとき、伊沢和紙で卒業証書を作るという特色ある教育活動を松代小学校へ引き継いでいただきありがたいと思う。教育委員会が願っていたのでなく、地域の皆さんが話し合って決めた。大地の芸術祭や国の重要文化財である松茸神社などは地域文化であり、子どもたちに学んでほしいと考える。学校名の提案については、統合の機会に受け入れ側にも伝えるので、議論していただきたいと思っている。	地域振興等について	地域振興について	学校統合後の地域の衰退を懸念
31	2019/7/23	松代支所	まつだい地域振興会 理事会	松代小学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	…学校名が十日町第一中学校、第二中学校、であれば十日町市の住民という認識になるのではないかと考える。	子どもが少なくなることは、教育委員会も地域の皆さんも一緒に悩みである。学区適正化委員会の皆さんも苦渋の判断の中で答申を決めていただき、教育委員会でも全員賛成ではなかったことから大変難しい問題である。地域の文化がなくなることであるが、孟地小学校が松代小学校に統合するとき、伊沢和紙で卒業証書を作るという特色ある教育活動を松代小学校へ引き継いでいただきありがたいと思う。教育委員会が願っていたのでなく、地域の皆さんが話し合って決めた。大地の芸術祭や国の重要文化財である松茸神社などは地域文化であり、子どもたちに学んでほしいと考える。学校名の提案については、統合の機会に受け入れ側にも伝えるので、議論していただきたいと思っている。	学区再編の進め方等について	学校統合に当たっての調整について	学校名の変更等について
32	2019/7/23	松代支所	まつだい地域振興会 理事会	松代小学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	松代小学校、松代中学校の耐震化についての状況と大規模改修や災害復旧についての市の方針はどうなるのか。…	松代小学校の耐震化は終了。松代中学校は、平成12年に耐震化と大規模改修を行っており、すぐに大規模改修が必要とは考えていない。この度、各学校全ての普通教室にエアコン設置を行った。命に関わるものについては早急に対応する。…	学区再編の進め方等について	学校統合に当たっての調整について	学校耐震化その他改修の状況確認

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
33	2019/7/23	松代支所	まつだい地域振興会 理事会	松代小学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	…少人数から大勢の中に入ると不登校になる心配があるのではないかな…	…不登校の可能性は統合に関わらずあると考える。市内の小中学生では0.74%、中学生では2.89%の発生率である。中学校では各種取組により、県平均程度に収まってきた。不登校は、家庭の環境によるものや特別支援が必要な子どもの増加によるものなどさまざまな要因があり一概には言えない。デメリットの解消に対する取組は、学校長の考えがあり、小規模校の飛渡第一小学校は、中条小学校や他の学校との交流活動を行っている。地域の要望があれば教育委員会も支援していく。 (言及なし)	教育環境等について	教育・学校環境について確認・意見	学校統合に伴う児童生徒の行動・心理面への影響懸念(いじめ、不登校問題等)
34	2019/7/23	松代支所	まつだい地域振興会 理事会	松代小学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	…子どもたちの登校に係る時間が30分早まり早起きしなければならないことをどう考えているか…		教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	通学交通環境の先行き懸念／情報不足懸念
35	2019/7/23	松代支所	まつだい地域振興会 理事会	松代小学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	…小規模校でのデメリットを統合しないで解消する方法を検討したのかどうか。統合するまでの間は、そのデメリットを解消する取組をやれないものか。	…デメリットの解消に対する取組は、学校長の考えがあり、小規模校の飛渡第一小学校は、中条小学校や他の学校との交流活動を行っている。地域の要望があれば教育委員会も支援していく。	教育方針等について	少人数教育・小規模校の意義	小規模校のデメリット解消努力確認
36	2019/7/23	松代支所	まつだい地域振興会 理事会	松代小学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	スクールバスの検討は避けておれない。松代周辺地域には子どもたちだけでなく地域の人の足になっているので深く検討したいと思う。第1便の始発時間が30分程度早まることで小学校に到着も早まるが、小学校が始まるまでどういう形で待つことになるのか。病院に通院される方も30分早まることで、今までと違うのでどうなるのか。帰りの便では、まつだい駅に着いてから周辺地域に送るバスがでるのか、保護者が迎えに行くのかで保護者の負担が変わるため検討してほしい。子どもたちが少なくなる中で市営バスの運営の採算が取れなくなると思うが、運行できるのかどうか。松代周辺地域は、冬期には午前7時に除雪が完了していない地域もあるため、豪雪地域として年間を通した通学について深く掘り下げないと住民の不安は解消されないと思う。	本日提示した資料が現在の検討状況であり、只今の質問に十分答えられないと思う。教育委員会だけでなく松代支所の力を借りながら、知恵を出し合って検討したい。バスの運行については、組合のようなものを作って安定的な運行ができないか、ひとつの案として考えている。採算が取れている路線はないと思うが、市行政として必要なバス路線は確保するし、スクールバスについては採算という考え方ではなく必要ことは、最小の経費で最大の効果を考えながら具体的な検討を進めていく。 小学校に早く着く子どもたちの対応では、学校の体制として午前7時30分までに、職員が必ず出勤しているので、学校で受け入れる。学校との調整により校時表の若干の修正があるかも知れない。病院に通院する人については、公共交通全体の関連があるので、松代支所との調整が必要になると思う。市内には、子どもがひとりしか居ない集落では、バスではなく乗用車で送迎しており、それも含めて検討したい。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	通学交通環境の先行き懸念／情報不足懸念
37	2019/7/23	松代支所	まつだい地域振興会 理事会	松代小学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	松代町当時から教育関係予算は、特別に配分してきた経過があると思う。また、地域の人も学校に思い入れが強く、PTAだけでなく子どもがいなくても、学校行事には最大限参加するという伝統が続いている。突然大規模校へ統合という話が出て、大規模校に子どもを集めるのでは、個性を伸ばす教育が難しくなる。小規模でも個性を伸ばす教育が求められてくるのではないかな。松代でそういう教育の制度や学校運営を求めてほしい。	小規模でもきまりと光る教育活動をしている学校は沢山ある。貝野小学校は30年連続リコーダーの全国大会出場という偉業を成し遂げた。飛渡第一小学校についても、環境教育に力を入れてきた。いずれも地域の皆さんの支援があった中で取り組まれた。特色ある教育活動は、教育委員会が指示するというよりも、地域の皆さんが学校と協働しながら作り上げるものと思う。教育委員会はそういった活動に対して支援する立場ではないかなと思う。松代地域に特色ある教育がより進んで、この地域で子どもを産み育てたいという人が出てきて、子どもたちが増えてくれればいいことであると思う。	教育方針等について	少人数教育・小規模校の意義	少人数教育のメリットについて意見
38	2019/7/24	吉田公民館	吉田地域自治振興会 (役員、教育文化委員、区長等)	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	(吉田中に小学校を併設し、小中一貫校の設置の地元要望に対して)	(希望に沿えないとして回答)	教育方針等について	小中一貫教育・小中一貫校についての意見	吉田地区への小中一貫校設置要望
39	2019/7/24	吉田公民館	吉田地域自治振興会 (役員、教育文化委員、区長等)	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	7月3日の説明会でも使われていた「子どもファースト」という言葉は、トランプ大統領のアメリカが良くなれば他はどうなっても良いという考え方であり、地域がどうなっても我慢しろということで、多様な考えは無視することであり、「子どもファースト」は使ってほしくない。	小さな学校にもメリットがあり、デメリットもある。子どもたちにより望ましい教育環境で可能性を広げるには、ある程度の規模が良いのではないかなという考え方である。小さな集団であると保育園の頃から人間関係が固定化してしまうという弊害がある。学校側の問題として、少人数では性格が合わないものが集まってしまうと連携がうまくいかないなどの話がある。子どもたちにとっては、ある程度の規模があることで、ふるさと十日町を愛し自立して社会で生きるという環境をつくることになると思う。ふるさと教育についても広い地域と視野で、多くの人と交じり合うことが子どもたちの可能性を広げるものと感じている。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	市教委の再編理念への批判
40	2019/7/24	吉田公民館	吉田地域自治振興会 (役員、教育文化委員、区長等)	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	なぜ一定数の学級数を確保することが、ふるさと十日町を愛すること、自立して社会で生きる子どもを育てることにつながるのか。	小さな学校にもメリットがあり、デメリットもある。子どもたちにより望ましい教育環境で可能性を広げるには、ある程度の規模が良いのではないかなという考え方である。小さな集団であると保育園の頃から人間関係が固定化してしまうという弊害がある。学校側の問題として、少人数では性格が合わないものが集まってしまうと連携がうまくいかないなどの話がある。子どもたちにとっては、ある程度の規模があることで、ふるさと十日町を愛し自立して社会で生きるという環境をつくることになると思う。ふるさと教育についても広い地域と視野で、多くの人と交じり合うことが子どもたちの可能性を広げるものと感じている。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
41	2019/7/24	吉田公民館	吉田地域自治振興会 (役員、教育文化委員、区長等)	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	小規模校では逃げ場がないと言われ、学区がその逃げ場を閉ざす要因だと思う。特色のある小規模校を残し、選んでそこへ行けるような形が望ましいと思う。これから教育が変わっていく中で、これまでの価値観のまま統廃合を進めることが、今までと同じ教育をすることになると危機感を持っている。	新しい学習指導要領が決まり主体的、対話的に学ぶ環境をどう整えるか。また英語が5・6年生の教科となるため、教諭の研修会等をさらに充実する必要がある。また、プログラミングについての考え方も小学校から教える。大きな改革だと思うが、子どもたちのためにしっかり対応したいと思う。 学校を選んで就学する学校選択制としている自治体もあるが、当市は今その考え方は無い。まつのやま学園については小中一貫校として開校し、市内全域から保護者が送迎して通わせることができる。ふるさと教育と英語教育に特色ある教育を実施しており、市外から希望して就学した例もある。鎧島小と吉田小は少人数となり、時には、学校の運動会を合同で行うこともあって良いのではないかなと思う。	教育方針等について	少人数教育・小規模校の意義	学区の撤廃要望
42	2019/7/24	吉田公民館	吉田地域自治振興会 (役員、教育文化委員、区長等)	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	中学校の再編では、信濃川から西側の中学校が一つも無くなるが、何か意味があってそうなっているのか。昨日松代中学校区で説明会があったようだが、どういう状況であったか教えてほしい。	川西側に中学校が無いということは特に意識したものではなく、南中と吉田中、松代中の統合は国道253の沿線にある地域的な連坦が持てるのではないかなという考え方である。東小学校の卒業生が十日町中と中条中に別れていた課題を十日町中に通うようにする。中条中に下条中と川西中を統合するが、下条中の生徒数が減少していることと、川西中は将来的に2クラスを維持できなくなる見込みがあることから、大きな規模に再編してはどうかという考え方である。	学区再編の内容等について	川西側への中学校存続要望	川西中問題
43	2019/7/24	吉田公民館	吉田地域自治振興会 (役員、教育文化委員、区長等)	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	学校が地域に及ぼす影響や役割などを置いて、人数の集約だけになっているのではないかな…	貴重なご意見としてありがたく承る。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
44	2019/7/24	吉田公民館	吉田地域自治振興会 (役員、教育文化委員、区長等)	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	…これからの教育はAIやプログラミングなどデジタルを深掘りしたものになると思う。距離を無くすことができ、画面を見ながら授業ができる。あえて集約して学校を無くさなくてもいいのではないか。集団教育が必要な場合はそういう機会を作れば良い。地域に配慮しながら学校の集約について話をしないと、反対となる。IT関係の機器に莫大な費用がかかると思うが、集約しなくても教育できる環境が整ってきている。それを含め検討してほしい。	貴重なご意見としてありがたく承る。	教育方針等について	教育方針・内容について確認・意見	技術革新による遠距離学習の可能性指摘
45	2019/7/24	吉田公民館	吉田地域自治振興会 (役員、教育文化委員、区長等)	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	今の流れは結論ありきで説明会を開き、最終的には市の主導で再編するという諦めムード的なものもあると思う。…	…他の説明会の中で、この方針が絶対なのかという質問があるが、より素晴らしいアイデアがあれば検討させていただきたいという姿勢である。…	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
46	2019/7/24	吉田公民館	吉田地域自治振興会 (役員、教育文化委員、区長等)	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	…鎧島・吉田小学校の当事者としてれば、どちらに統合としても受け入れられると思うが、中学校に関しては、松代中学校区では南中に行きたくないという話を聞いている。また川西側に中学校が無くなることも、市の政策の流れが市の中心部に全て施設が集約される形が見える。吉田地区とすれば昨年要望書を提出したものが第一の希望であるが、松代、吉田、川西とまつのやま学園も含めて川の西側に学校を再編し、上沼道のインターなどあえてシンボリックな環境を作ることで、人の流れを川の西側に持ってくるという方向性を市が将来像を示して、吉田クロカンコースや景観などの教育環境、生活環境を整え、中心部だけでなく川の西側にも活性化を図るような対策を行わないとそのうち地区が無くなってしまう危機感がある。	川の西側に、松代中、吉田中、川西中を再編ということもひとつのご提案であると思う。他の説明会の中で、この方針が絶対なのかという質問があるが、より素晴らしいアイデアがあれば検討させていただきたいという姿勢である。今のご意見も地域全体の要望があれば、教育委員会として検討しなければならないと思う。松之山中学校について、令和12・13年度に複式学級となることが予想され、課題と思っているが、旧松之山町で山村留学を受け入れたことがあり、それについても検討が始まっているようである。その推移を見ながら、人数を維持できるならばまつのやま学園として継続する。そうでなければ、あらためて地域の皆さんにご相談しなければならないと考えている。	学区再編の内容等について	川西側への中学校存続要望	学校統合後の地域の衰退を懸念
47	2019/7/24	吉田公民館	吉田地域自治振興会 (役員、教育文化委員、区長等)	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	吉田中学校が南中学校に統合することで、吉田地区から世帯の流出が懸念される。この方針にはそういうことが考えられているのか。	そういうことは想定していない。複式学級を避けるために子どもが小さいうちに転居という例はあるが、将来的統合するからということでの予測はわからない。	地域振興等について	地域振興について	学校統合後の地域の衰退を懸念
48	2019/7/24	吉田公民館	吉田地域自治振興会 (役員、教育文化委員、区長等)	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	教育の選択肢の無い地域に子育て世代は移動しないと思う。右肩下がりのグラフを何とかしたいのなら、人に来てもらうしかないが、学校がある地区への移動は大いにあると思う。教育の内容が重要で、過疎化が課題の先進地は、教育の先進地になることで人口の流入が増えるケースが非常に多い。子育て世代が移動してくるには、教育環境が整っていることが大前提だと思う。	島根県の手島町では、高校改革により都会から生徒が増えてきていると聞く。当市でも飛渡第一小学校が、平成30年度は11人で2クラスの複式学級であったが、これから児童が増えて令和6年度には29人になる。この中には都会から移住してきた世帯の子どもも入っている。しかし、未就学児の保護者の一部からは中条小学校へ早く統合してほしいという意見もある。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	学校閉校地域からの人口流出懸念
49	2019/7/24	吉田公民館	吉田地域自治振興会 (役員、教育文化委員、区長等)	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	結論ありきでなく説明して、保護者の生の声を聞いて地域の声と併せて検討してほしい。保護者からは吉田地区で要望したことが何年もかかるようなら、早く複式解消の統合をしてほしいという話があるかもしれない。また、歩いて通える学校が良いという考えもあり、折衷案として吉田中学校に小中一貫校と言う要望をした。その後になんかになったのかという説明をしておらず、新聞報道だけが先行して、もう決まったこととして市が動いていると保護者は思っているのではないかと。早い段階で説明会をした方がよいと思う。	(希望に沿えないとして回答)	教育方針等について	小中一貫教育・小中一貫校についての意見	吉田地区への小中一貫校設置要望
50	2019/7/29	千手中央コミュニティセンター	川西地域振興会 理事会	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	川西中学校が耐震化工事により以前より小さくなった。この再編方針では、統合されて廃校となる。耐震化にあたり校舎を小さくして、生徒が入れないから統合すると受け取れる。お金をかけてわざわざそんなことをしたのはなぜかはっきりとした理由をうかがいたい。下条中についてもお金をかけて耐震化したのに、統合するというのが納得できない。この方針を分かっていたなら、なぜ耐震化工事をしたのか。	川西中学校の教室棟は1学年4クラスあり特別教室棟は別にあった。耐震化は平成28年2月に完成しており、国の事業としての考え方が、その時の在籍する子どもの数でクラス数が決められるというもの。現在の1学年2クラスの教室となり、特別教室も含めた教室棟になった。第1次の適正化の方針が平成22年の2月に策定し、平成30年度までの10年間を計画していた。中学校は現状を維持するという記述であった。第2次方針については、昨年の7月から検討が始まったもので、子どもが少なくなるという議論の中で、統合したらまた統合とならないようにしてほしいとの意見が強かったと思う。そのために中学校では1学年2クラス以上という基準にしながら統合を考えたという答申であった。その答申を受けて教育委員会は最終的に令和10年度を目標とした方針にした。	学区再編の内容等について	川西側への中学校存続要望	再編組合せの確認・意見
51	2019/7/29	千手中央コミュニティセンター	川西地域振興会 理事会	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	小中一貫教育・小中一貫校などの考え方を検討していたと思うが、なぜ今更こんな話をするのか。もっと長い目で見るべきではないか。児童生徒数の推計には明らかに偏りがある。周辺部だけが極端に減少し、中心部はさほど減っていない。中心部をもっと再編すればいいと思う。学区の集落の区割りを変えていけば、極端に多い学校にはならないのではないかと。	学区の集落の区割りについては、基本的には今の学区が合理的な理由により決められたものであると思う。東小学校については、新座地区と大井田地区が通っているが、中学へは新座地区の子どもたちは十日町中学校へ、大井田地区の子どもたちは中条中学校へ通っている。6年間の友達関係があるので一緒に十日町中学校へ通わせたいということで提案した。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	児童数の将来推計に偏りあり(周辺部の減少が過大)
52	2019/7/29	千手中央コミュニティセンター	川西地域振興会 理事会	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	中学校の統合について、原則大規模改修は行わず既存の学校施設を活用しているが、大金をかけて耐震化した学校をなぜ活用できないのかという意見はもっともである。中条中学校は借地があると聞いたが、川西中学校の全敷地が市の所有ということから、この統合には無理があるのではないかと。方針にあるように、豊かな環境を活用しながら実りのある学校教育を進めたいというのであれば、周辺部の活性化を考えてほしい。なぜ旧十日町市に集中させる必要があるのか、もっと広い視点で方針を検討してほしい。	学校の耐震化については、国が平成27年度までに達成するようにという方針があり、当市は最終的に平成28年度末に達成できた。大きな投資については一段落と考えているが、危険な状態や緊急的な状態になれば改めて手当てしなければならない。その一貫として、エアコン設置については命に関わる問題ということで、今年5月末までに対応した。借地について、中条中学校には面積が641㎡で3万円余りの借地がある。借地についてはできるだけ解消していきたいと考えている。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	設備投資と学区再編案の方向性に整合性が認められない
53	2019/7/29	千手中央コミュニティセンター	川西地域振興会 理事会	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	上野小学校区は、保育園が橋から統合され、仙田小学校が統合され、今まで受け入れてきた立場である。市長が推進する、住み継がれるまちづくりということで、地域に愛着を持った活動に取り組んできた。この方針は数が表に出て教育の一極集中という感じがして、地域の活性化や地域の特性を活かすことには逆行するものと思う。上野振興会として、子どもたちに自分たちの地域を継いでもらいたいとして活動している。川西中が中条中に統合することがいいのかどうか。景観的にも良い場所なのに、河岸段丘側に中学校が無くなる。松代、吉田、川西と一緒に、吉田地区でも良いと思うが、川西側に中学校があっても良いと思う。地域を愛する子どもたちを育てる環境として何がよいのか。もう一度考え直してほしい。	川西側になぜ学校を残せなかったかについては、川西中学校は1学年2クラスの規模で、当面は松代中と吉田中を受け入れられない。地域に愛着のある活動については、地域の支援なしではできないと思っている。エリアが広がった場合にその活動ができないかという、色々な要素が出てできると考える。旧川西町は昭和31年に合併して、その5・6年後に川西中学校ができ、千手中学校と上野中学校が統合したという経過がある。自分自身がその7年目の入学であり、新しい環境の中でも地区にこだわらず学びができた。学区が広がっても子どもたちは新しい文化を吸収できる力があると思う。	学区再編の内容等について	川西側への中学校存続要望	地域振興の偏り懸念
54	2019/7/29	千手中央コミュニティセンター	川西地域振興会 理事会	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	橋地区振興会としては、橋小学校の存続について教育長に要望書を提出した。地域の皆さんは橋小学校が無くなることに非常に関心があり、450世帯のうち407世帯1,254名の署名をいただいた。学校が無くなると過疎化が進んでしまうと思う。…	先般、橋地区振興会様から要望をいただき、地域に学校がなくなる切なさや良々わかる。何とか学校を残せないかということであるが、一方で保護者にはある程度の規模で学ばせたいという考えもあると思う。小規模な学校でもメリットがあり、その反面デメリットがある。統合により学ぶ環境が少しでも良くなればという考え方で提案している。…	学区再編の内容等について	再編(統合)反対・学校存続要望	学校統合後の地域の衰退を懸念

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
55	2019/7/29	千手中央コミュニティセンター	川西地域振興会 理事会	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	…川西中学校の統合で川西地域がますます過疎化になる。川西地域に小中一貫校という考えは無かったのか。下条地区でも小学校と中学校を一緒にしてから5・6年だと思う。小千谷南中学校も人数が少なく70人割っていると思う。川西中は、10年後でもまだかなりの人数がいるので、学校を残してほしい。	…小中一貫校については、川西中学校に新たな校舎を建築しなければならず、相当な費用が必要となる。今後10年間については、大きな投資はしないという方針の中で、新たな小中一貫校の考え方は持っていない。	学区再編の内容等について	川西側への中学校 存続要望	小中一貫校化の要望 (値域に学校を残すため)
56	2019/7/29	千手中央コミュニティセンター	川西地域振興会 理事会	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	教育長が、千手中学校と上野中学校が統合したと言われたが、中条中学校との統合は規模も移動距離も全然違うと思う。川の西側に中学校を一つ残してほしい。改修後の川西中学校では教室数が足りないと言われたが、なぜそれを見越して改修ができなかったのか疑問である。わざわざ小さく改修して、統合には教室数が足りなくて学校を残せない、なんていうのは本末転倒である。何でそんな改修をしたのか。	平成28年2月の改築であるが、計画を作る段階での子どもたちの数を基に設計している。その当時に中学校統合を議論するという環境ではなかったため、ご容赦賜りたい。2クラスの生徒数なのに3から4クラスの規模の学校を建築するには、国の補助事業対象外となって、市単独の資金で建築することになる。不確定な要素を考慮して市が学校を建築することは、当時の発想には無かった。	学区再編の内容等について	川西側への中学校 存続要望	設備投資と学区再編案の方向性に整合性が認められない
57	2019/7/29	千手中央コミュニティセンター	川西地域振興会 理事会	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	大規模な投資をしないということなら、給食センターがある川西中学校を活用することは理に合っていると思うので、再考してほしい。	教育委員会は方針を定めたが、説明会をする中で色々な意見をいただこうと思う。教育委員会の考え方と整合する良いアイデアがあれば、積極的に検討しなければならないと考えている。	学区再編の内容等について	川西側への中学校 存続要望	設備投資と学区再編案の方向性に整合性が認められない
58	2019/7/29	千手中央コミュニティセンター	川西地域振興会 理事会	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	説明について2度納得できないという意見があった。納得できないという意見が強かった場合はどのようにするのか。中学校が無くなることで、地域の人達の不安と残念という思いがある。	納得できないということで大きな反対があれば、教育委員会が考えた方針通りには進まないということである。旧松之山町では山村留学という制度で都会の子どもたちを受け入れ学校に通わせていた。児童・生徒数の推計は、生まれた子どもの数の積み上げである。今後子どもの数が増える方向があれば、川西中学校は当面1学年2クラスを維持するので存続の可能性はある。	学区再編の内容等について	川西側への中学校 存続要望	地域理解がない場合の市の対応確認
59	2019/7/30	中央公民館	十日町地域振興 連合会 理事会	市内全般	市内全般	説明会等ではどのような反対意見が挙がっているのか。参考事例を数件教えてほしい。	松代地域からは反対署名をいただいた。松代地域から南中学校への通学に60分弱で今までより30分余計にかかることで子どもたちの負担が大きくなることへの不安。閉校することで地域がいっそう寂れてしまう不安がある。パブリックコメントでは、飛渡第一小学校の関係で14件の統合反対意見があった。平成30年度は児童数11人であったが、今後増加する見込みがあるということで残してほしい。また環境教育に特色ある教育をしており、地域の皆さんとそれを大事にしていきたいということである。最近、橋地区で統合に反対し存続を要望する署名をいただいた。基本的には、地域に反対があれば統合は進められない仕組みになっている。できるだけ丁寧に説明申し上げ、ご理解を賜りたい。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等 について確認・意見	他の説明会の状況等 確認
60	2019/7/30	中央公民館	十日町地域振興 連合会 理事会	市内全般	市内全般	地域住民に対する説明は、どういう形を考えているのか。地区振興会なのか、教育委員会主催で意見をうかがうのか教えてほしい。	今後地域にどんな形で説明にうかがえばよろしいかという相談である。学校へは個別に説明するが、地域自治組織の了解なしで、地域への説明に入ろうと思っていない。ひとつの提案として11月にこの地域全体の説明会をイメージしている。また、学校区ごとなど説明会の希望があればお邪魔させていただく。主催は、教育委員会でも、振興会主催のものに説明にうかがってもどちらでも結構である。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等 について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
61	2019/7/30	中央公民館	十日町地域振興 連合会 理事会	市内全般	市内全般	当地域では、東小学校が中学校へ進学するエリアが変わるということだが、大井田地区は変わるが新座地区は大きな変化がないので理解されると思う。具体的に各振興会にどう説明をするかについては、よく方針を見返してみないと分かりづらい部分がある。振興会で理解をされ、連合会で意見をうかがう形をとった中で、連合会の意見のまとめをしなくてはならないと思う。	丁寧な説明を繰り返していきたいと思う。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成 の在り方について	
62	2019/7/30	中央公民館	十日町地域振興 連合会 理事会	市内全般	市内全般	説明を受けたのは、地域連合会の役員だけであるので、これをもって説明を終わったと理解しないでほしい。できるだけ細かい単位で、地域の皆さんに丁寧に説明して了解を得るのが大事だと思う。地域の振興会を回って説明したから了解を得たということにはしないように願う。	丁寧な説明を繰り返していきたいと思う。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成 の在り方について	
63	2019/7/30	中央公民館	十日町地域振興 連合会 理事会	市内全般	市内全般	自分たちにあまり関係がないからではなくて、十日町市全体として皆で協力して考えるという説明の仕方が大事だと思う。松代、松之山、橋を全部含めて一緒に考えることによって、共感できたり歩み寄っていけるのではないかとと思っている。うちの地域は、東小学校と十日町中学校だからいいという考えは捨てて、市として捉えていく方が説明としてはいいのではないか。	今日お持ちした方針に基づいて、どの地域でも同じ説明をさせていただこうと思っている。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、 進め方等への確認・ 意見	説明会の基本方針・位置づけの提言
64	2019/7/30	中央公民館	十日町地域振興 連合会 理事会	市内全般	市内全般	地区振興会の皆さんが、説明の仕方をそれぞれが判断いただきながら、地域住民の皆さんの意見をうかがう必要があると思うが、今この場で結論は難しいのでご理解いただきたい。	(言及なし)	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成 の在り方について	説明会の基本方針・位置づけの提言
65	R1.8.5	貝野小学校	貝野小学校保護者 (3～5才児含む)	田沢小学校 貝野小学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	水沢中学校と中里中学校を建築年の新しい水沢中学校に再編するということだが、新しい校舎を建設するのか、今の校舎を利用するのか。	水沢中学校の方が若干新しいことと給食の配送設備が整備されていることがある。統合したがまたすぐに統合とならない方が良いという考えから、令和13年に市全体として888人の中学校生徒の予測がある。津南中等教育学校に進む子どもについては考えていないわけで、例年30人から40人が津南中等教育学校に進学することを考えると、市全体で850人程度になると思う。教育委員会としては、離れた学校に通うにはスクールバスを運行する。子どもたちを運ぶ人数は少ない方が良いとなる。それと共に、市町村合併した平成17年に水沢中学校の生徒が167人、令和13年度は89人の見込みである。中里中学校については、平成17年に219人で令和13年度には87人の見込みである。こうしてみると、中里中学校の方が生徒の減少率が高いということが想定されることから、水沢中学校に再編してはどうかということである。水沢中学校についてはひとつ課題があり、校地に借地があり借地料を支払っている。学区適正化検討委員会では、お金のことではなく、子どもたちの学ぶ環境を最優先に考えてほしいということで議論した結果、水沢中学校ということで現在地の校舎を利用する。	教育環境等について	教育・学校環境について確認・意見	再編に当たっての校舎 整備の有無確認

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
66	R1.8.5	貝野小学校	貝野小学校保護者 (3～5才児含む)	田沢小学校 貝野小学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	学区の再編が確定した場合の新入学児童に対する田沢小学校への学区外就学許可条件は決まっているのか。それとも統合が正式決定してから検討することになるのか。	これには先例があり、倉俣小学校が田沢小学校に統合するにあたり、統合の1年前の新入生が3人であった。学区外就学の許可条件としては、転居したけれども年度末まで続けて通いたいなど、決められたいくつかの条件により田沢小学校に通いたいという方がいらした。また、統合が決まっているので、1年前倒して統合先の田沢小学校に入学したいという希望された方もあり、田沢小学校に通われた。3人のうち1人は通常の条件によるもの、1人は統合先への1年前倒しによるもの、もう1人はご兄弟が倉俣小学校に在学していたのでそのまま入学された。令和2年の4月に新1年生になる児童の保護者の方は、申請していただいて、1年前倒して許可したという倉俣小学校の先例にならって対応したい。	教育方針等について	学区外就学について 確認・意見	学区外就学許可の条件について確認
67	R1.8.5	貝野小学校	貝野小学校保護者 (3～5才児含む)	田沢小学校 貝野小学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	申請をすれば許可される可能性が高いということか。	そのように対応したいと思う。来年度新入学の子どもが、1年間貝野小で過ごして、統合で新しい環境に入るといよりも、入学時から新しい環境の中でということは、親として当然考えることだと思うので、配慮しなければならないと考えている。	教育方針等について	学区外就学について 確認・意見	学区外就学許可の条件について確認
68	R1.8.5	貝野小学校	貝野小学校保護者 (3～5才児含む)	田沢小学校 貝野小学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	今日来れなかった保護者に内容がわかるように、この説明会で挙がった質問と答弁の内容を後日配布してもらえるのか。	記録を残しているので、まとまったらPTA会長さんに確認していただいたうえで、皆さんに配布したいと思う。少し時間をいただくかも知れない。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について 確認・意見	説明会等の在り方について 確認・意見
69	R1.8.6	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田小・鎧島小 合同 ・学校運営協議会 ・保護者 (3～5才児含む)	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	7月3日十日町地域自治組織への説明会での反応はどうだったのか。	この方針に対して憤りを感じるという発言があった。中学校の再編では、東小学校が全員十日町中学校へ進学させることになり、大井田地域の皆さんにとって中条中学校を支えてきた歴史がある中で、このような提案をされても困るという発言があった。また、これからの説明会についての段取り等の質問があった。 これまで9回の説明会をしている中では、地域に学校がなくなることは非常に切ない。地域の拠り所になってきたものが、子どもたちが少なくなってきたことにより閉校されるということだが何とかならないのか。松代中学校の保護者の方からは、松代中学校から南中学校へ通うことになると、30分近く通学時間が余計に掛かってしまい、全体では1時間弱の通学時間ということで、子どもたちに負担となるのではないか、というご心配の声をいただいた。スクールバスの運行については、より時間が短くなる方法について、これから松代支所とも検討したいと回答した。地域に反対があれば進められないと説明している。条例により、地域自治組織に公の施設の設置や廃止について意見を求めなければならない。それがもし反対であれば、思うようには進められないことになる。地域自治組織の判断には、地域の皆さんの考えが大きい背景にあると思っている。質問の中には、この方針を絶対にこのとおりに進めるのかというものもあったが、より良いアイデアがあれば検討すると答えている。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について 確認・意見	他の説明会の状況等 確認
70	R1.8.6	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田小・鎧島小 合同 ・学校運営協議会 ・保護者 (3～5才児含む)	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	保護者の意見の中に、吉田小学校と鎧島小学校の複式学級を解消したいという思いはある。吉田小と鎧島小がひとつになるということに対する障害は、若手にはないと思うが懸念されることがある。吉田小または鎧島小の校舎を使って統合した場合に、吉田中学校に小中一貫校とならないことで、知らないうちに中学校が統合されてしまうという不安がある。地域には小学校がひとつだけ残ることに、賛成しにくい思いがある。…	松代地域、橘地区から反対の要望をいただいたが、本方針の説明をする前に新聞報道等を見て振興会等の皆さんが動かれたということである。ひざを突き合わせながら説明させていただくことで、気持ちの変化をいただけるのではないかと考えている。また、吉田中学校が知らないうちに無くなることはない。地域の皆さんが残したいという気持ちが強ければ、教育委員会として動けないと思っている。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	地域の意向・意識等への配慮要望
71	R1.8.6	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田小・鎧島小 合同 ・学校運営協議会 ・保護者 (3～5才児含む)	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	…新聞を見ると、川西側の松代、橘、吉田に反対の意見が挙がっていて、市の中心部に全ての環境が持っていかれるという不安がある。子育て世代だけでなく、将来子どもが戻ってきたときに、教育環境が川の向こう側の市の中心部に移ってしまうことが予想される。そうならないように、松代と川西を含めて、クロスカントリーコースや素晴らしい景観など特色がある吉田の地域に小中一貫校を作り、将来的にはまつのやま学園の受け皿にもなり得るという長期的な考えで学校を残してほしいと思う。高規格道路のインターがほしいと要望会で意見が出ていたが、市として特色ある学校として残し、生活環境と働く環境や人の流れを市の中心部だけに持っていけないで、反対意見が出ている地域の気持ちも汲んで、学校再編を慎重に進めてほしい。	…しかし、子どもの数が令和13年度には、吉田中学校は30人に減ってしまう。クロカンや駅伝にがんばってきた学校であるが、学び合い鍛えあう環境が十分できるのか心配である。どうしたら子どもたちにはつらつとした中学校生活を送らせることができるのかを考えていただければと思う。	学区再編の内容等について	川西側への中学校 存続要望	
72	R1.8.6	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田小・鎧島小 合同 ・学校運営協議会 ・保護者 (3～5才児含む)	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	人が減るのは数字を見れば分かるが、市として人が増えるような政策ができないか。例えば、スキーを特色として松代を含めて環境整備を考える。中心部だけではなく人が増えるようなアイデアを出して、数字が上向きになるような政策を期待している。減っていくだけの数字では地域住民としては寂しい。この学区の再編は良いところを潰してしまうのではないか、そんなに上手くいかないと思う。吉田地区は後援会がバックアップしている。保護者の関わりも今のようにはできなくなるのではないか。大きな学校の良いところもあるが、統合したら保護者が関わりなくなり、不登校やいじめがあるなど、良いところばかりではなく、個性が埋没してしまうということもある。人数だけの括りよりも特徴を持たせるような良い案を提案してほしい。	地域振興は大事であり、それがベースになり地域の人口も増えていく要素も生まれると思う。市では地域おこし協力隊の人達が市外から来て7割程度が定着している。より魅力ある十日町市にしながら、外部人材を受入れ、移住を増やすという考え方も持っている。また、特色ある教育活動は大切だと思うが、学校と地域の皆さんが話し合い、地域の皆さんのご支援をいただく中で特色ある学校づくりが展開されてきたと思う。吉田地区が、クロカンや駅伝を小学校のうちから子どもたちを鍛え、それが中学校で花開いていると思う。素晴らしい伝統については、これからも伸ばして生きたいと思っている。子どもの数、生徒を増やすということでは、松之山地域で合併前に山村留学という制度で、都会の子どもを松之山に住まわせて松之山の学校に通わせたとという経緯がある。まつのやま学園も子どもたちが少なくなってきたため、存続が難しくなるという話をしたら、地域の皆さんがまた山村留学について改めて検討したいという話をいただいている。それについては、地域の力という要素が非常に強いと思っており、支援させていただくが教育委員会が先頭に立ってできないと思う。松之山地域には、東京松之山会という組織があり、そういう人材を活用しながら自然豊かなところで学ばせてはどうかと首都圏の教育委員会に働きかける検討が進んでいるのではないかと期待している。	地域振興等について	地域振興について	学校統合後の地域の 衰退を懸念
73	R1.8.6	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田小・鎧島小 合同 ・学校運営協議会 ・保護者 (3～5才児含む)	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	松之山の山村留学というのは、学区に関係なく松之山に通うことができるということか。	まつのやま学園については、特色ある教育活動として小中一貫校を平成29年度から始めた。英語教育とふるさと学習に特色を持たせており、教育委員会としては支援する立場である。市内どこからでも保護者の力で通わせるのであれば通って良いという方針をとっている。山村留学については、都会の子どもを受け入れることでやってきた経過がある。	教育方針等について	学区外就学について 確認・意見	まつのやま学園の学区 外就学について確認

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
74	R1.8.6	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田小・鎧島小 合同 ・学校運営協議会 ・保護者 (3～5才児含む)	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	吉田中学校が、スキーが強い学校として特色を出して地域ががんばれば、学区に関係なく通学して良いということになるのか。	この度の全国中学校スキー大会では、吉田地区に皆さんのご協力をいただき大成功に終えたところである。入賞した子どもたちは、南中、川西中、松代中の子どもたちであり、吉田中だけが出場したということではないため、それには検討が必要かと思う。	教育方針等について	学区外就学について 確認・意見	学区外就学許可の条件について確認
75	R1.8.6	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田小・鎧島小 合同 ・学校運営協議会 ・保護者 (3～5才児含む)	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	地域の中で検討して学校作りを提案し、市と協議したうえで、学区外からも募集する制度を作ることは可能か。	吉田地区の皆さんが市外から子どもを連れてくるということであれば、市教育委員会と市外の教育委員会の話し合いの中で許可するという運びになる。	教育方針等について	学区外就学について 確認・意見	学区外就学許可の条件について確認
76	R1.8.7	上野小学校・食堂	・上野小学校学校運営協議会 ・上野小学校保護者 (3～5才児含む)	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	なぜこの再編計画になったのか。川を跨いで統合するのはなぜか。	中学校の再編は川を跨ぐことになるが、1学年2クラスという教育環境を基本に組み合わせを検討した。検討の中では川西中学校に松代中学校と吉田中学校の統合を検討したが、バス路線などの利用も検討するなかで、松代中、吉田中については南中学校に統合するとしたのは、国道253で繋がり連坦する地域であるとの考えである。川を跨ぐことについては、上野の交差点から中条中学校まで車で12分程度であり、大きな支障があるわけではない。	学区再編の内容等について	川西側への中学校 存続要望	
77	R1.8.7	上野小学校・食堂	・上野小学校学校運営協議会 ・上野小学校保護者 (3～5才児含む)	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	子どもが学校に行っている時に、大地震があり橋が壊れた場合はどうするのか。	大災害が起きた場合に橋を渡る、トンネルを通る、雪の時期には雪崩がおきるなど、どういう状況になるか自信を持った回答はできないが、子どもたちが学校にいる限りは、すぐに帰宅できなくても学校内での安全対策をしっかりと対応したい。	防災・災害について	防災について	通学路にある橋梁の被災懸念
78	R1.8.7	上野小学校・食堂	・上野小学校学校運営協議会 ・上野小学校保護者 (3～5才児含む)	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	橋が老朽化しているため、大きな地震のときに大丈夫とは言えない。なるべくリスクを減らした方が良いと思う。	貴重なご意見としてありがたく承る。	防災・災害について	防災について	通学路にある橋梁の被災懸念
79	R1.8.7	上野小学校・食堂	・上野小学校学校運営協議会 ・上野小学校保護者 (3～5才児含む)	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	7月29日の川西地域振興会で説明しているが、その際に質問に対しどんな答弁をしたのか。	川西地域振興会の理事会で説明させていただき、幾つか質問があった。(7月29日の主な意見等と重複するため記載省略)	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等 について確認・意見	他の説明会の状況等 確認
80	R1.8.7	上野小学校・食堂	・上野小学校学校運営協議会 ・上野小学校保護者 (3～5才児含む)	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	方針の中に1学年1学級とあるが、この1学級の人数は何人が教えてほしい。また、児童生徒数が今後減っていく予測だが、1学年1学級を確保できる人数に増えた場合は、学校を存続することができるのか。子どもたちが、このまま学校が無くなるという寂しさの中で学校生活を送ってしまうのではないか。何かの要因により児童生徒数が増え、1学級の人数を確保できれば学校が存続するということを併記できないか。	第2次方針はこれで決定であるが、市は移住定住の施策を取り組んでおり、地域おこし協力隊の皆さんが7割くらいは定住している。施策が功を奏して子どもの数が増えるようならありがたい。1学級の人数については、「引き続き2の学年の児童数の合計が16人以下の場合は、1学級とする。ただし、第1学年の児童を含む学級にあっては、8人以下の場合、1学級とする。」という基準である。1学年9人以上であれば良いことになる。	学区再編の内容等について	再編(統合)反対・学校存続要望	学校存続要望
81	R1.8.7	上野小学校・食堂	・上野小学校学校運営協議会 ・上野小学校保護者 (3～5才児含む)	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	方針を決定したから、これから学校存続の署名をしても変わらないということなのか。	現在、松代中学校区と橋小学校区から反対署名と学校存続の要望をいただいている。何れも当方が説明させていただく前に署名をされているので、これから地域の皆様に当方の説明をご理解いただけるよう、教育委員会として努力したい。地域にご心配があることは、しっかりと受け止めている。 20ページの小学校の再編スケジュールにあるように、教育委員会が地域や保護者等に方針説明を行い、保護者の同意があり、要望がなければその先に進まないということである。要望があっても地域自治組織へ公の施設に関する協議を行い、了解がなければ学校設置条例の改正には進まない。統合に進まないということである。教育委員会が方針を決定したが、地域の皆様、保護者の皆様のご了解なしには進めないという計画である。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編計画の見直しの可能性確認
82	R1.8.7	上野小学校・食堂	・上野小学校学校運営協議会 ・上野小学校保護者 (3～5才児含む)	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	上野小学校と橋小学校の児童数の減少だけでなく、千手小学校も同様に推移すると思う。方針を検討する中で、千手小学校を含めた川西地域で1校という再編の考え方があったか。	橋小と上野小の統合は、第1次の学区適正化方針にも計画され、この度の第2次方針にも引き続き検討され計画された。千手小学校は、複式学級が始まる見込みは当面無い。	学区再編の内容等について	再編組合せについて 確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
83	R1.8.7	上野小学校・食堂	・上野小学校学校運営協議会 ・上野小学校保護者 (3～5才児含む)	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	生徒数を確保して、学級数を確保してクラス替えが可能になるということだが、中学校の統合に理解を示す方は少ないと思う。コミュニティ・スクールができて、学校運営協議会が始まったばかりであり、教育について振り返りの議論ができていない状態の中で、統合の理解が進まないのではないか。信濃川西岸で吉田と川西の面積で比較して、20市ではどのような位置付けになるのか。	1校あたりの児童数は、方針の9・10ページに載っている。面積あたりでは、津南町も湯沢町も中学校は統合で1校になっている。近隣の自治体では統合を進めてきた状況がある。川の西岸地域に中学校を残したいという考えは、吉田地域の皆さんも言っている。これから各地域で説明会を行う中で、皆様からの意見が教育委員会の考え方と整合するような良い考えがあれば、積極的に対応したいと思う。	学区再編の内容等について	再編組合せについて 確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
84	R1.8.7	上野小学校・食堂	・上野小学校学校運営協議会 ・上野小学校保護者 (3～5才児含む)	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	地元の教員が少ないというが、それについて対策を執っているのか。例えば、この地域の子どもが教員になって帰ってきたら、こんな良いことがあるというようなものがあるのか。	10年前頃から、異動の範囲を合併前の魚沼地域2市3郡とする「魚沼枠」という教員の採用方法が始まったが、採点基準は県内一律であるため、「魚沼枠」採用の採点基準が甘くなることは無いとのことである。大学で教職課程を卒業しても、一般企業に就職する人もいる。教職員の多忙化や生徒指導の難しさなどがあり、できるだけ教職員に寄り添った体制の組替えなどで多忙化の解消を進め、勤めやすい環境づくりをしなければならないと思う。	教育環境等について	教職員の配置等について確認・意見	
85	R1.8.7	上野小学校・食堂	・上野小学校学校運営協議会 ・上野小学校保護者 (3～5才児含む)	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	子どもが卒業してからも上野小学校の教員との交流があり、来られた先生は皆「上野小学校で良かった。こんな素晴らしい学校はありません。」と言ってくれる。地域の行事や祭りにも参加して、一生懸命してもらった。この地域が良い地域であるともっと広く知ってもらい、優秀な先生を呼び込んでもらうようなアピールをしてほしい。統合に関係なく優秀な先生を引っ張ってくることは大事なことで。重点的に予算をつけてほしい。	良い先生に来てほしいのは同感である。上野地域に限らず十日町地域は心が暖かい、フレンドリーだという話を聞いている。そういう気持ちで先生方に接していただくと大変ありがたい。	教育環境等について	教職員の配置等について確認・意見	

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
86	R1.8.7	上野小学校・食堂	・上野小学校学校運営協議会 ・上野小学校保護者 (3～5才児含む)	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	仙田から通っているが、スクールバスは回ってくるので倍の時間がかかる。中条中に統合となると、最長でどれくらいの通学時間になるのか明示して検討を進めてほしい。川の西岸に中学校が無くなると、人口流出は絶対にある。仙田は小学校が無くなってから、結婚、子どもの就学、家の建替え、のタイミングで出て行くという現実を受け止め、学校統合により人口がどう変動するかをイメージしないと、統合してもまた複式になることが起こると思う。それを考えて進めているのか心配である。	通学には、徒歩で小学生4km、中学生6kmであり、交通手段を使うと1時間未満という基準がある。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
87	R1.8.7	上野小学校・食堂	・上野小学校学校運営協議会 ・上野小学校保護者 (3～5才児含む)	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	不便になるということは、住み続けることにつながらないと思うので、中心部に人口が移っていく。仙田はいずれ人口無しになるだろう。そういったことも明示した上で進めてほしい。	検討委員会の中では、子どもたちのことを第一に考えたが、地域振興に関連することは良く分かる。教育委員会に限らず市全体の中で、それぞれ地域振興策を取り組んでいかなければならないと思う。	地域振興等について	地域振興について	学校統合後の地域の衰退を懸念
88	R1.8.7	上野小学校・食堂	・上野小学校学校運営協議会 ・上野小学校保護者 (3～5才児含む)	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	令和10年度には川西中が107人で中条中と下条中より生徒数が多い。その中で中条中を中心とした統合となったのはなぜか。	一番の理由は、中条中の学校規模が大きいということである。川西中は1学年2クラスが上限であるが、中条中は普通教室が9クラスということでキャパシティが大きい。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
89	R1.8.7	上野小学校・食堂	・上野小学校学校運営協議会 ・上野小学校保護者 (3～5才児含む)	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	通学距離について、冬期のこともあり保護者は気になることである。	スクールバスについては、大きなバスだけでなく、11人乗りのバスや乗用車を使用するなど、子どもの人数によって適宜使い分けを行っている。時間が掛からない最短の通学方法を検討しながら対応したい。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
90	R1.8.7	上野小学校・食堂	・上野小学校学校運営協議会 ・上野小学校保護者 (3～5才児含む)	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	今後の説明会について、地域住民が学校を支えてきたところがあるが、地域住民への説明はどうするのか考えを教えてください。	学校運営協議会や保護者を優先で日程確保を行い、その後に地域住民への説明と考えている。川西地域にもしっかりとご説明申し上げ、ご意見、ご要望、ご心配の声もしっかり受け止めさせていただく考えである。説明会にたまたま来れない方もおられるので、11月半ばに段十ろうの大きな会場で、どなたでも説明を聞いて質問ができるという会を設けたい。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
91	R1.8.7	上野小学校・食堂	・上野小学校学校運営協議会 ・上野小学校保護者 (3～5才児含む)	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	他の地域では、11月までに説明会をするということになるのか。	それは、地域自治組織の皆さんと相談して決めていくことになる。それも1回に限らず、1年間かけて説明するくらいの気持ちで、このような会を繰り返して意見を伺いたいと思う。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
92	R1.8.7	上野小学校・食堂	・上野小学校学校運営協議会 ・上野小学校保護者 (3～5才児含む)	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	再編スケジュールで、地域自治組織からの回答とは、同意回答ということか。	そのとおりで、同意回答があった場合に再編を進めていく、同意がなければ進めないということである。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	地域が同意したとみなす判断基準の要件確認
93	R1.8.7	上野小学校・食堂	・上野小学校学校運営協議会 ・上野小学校保護者 (3～5才児含む)	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	この方針は簡単には変更できないのか。変更する場合は、学区適正化検討委員会で決めるのか。	方針は、学区適正化検討委員会から答申をいただき、教育委員会の責任で方針を決めた。教育の現場に大きな状況の変化があれば、教育委員会としてこの方針をどうするか考えなければならない。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編計画の見直しの可能性確認
94	R1.8.7	上野小学校・食堂	・上野小学校学校運営協議会 ・上野小学校保護者 (3～5才児含む)	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	方針の推計より最新の児童生徒数の推計を基に、教育委員会は何か考えがあるか。	上野小学校は、方針の中では複式が無かったけれども、最新では令和3年度から複式になる推計がでたということである。転入などがあれば、それも変わってくるかも知れない。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	直近の児童生徒数を前提とした学校運営の考えについて
95	R1.8.7	上野小学校・食堂	・上野小学校学校運営協議会 ・上野小学校保護者 (3～5才児含む)	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	この方針は、保護者や子どもたちを中心に考えているが、学校は地域存続に関わる生命線でもある。地域も必死になって考えていると思う。頭で解っても感情的に同意できない場合があると思う。感情論では、しこりが残るので、そういうことの無いように地域と十分に話し合い、保護者の意見を聞きながら、ほとんどの地域に行った中で進めるよう願う。	そのように心がけたいと思う。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	地域の意向・意識等への配慮要望
96	R1.8.7	上野小学校・食堂	・上野小学校学校運営協議会 ・上野小学校保護者 (3～5才児含む)	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	再編スケジュールに、保護者の同意、要望等を集約とあるが、進め方について具体的に教えてほしい。	今までの例では、保護者の中でアンケートを行い意見集約したことがある。話し合いの中で確認できればそれでも良いと思う。方法については、色々あると思うのでご検討いただきたいと思う。 保護者の皆さんとこの方針をたたき台として意見交換を数回させていただき、方向性をまとめることができれば、アンケートなどの方法で集約できると思う。その意見も過半数なのかどれくらいの割合にするのかを決めていただき、次の段階として進めて行くことになる。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
97	R1.8.7	上野小学校・食堂	・上野小学校学校運営協議会 ・上野小学校保護者 (3～5才児含む)	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	保護者が主体となって意見集約のアンケートなどを行うのか。教育委員会がアンケートを作って主体となっていくのかどちらになるのか。	保護者の皆様のやり易いように協力させていただくつもりである。保護者会の進行は、保護者会ですすめていただき、会議の同席や資料の作成などはお手伝いさせていただく。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の在り方について	
98	R1.8.19	馬場小学校	学校運営協議会	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	スクールバスの運行基準では、4km以下だと徒歩になるのか。	水沢小学校と水沢第1では4km以内のため、基本的には徒歩になる。冬期は基準距離が2分の1になり、雪で歩道が歩けないなど道路状況が悪く、冬期のみスクールバスを運行しているところもある。基準は基準としてご理解いただき、道路状況を勘案した中で保護者の皆様とのご相談になる。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
99	R1.8.19	馬場小学校	学校運営協議会	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	冬期は、12月から3月までか。	降雪状況にもよると思うが、11月から翌年3月末である。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
100	R1.8.19	馬場小学校	学校運営協議会	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	小学校1年生に4kmの道のりは抵抗がある。安養寺から水沢小学校に通っている1年生は、ほとんど親が送迎をしていた。未就学児の親が、通学を考えてこの地域には住めないと判断する傾向が高くなっている。拍車をかけて地域に若い方がいなくなることが、上越市では顕著であると言われている。分散からコンパクトに集約するという目標があるとしたら、それも含めて教育委員会がアドバイスしないと、移転できないで残された少数の1年生という状況を作らないでほしい。配慮できるならば、馬場小学校へ通っていた距離が、統合で倍になる地区もあるため、スクールバス運行についてはかなりシビアに考えていると思うので、相談ではなく基準をきちんと作って話し合いができるようにしてほしい。…	(言及なし)	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	通学方法・時間・負担
101	R1.8.19	馬場小学校	学校運営協議会	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	…また、就学許可条件の検討というのは、複式ではない学校へ学区を越えて通うことができるのか。さらに大きく学区を越えて通うということまで考えているのか。	複式学級校から再編先への就学であり、例えば、貝野小学校が令和3年度に田沢小学校へ統合するから、令和2年度の新1年生が1年早く田沢小学校に入學しても良いという意味である。学区外就学にはいくつかの基準があって、それに当てはまる場合は認めている。まつのやま学園については、特色ある教育として英語教育を行っていることや市内唯一の小中一貫校となっており、市内どの学区からでも保護者の責任で通学するのであれば認めている。いただいたご意見は、教育委員会で検討させていただく。	教育方針等について	学区外就学について 確認・意見	学区外就学許可の条件について確認
102	R1.8.19	馬場小学校	学校運営協議会	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	令和4年4月には複式解消とあるが、そこで統合すると決まった場合に、馬場小学校は令和3年度に150周年を迎え、記念行事を行うことになる。同じく令和3年度に閉校記念式典等を行うことになるのか。例えば統合を1年間繰り下げるなど柔軟な対応ができるものなのか。	地域の同意が無ければ、学校の統合はできない。その同意を得られるのが何年度になるのかにより、地域の皆さんと学校でご相談いただければ良いと思う。目標は教育委員会が定めた方針であり、最終的には地域の皆さんがいつ決断するかということである。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、 進め方等への確認・ 意見	開校周年事業の時期 に配慮した再編の要望
103	R1.8.19	馬場小学校	学校運営協議会	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	倉俣小学校も周年事業と閉校記念式典が同じような時期であったと思うがどうであったか。	倉俣小は、閉校する2年前に140周年事業を行っている。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、 進め方等への確認・ 意見	開校周年事業の時期 に配慮した再編の要望
104	R1.8.19	馬場小学校	学校運営協議会	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	必要により学校名を検討とあるが、馬場小と水沢小の統合には学校名の変更を考えているのか。	同じような学校規模が統合する場合には、名称問題が大きと思う。水沢小学校は規模が大きいので、教育委員会としては学校名が大きな問題になるとは考えておらず、仮に、地域の皆さんと水沢小学校区の皆さんが話し合いにより変えることになれば、変えても構わない。 統合の方向性が具体的にになってきた場合に、学校毎の行事をどう調整するか、或いは教育の方針等を調整する必要が出てくる。その場合、学校運営協議会同士が協議することになると思う。その中に学校名がひとつのテーマになるかと思う。 Q&AのQ16に、「これまで培ってきた学校の特色を再編先の学校に引き継ぐことができるのか。」A「学校の再編は、単に2つの学校をひとつにまとめることにとどまらず、相互の学校の良いところを引き継ぎながら、新たな学校を作ることであると考えます。今までの統合校でも卒業証書を和紙作成から関わる活動を引き継いでいる学校もあります。」具体的には松代地域で、松代小学校に孟地小学校と奴奈川小学校が統合した際に、孟地小に伊沢和紙の文化があり卒業証書を和紙で作っていた。地域の皆さんが話し合いをした中で、統合先の松代小学校でも引き継ぐということで今も続いている。馬場小では、汎愛村校という石碑があるとおり、その精神は大事にしていだきたいと思う。	学区再編の進め方等について	学校統合に当たって の調整について	学校名の変更等について
105	R1.8.19	馬場小学校	学校運営協議会	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	水沢小学校と馬場小学校の統合は、地域の皆様の声がなければ進まないという話だが、両校の合同検討委員会等が立ち上がっているのか。何かがなければ進まないと思う。	今現在、統合委員会等はないけれども、未就学児の保護者を含む保護者の皆さんに説明させていただき、統合を進めてほしいとなれば、教育委員会は積極的に学校運営協議会等の話し合いの場を用意して、協議を進めたい。もうひとつは、学校後援会とPTA組織そのものも話し合いが必要だと思う。教育委員会が間に入って、統合がスムーズに進むように努力したい。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、 進め方等への確認・ 意見	再編の考え方・進め方 の確認・意見
106	R1.8.20	馬場小学校	馬場小学校保護者 (3～5才児含む)	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	学区適正化の方針とは、子どもたちの教育環境のためということだが、国が進めている方針なのか。	子どもたちが急激に減少する中で、学ぶ環境として相應しいのかということである。国が適正規模と言うものが、小学校、中学校とも全校で12学級から18学級で、小学校であれば1学年2から3学級、中学校であれば4から6学級という規模が、学ぶ環境としては適正ということである。十日町市では学校が非常に小規模になってきており、方針の9ページに資料がある。十日町市の小学校1校あたりの平均児童数は135人で、県内20市の平均では239人である。小規模化が進む中で、子どもたちの学ぶ環境をより良くしたいという思いから方針を定めた。小さな学校が一概に悪いということではなく、当然メリットもデメリットもあるが、より良い教育環境に一步でも近づくよう、できれば統合を検討していただきたい。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、 進め方等への確認・ 意見	国の方針の確認
107	R1.8.20	馬場小学校	馬場小学校保護者 (3～5才児含む)	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	他市で進めているのが、統合ということになるのか。	県内でも毎年各市で統合を進めている。今年度通知があったのは、南魚沼市や阿賀町、村上市では多くの学校の統合を進めているようである。全国的にも少子化であり、課題になってはいるが、地域にとっては寂しい思いもあり、なかなか統合ができないという実態がある。十日町市教育委員会も皆さんのご理解をいただいた中で統合を進めたいという説明会の主旨である。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、 進め方等への確認・ 意見	他市の状況確認
108	R1.8.20	馬場小学校	馬場小学校保護者 (3～5才児含む)	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	9ページで、佐渡市の生徒数に対する教員の比率が多いと思うが、何か対策を行っているのか。	佐渡市は、1校当たりの児童数が108人ということである。中学校でも複式学級がある。佐渡の形状から半島の部分に学校があるため、統合しようにも通学の手段に時間が掛かりすぎるなどの問題がある。小さな島では、船で渡って大きな町の学校に通うことができずに、離島などでは生徒ひとりに4～5人の先生という学校もある。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、 進め方等への確認・ 意見	他市の状況確認

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
109	R1.8.20	馬場小学校	馬場小学校保護者 (3～5才児含む)	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	24ページで、中学校では十日町地域と川を挟んで川西側の学校が統合するが、統合する組み合わせ方に理由があるのか。	子どもたちが少なくなり、勉強も大事であるが部活動も子どもたちの成長には大切なものと思う。12ページに部活動の状況がある。小規模になるほど団体競技ができなくなる。県内でもサッカーは人気があるスポーツだが、十日町市ではできない。バレーボールや野球または個人種目になってしまう。子どもたちが伸び伸びと好きな部活動が、できるような環境を整えられれば良いと思う。区分けについては、一番北の方に川西中と下条中を中条中に統合するということである。結局ある程度の規模の学校を作るには、こういうまとまりを考えた。また、松代中と吉田中を南中に統合するという考え方についても、地域的な連坦として253号線沿いに学校があるということで提案させてもらった。川の西側に中学校ができないかという検討もあり、松代中、吉田中、川西中で川西中が一番大きい、川西中に統合できないかという考え方もあった。できればバス路線があると良いとの考えで、松代から川西へ直通のバス路線がないことや、川西中の改築により教室数に余裕のある改築を国は認めていないことから、1学年2学級の教室数しかできなかった。その校舎で、松代中と吉田中と一緒に入りきらないという事情もあった。総合的に勘案してまとめた。	学区再編の内容等について	再編組合せについて 確認・意見	再編の考え方・進め方の 確認・意見
110	R1.8.20	馬場小学校	馬場小学校保護者 (3～5才児含む)	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	小規模の学校の方が勉強面は良いと思う。自分も2.3kmを歩いて通っていたが、できる限り今の状況が残ればありがたい。	勉強面については、大きな学校と小規模な学校とで差があるとは思っていない。ただ学ぶ環境として、学校運営としては課題があり、教員の状況として大きな学校ではある程度支えあえるけれども、小さな学校は教育効果を上げるために苦労が大きいと思う。	教育方針等について	少人数教育・小規模校の意義	
111	R1.8.20	馬場小学校	馬場小学校保護者 (3～5才児含む)	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	教員数が少ないことに対し、補助につく教員を配置することはできないか。	教員の給与は、国が支援した中で新潟県から支払われている。特別支援に関わる教員は少しずつ枠が広がっているが、普通学級の教員は十分な手当てができていないが、加配という制度があり困難な状況があるときは教員を追加配置することがある。新潟県自体が財政的に大きな課題があるということで、県教育委員会は予算獲得に骨を折り、そういう状況で人材を確保するのが難しい。市単独では、教育支援員51人を任用する予算を確保したが、応募が充分でなく6、7人の欠員がでている。そういうことで学校にしわ寄せがいき、人員を配置できない状況がある。	教育環境等について	教職員の配置等について 確認・意見	
112	R1.8.20	馬場小学校	馬場小学校保護者 (3～5才児含む)	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	保護者がすべきことは、目標である令和4年度に向けて統合について話し合い、未就学児の保護者を含めて意見をまとめて、次の段階で地域の方々の意見を取り込んで、例えばアンケートなどによる決め方を含め、最終的に決めることになるのか。	貝野小学校は、田沢小学校と統合する意思を今年の春に固めたが、アンケートという形をとり、それを基に地域の皆さんに説明をされたということである。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の 在り方について	
113	R1.8.20	馬場小学校	馬場小学校保護者 (3～5才児含む)	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	貝野小学校は、田沢小学校と統合する意思を今年の春に固めたが、アンケートという形をとり、それを基に地域の皆さんに説明をされたということである。	反対が多ければそういうことになる。貝野小学校についても何年越しの話し合いになった。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の 在り方について	貝野小学校の事例紹介
114	R1.8.20	馬場小学校	馬場小学校保護者 (3～5才児含む)	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	この方針をみると、数字上の数合わせの内容と感じる。子どものことをどこまで考えているのか読めない。自分では、複式学級となってきた学校統合はやむを得ないという気持ちでいるが、水沢小学校に一緒になることを子どもに聞いたら「嫌だ」と答えた。どうしてか聞いたら、歴史があるし落ち着くとか気が楽だという話をした。子どもたち自身が、いきなり水沢小学校に行くことになると混乱すると思うし、知らないところに行かされるような感じになる。水沢小学校に行ったときに、馬場小学校のリコーダーなどの特色が失われないような形を教育委員会が間に入り進めてほしい。水沢小学校は近くにあるが、実際にどういう特色があり、どんなことを行っているかを馬場小学校の保護者は良く知らない。子どもはもっと不安になると思うので、相互の交流を増やした中で話を進めていくことが必要だと思う。	そのようなお考えや不安を持つのは当然と思う。昨日も学校運営協議会の皆さんに、馬場小学校では汎愛という石碑があり、統合にあたってはその汎愛という精神を大事にしてほしいと話をした。また、松代小学校に孟地小学校と奴奈川小学校が統合した際に、孟地小に伊沢和紙の文化があり自分で作った和紙に文字を入れ卒業証書を和紙で作っていた。良い伝統は引き継いで欲しいと思っていたが、地域の皆さんは配慮して現在も松代小学校は和紙を使った卒業証書を作っている。当校のリコーダーも伝統あるものなので引き継いでほしい。統合にあたっての学校間の話し合い、また学校運営協議会や保護者との話し合いの中で、その話を出して協議の場にもって行ってほしいという思いがある。	教育環境等について	教育・学校環境について 確認・意見	学校統合に伴う児童生徒の行動・心理面への影響懸念(いじめ、不登校問題等)
115	R1.8.20	馬場小学校	馬場小学校保護者 (3～5才児含む)	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	リコーダーを集中してできる環境を学校が作ってくれて、子どもたちが頑張ってくれたと思う。子どもは環境を変えても適応すると思う。適正化の方針を見ると、データの数字は載っているが、子どもたちの意見が載っていない。子どものことを考えるのであれば、今の子どもたちが何を求めているかをアンケートするなどで把握し、この方針に載せると我々も納得しやすい。	リコーダーについては、市内では東小学校という規模の大きな学校も文化を持っている。小さな学校は4年生以上全員で出場したり、大きな学校は5年生以上で大編制の部に出場したりなど、色々な取り組み方があると思う。その時々学校の状況に応じて学校の文化を創れば良いと思う。教育委員会がやりなさいではなく、学校と地域が話し合って、地域の支援をいただきながら学校文化を創っていくことが大事だと思っている。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の 在り方について	
116	R1.8.20	馬場小学校	馬場小学校保護者 (3～5才児含む)	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	統合後に統合した学校の児童から、統合したことについてアンケートを取ったことはないか。	[答]倉俣小学校の子どもたちについては、特に苦情のようなものは聞いていない。友達が多くなって良かったと言う話は聞いたことがある。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、 進め方等への確認・ 意見	統合後の状況把握の 有無確認
117	R1.8.20	馬場小学校	馬場小学校保護者 (3～5才児含む)	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	学校には、PTAや後援会、学校運営協議会などがあるが、どこを窓口はこの話を進めるのか。	基本的には未就学児の保護者を含め、保護者の皆さんの気持ちの中核になると思う。話し合いの輪を広げ、地域の皆さんを交えたりしながら考えを固め、並行して水沢小学校の学校運営協議会やPTAや後援会とどう摺り合わせをするか。教育委員会としては話し合いの仲介などの支援をさせていただく。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の 在り方について	
118	R1.8.20	馬場小学校	馬場小学校保護者 (3～5才児含む)	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	どこが統率して進めていくのか。地区でも決めなくてはならないが、初めはどこに話をするのか。	色々な進め方があると思うが、中核は保護者の皆さんの気持ちだと思う。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の 在り方について	
119	R1.8.20	馬場小学校	馬場小学校保護者 (3～5才児含む)	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	保護者の皆さんが、情報をしっかり集めきちんと判断することを続けてほしい。令和3年度に150周年記念事業を行うことになる。再編計画では令和4年4月に統合するという目標であるが、そういうスケジュールも念頭に検討をお願いしたい。	(言及なし)	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の 在り方について	
120	R1.8.20	馬場小学校	馬場小学校保護者 (3～5才児含む)	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	話し合いの結果が、統合は令和5年、6年になっても問題はないのか。	皆さんの意思であり、それについては問題ない。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の 在り方について	

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
121	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	パブリックコメントの要約版を読んだが、これが要約と言えるのか。	パブリックコメントは、第2次方針の方針案について意見を募集した。意見には、飛渡第一小学校の良いところや存続を希望すること、地域との関係も充実しているというような学校への思いが多かったと受け止めている。飛渡第一小の存続を希望するという共通の意見であったため、要旨を集約して市の考え方をお答えしたものである。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	関係資料・情報について確認・意見
122	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	一般公開されている結果を読んで、こういう意見があったと全く想像できない。要約というが、気持ちが伝わらず何のために意見を出したのか、もう少し受け止めてほしかったと思う。	皆さんが、色々な思いを持って飛渡第一小のことを考えて、ひとつひとつの意見を挙げたのに、簡単な形にされてしまい残念だということだと思う。私どもの配慮が十分でなかったと反省をさせていただく。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	関係資料・情報について確認・意見
123	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	これから反対も賛成もいろいろな意見が必要だと思う。1箇所に要約しましたとすると意見が出ず、考えが解らず話し合いにならないと思う。	ご意見は承る。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	関係資料・情報について確認・意見
124	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	方針案の時点で、教育委員会では全員賛成で方針案ができたのではないと聞いている。	教育委員会の中でも非常に微妙な問題であるとのことで、2人の方が反対されて賛成が3人で、方針案を方針に決定した。市民全体の色々な思いが、教育委員会の中で議決に反映されたもので、教育委員会として正常に機能したと思っている。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	教育委員会の採決状況確認
125	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	反対意見があったのであれば、その意見を十二分に受け入れる形にしてほしい。	丁寧な説明を心がけたいと思う。教育委員会が独断的に統合を進めることはない。地域の皆さんとしっかり話し合い、今後のことを考えていく。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	地域の意向・意識等への配慮要望
126	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	多くの資料をすぐに理解できない中で、意見を出すのは難しいと思う。パブリックコメントを朗読してもらえないか。	朗読することはやぶさかではないが、説明会を今回の1回で済ませるつもりはない。必要があれば説明に伺う。資料をご一読いただいた後で、もう1度説明会の中で意見交換を行っても良いと思う。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	関係資料・情報について確認・意見
127	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	今回は初めの説明ということで、今後の意見交換をどのような段取りで行うのかを相談の上で取り組まれると思うが、その段階で皆さんが読んできて意見を交換すれば良いと思う。一番初めのスタートラインとして資料を配られただけで、全部読むにはかなり時間が必要だと思う。	質問やご意見が無ければ、読んでもよろしいが、如何か。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
128	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	飛渡第一小は、大勢の方々から支えられている。統合となると学校がなくなり過疎化がますます進むのではないか。	教育委員会としては、子どもたちのより望ましい教育環境を整備し、可能性を広げるために統合を提案している。地域の活性化については、市全体の問題としてどうするかという対応をしたい。	地域振興等について	地域振興について	学校統合後の地域の衰退を懸念
129	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	地域の子どもたちと地域との接点が少なくなって、今までよりも無関心になるようなことが心配される。	飛渡第一小の子どもたちを地域が支える活動は濃密だと思っている。子どもたちとの接点をどうやって作るかについては、例えば松之山の松里小学校では、閉校になっても地区の運動会を継続して行っている。創意工夫により、子どもたちとの接点を作っている地区もある。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	学校統合後の地域の衰退を懸念
130	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	方針に対する教育委員会での決定について、先ほどは反対が2の賛成が3であったと聞いたが、報道では、賛成反対が2対2で最後に教育長の1票で決定したとあったがどうなのか。	その通りである。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	教育委員会の採決状況確認
131	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	委員の中で半分に分かれたのであれば、もう一度考え直すという方向にはならなかったのか。	検討するにあたり、学区適正化検討委員会を組織し、市民の皆様やPTA代表を含む保護者の皆様から、昨年の7月から今年の3月まで議論していただいた結果を尊重するということで私は賛成した。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	教育委員会の採決状況確認

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答（説明会時）	大分類	中分類	小分類
132	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	教育と地域振興は切り離せないものの、別々に話すること自体がおかしいと思う。教育委員会と地域振興の所管課との話し合いはないのか。	教育委員会はひとつの執行機関であり、市長もひとつの執行機関である。教育委員会としては、市長部局の他の部署に関わりなく決定できることから、この方針を決定した。	地域振興等について	地域振興について	教育委員会と地域振興所管課との連携について確認・意見
133	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	市長が、選ばれて住み継がれる十日町市を作ろうと言われており、そのためには地域活性化は必要なことであり、地域が活性化するには教育が大事な要素である。飛渡第一小はこれから児童数も増える予測になっており、市外・県外から人が集まっている地域でもありこれから結婚する方もいる。教育委員会は別とは言え、市全体のことを考えなくて良いのか。別々の説明で良いのか疑問に思う。	市長の選ばれて住み継がれる十日町市を実現しようという枠組みの中に、教育委員会も入っていると思っている。子どもたちの学ぶ環境をどうするかというのも大事な要素であり、少しでも子どもたちの可能性を大事にしないといけない。地域振興を頭に置きながら、子どもたちの学ぶ環境をどうするかという苦渋の選択であり、教育委員会の決定で3対2に分かれたのもそれぞれ苦渋の決断であったと感じている。	地域振興等について	地域振興について	教育委員会と地域振興所管課との連携について確認・意見
134	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	パブコメには、良い取り組みはできるだけ引継ぎとあるが、小規模校にしかできないものがあると思う。	松代小学校に孟地小学校と奴奈川小学校が統合した際に、孟地小に伊沢和紙の文化があり自分で作った和紙に文字を入れ卒業証書を作っていた。良い伝統は引き継いで欲しいと思っていたが、地域の皆さんは配慮して現在も松代小学校は和紙を使った卒業証書を作っている。	教育方針等について	少人数教育・小規模校の意義	
135	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	中条小と飛渡第一小では、取り組んでいることが違うのに引き継げるのか。	統合にあたっての学校間の話し合い、また学校運営協議会や保護者との話し合いの中で、協議することになる。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
136	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	統合することでより良い教育環境にしたいという考えであれば、現在の小規模校はより良い環境とは言えないと思うが、そこで学んでいる子どもたちや教員はどう思っているのか、子どもたちの声を聞いてほしい。	子どもたちは、与えられた環境の中で学んでおり、他の環境を知らないため無理があるのではないかと。教員に聞いても話し難いと思う。複式学級というのは、教育活動をする中で、いかに教育のレベルを維持するかという教員の苦労が大きいところがある。	教育方針等について	少人数教育・小規模校の意義	
137	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	他の学校に交流に行き、井の中の蛙ではないと思うが、子どもたちの声を聞く考えはないということか。	飛渡第一小と中条小が交流活動をしているが、それが楽しかったということは聞いている。倉俣小が田沢小に統合し、子どもたちは友達が増えて良かったという声を学校から聞いている。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
138	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	方針全体を見ると、人数が減ってきたから学校を減らすということだと考えてしまう。今後人口が減り、学校が中心部に集まることを危惧している。そうなると通学が負担となるため、周辺から中心に人を集めようとしているとしか考えられない。	徒歩での通学距離としては、小学生は4km、中学生は6km、スクールバスを利用して約1時間という基準がある。まつのやま学園については、再編した場合に通学時間が長くなることから、今回の方針では対象外とした。南中学校に松代中学校と吉田中学校を統合する計画だが、松代地域から1時間近く掛かることを心配されている。9・10ページに県内の小学校と中学校の1校平均あたりの子どもの数がある。中学校では十日町市が125人であり、20市平均が241人、佐渡市は78人である。佐渡市の地形では通学に時間が掛かり過ぎるため、一部の中学校は複式学級になっている。出来れば中学校は、大人数の中で教育活動を行うことが望ましいと思うが、県内にはそういう事例がある。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	学校統合後の地域の衰退を懸念
139	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	人口が増えるなら、今までに閉校した小学校の地域に、小学校を設置することになるのか。	飛渡第一小学校を含めてどの地域においても、複式学級を解消する児童数になれば考えられる。また、全国には閉校ではなく休校にして建物を維持しておく自治体もある。松之山地域は、市町村合併前には山村留学という制度を作り、都会の子どもを松之山地域に連れてきて学ばせたことがある。地域自治組織の理事の中に山村留学に関わっていた方が居て、是非とも検討したいと伺っている。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
140	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	複式学級校から統合予定校への学区外就学許可条件の検討が必要とあるが、具体的にどうのことか。	倉俣小学校が田沢小学校に統合する時に、統合が決定した翌年に入学する子どもについて、友人関係の変化や学校指定用品の購入などを考慮して、統合1年前に田沢小学校に入学を許可した事例がある。今回、貝野小学校が統合するので、来年度貝野小学校に入学する子どもについても、田沢小学校に入学して良いという方針で臨んでいる。	教育方針等について	学区外就学について確認・意見	学区外就学許可の条件について確認
141	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	学区再編の大きな柱として複式学級の解消があり、本校が当てはまっていると思うが、ひとつの指針としては良いと思う。それを無理やり条件に当てはめて、そのとおり画一化して再編するという考えではなく、原則複式学級の解消を目的として方針を立てたという表現で良いと思う。	この方針は決定したものである。皆さんの思いの中で、飛渡第一小学校を存続させたいという意見が強ければ、教育委員会としては進められないということをご理解いただきたい。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
142	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	方針の12ページに、十日町市・津南町以外からの教員が51%を占めていると、教育長が以前どこかで市外出身の先生の数が多いのは問題だと言っていたが、何が問題なのか。	地元の先生が少ないと他所からの人材を受け入れて確保しなくてはならない。県教育委員会の意向で配置できるのは、採用されてから1校目2校目合計6年間である。十日町市、津南町地域については、地元出身の教員が少なく、他所からの教員の力で学校教育が成り立っているという状況がある。1校目2校目というのは、若くてはつらつとして元気があるという良さがあるかも知れないが、授業や生徒指導にはある程度経験のある教員が多い方が良い。今現在の十日町市では、中堅職員の層が薄く若手職員の層が厚いという状況となっており、ひとつの悩みとなっている。	教育環境等について	教職員の配置等について確認・意見	
143	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	3校目以降はどういうことになるのか。	3校目以降は、教員本人の意思で自分の希望する地域又はその近辺で勤務するように人事が決まる。	教育環境等について	教職員の配置等について確認・意見	
144	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	十日町市、津南町以外の過疎地と言われる市町村の共通の悩みと言えるのか。	過疎地というよりも、魚沼地域全体で同じ悩みがある。	教育環境等について	教職員の配置等について確認・意見	
145	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	そういうものに対する県の取組とか啓発をしていることがあるのか。	そのために10年ほど前から教員採用で、魚沼枠という方法をとっている。例えば、十日町市から通勤できる範囲の学校で勤務するというものである。しかし、魚沼枠の採用基準が低いということではなく県全体同じ基準である。魚沼枠で人数が非常に多くなった、ということにはなっていない。同様に佐渡市についても佐渡枠という考え方がある。	教育環境等について	教職員の配置等について確認・意見	
146	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	中条小は「おおなっ子」という名前で活動している。じょうもん市が中条地区で行われ、じょうもん市の日程と飛渡第一小学校と地域の合同運動会の日程が重なり、中学生は中条中学校なので、子どもたちがじょうもん市に参加するため、寂しい運動会が続いている。例えば、飛渡第一小の子どもが中条小に行ったとして、じょうもん市に参加すれば運動会は成り立たない。小学校は、飛渡地域のことを学び、中条中で縄文などを学び、高校では広く十日町市や津南町を学ぶように、段階を踏んで地域を愛する気持ちを養うことになると思う。	それもひとつの考え方だと思う。日程については、話し合いの中でお互いに尊重しあって、うまく重ならないようにできれば最良だと思う。	教育方針等について	教育方針・内容について確認・意見	地域学習・ふるさと学習について
147	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	Q&Aの10で、保護者や地域の皆様と協議し合意をいただいた上での再編となりますとあるが、保護者と地域また未就学児の保護者では、学校に対する思いが違う。合意というのは多数決で決めるのか。学校から離れた人からすれば、どちらでも良いと言う人もいると思う。学校を残してほしいと強く思っている人もいる。投票数の違いで表せない部分があると思う。	ひとり1票とするのか、各地域がどう結論を導いてきたのかは分からないが、話し合いの中で色々な方法を執ってきたようだ。アンケートをとって状況を見たところもある。地域に応じて色々な経過があると思う。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の在り方について	
148	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	多数決となると1票差でも地域の合意となるのか。何割とか合意のラインをどう考えるのか。	それは地域の皆さんの考え方だと思う。どういう状況を合意とするかは、一概に言えないものと思う。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の在り方について	
149	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	学校統合の問題で、地域が2つに割れるような心配が出てくるのではないか。	今まで統合したところについては、地域が割れたということを聞いていない。皆さんが民主的な話し合いの中で、解決してきたものと思う。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の在り方について	
150	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	学区適正化方針であるが、飛渡第一小学校が適正ではないと私は思わない。この方針では複式学級が適正ではないと言うが、実際子どもが入学して学んでいるのを見ているとギャップがある。この資料を見ると、飛渡第一小に通っていることが、子どもたちにとってデメリットがあるとされているように感じる。初めて小学校に入学する未就学児の保護者に対して、すごくイメージが悪い。適正ではない小学校に学区だから行かなければならないのかと思うのではないか。私は、実際に通わせてみて、学力が伸びないことも無いし、羽ばたけないことも無い。1年生から6年生が一緒に体育をして、体力も付くしメリットがあるのに、適正ではないと受け止めてしまうことが、地域を2分する材料になると思う。	飛渡第一小学校の教育活動については、校長をはじめ教員の皆さんが頑張っていると思う。そこに地域の飛渡濃実会さんや振興会の皆さんが支えてくださり、今の教育活動ができることを本当に有り難く思っている。小さな学校では、良い状態と不安定な時期の波があり、飛渡第一小の関係者から相談されたことも何年か前にはあった。教職員が充実している大きな学校ではそのような話はないが、小さな学校ほど体制について不安定な部分が出ることもあると感じる。今は良い状態で保護者の皆さんの満足度も高いと理解している。複式学級では教員が充実していないため、統合を考慮していただきたいという方針である。地域が2分されてしまうのではということであるが、皆さんが色々な意見交換をして、お互いが納得できる形で結論を見出していただければ有り難い。	教育方針等について	少人数教育・小規模校の意義	
151	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	飛渡地区が好きになり移住された女性が、結婚して子どもは小学生になっている。ずっと住んでいる我々とは思いが違うので、その声を良く聞いてほしい。	移住されたということで本当に有り難く思う。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	地域の意向・意識等への配慮要望

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
152	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	飛渡第一小は、学力が低下することも体力が低下することも無いと思う。コミュニケーション能力が培われないことも無く、皆の前で発言するとか非常に伸びている部分を実感しているので、イメージで複式だから先生が大変、子どもが少なくて友達ができないから悪いという形を見せるのではなく、実際の子どもの学力や体力、コミュニケーション能力が悪いのかを検討してほしい。それを公表して地域で考える材料にしてほしい。	小規模の学校のメリット・デメリットという部分では、方針にも一般論として書いてあるが、この地域の皆さんの支えが大きくて、今ほどの言われたような状況になっていると思う。実際に子どもたちの活動を年に2、3回見にくることがあり、伸び伸びとしており色々な話も聞けてうれしく思っている。	教育方針等について	少人数教育・小規模校の意義	
153	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	学区適正化の方針を見ると、教育面を前面に出して学力や子どもを良い方向へと言うが、一般論が飛渡第一小に当てはまらないと思う。当てはまる学校と当てはまらない学校があると思うので、もう一度考えてほしい。市長が、選ばれて住み継がれる十日町市を目指す聞いた。各地域に保育園がないため、歩いて自宅から保育園に通う人は少ない。小学校も中心部に集めて歩くこともなくなると体力面が心配である。地域に関わる回数も減り、地域を愛するとか知るとい気持ちりが薄れて、どうやって地域を知り好きになることができるのか。	ふるさと教育というのは、学校教育の中でも大事な部分と考えて、ふるさと十日町市を愛し自立して社会で生きる子どもというものを学校教育のめあてにしている。ふるさと感については、家庭の中で父母や祖父母が地域に誇りを持つことも大事だと思う。学校教育の時間よりも家庭で過ごす時間が大きいので、地域の皆さん、また家庭の皆さんからも考えていただければ有り難い。もし統合して学区区が広がった場合は、中条の中心地だけでなく、飛渡地区を含めたふるさと教育を学校教育で取り組みたいと思う。	地域振興等について	地域振興について	学校統合後の地域の衰退を懸念
154	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	子どもたちは昔と違い、父母の仕事の都合や家庭の事情で学童保育に通っていて、大人と一緒に帰宅する子が多いと思う。昔ほど家庭での教育ができないと思う。それを手助けしているのが学校で、地域にあるから安心して通える。この方針が合う学校と合わない学校があると思うので、もう一度考えてほしい。	この方針については、決定事項である。ただ、学校を残したいという地域の声が強ければ学校は残るので、これからも飛渡第一小の教育活動にご支援賜りたい。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	地域の意向・意識等への配慮要望
155	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	方針は決定だと思うが、地域の話し合いが進み、統合したくないとなれば変更もあるのか。	方針は決定事項であり、これを基に説明している。この通りに進めるのかという質問もいただくが、より良いアイデアがあればそれについて検討させていただきます。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編計画の見直しの可能性確認
156	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	飛渡第一小は、統合したくないという意見でまとまった場合には、統合はしなくても良いという考えがあるということか。	地域の総意として、もっと頑張ろうということであれば、教育委員会としてはそれを認めた中で、飛渡第一小の教育活動を支えていかなければならない。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	地域が同意しない場合の対応確認
157	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	中条中学校に下条中学校と川西中学校が統合という案で、説明があると思うが、これから中学校に進学する子どもの保護者も対象となるのか。また統合先の中条中学校区の保護者も対象となるのか。現在中学生の保護者と地域に限定の説明会で終わるのか。	保護者というのは現在のPTAに限定しておらず、これから中学校に入る小学生の保護者、未就学児の保護者も当然入る。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
158	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	飛渡地区には、飛渡第一小と飛渡第二小があり、飛渡第二小は中条小に統合した。先ほどから地域のことも学べるようにと言うが、現在中条小で飛渡第二地域を学ぶような活動をしているのか。	具体的な学校での活動についての質問を想定しておらず、回答を用意していないため確認したい。	教育方針等について	教育方針・内容について確認・意見	地域学習・ふるさと学習について
159	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	飛渡第一小が中条小に統合しても、ほとんどの学年で1学級になり2学級にはならない。市内の1学年1学級という学校の話を聞くと、学級崩壊の状態で困っているとか、いじめや不登校があるとのことから、今の飛渡第一小の状況と比べて不安を感じている。都会の方では、もっと1学級の人数を減らして、30人で2学級にするなどの取り組みをしている自治体もあるが、そういう考えはないか。	1・2年生については32人学級で、3年生以上は40人学級である。そういった中でも教員にゆとりがあれば、算数や国語では習熟度に応じた少人数学習を行っている。	教育方針等について	少人数教育・小規模校の意義	
160	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	それは学習に入るのであって、学級は変わらないということではないのか。	その通りであるが、特別に何かの課題があり加配という教員が1人追加されれば、40人ではなく20人ずつに分けて学級編制するという学校もある。	教育環境等について	教育・学校環境について確認・意見	学級編成の確認・意見
161	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	この方針を見ると、統合後に発生するかも知れないデメリットには触れられていないと感じて、統合前の少人数でのメリットを統合後も引き継げるかも知れませんかと言うが、今までに無かったリスクなどに不安を感じる。そういうところも考えてほしい。	色々な不安があると思うので、もし統合した際には、教育委員会も統合先の学校も、そういう不安を軽減するよう努力しなければならないと考えている。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	関係資料・情報について確認・意見
162	R1.8.21	飛渡公民館	・飛渡地区振興会 ・飛一小後援会 ・学校運営協議会 ・保護者 (未就学児含む)	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	各学校の後援会などの地域の支援があり、学校が成り立っていると思うが、統合した学校の後援会の在り方がどうなっているのか。学校によって後援会や地域の協力の仕方があると思うが、どう考えているか。	統合した場合は、後援会は一本化していただきたいと思う。後援会ばかりではなく、PTA組織も話し合ってどういう形にするかが大事であると思う。学校自体も教育目標をどう定めていくかを新しい学校の中で検討して活動を展開していくことになる。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	統合した学校の後援会の在り方

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
163	2019/9/17	東小学校体育館	・東小学校学校運営協議会 ・東小学校保護者	東小学校 十日町中学校 中条中学校	東小学校 十日町中学校	十日町市全体で、令和10年までに地域の了解があれば、計画を早く進めることはあるのか。	何よりも地域の皆さんの合意が必要と考えている。例えば、3年後に合意ができれば統合の段取りを進めたいと考えている。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
164	2019/9/17	東小学校体育館	・東小学校学校運営協議会 ・東小学校保護者	東小学校 十日町中学校 中条中学校	東小学校 十日町中学校	川西側の中学校を統合するなど色々な意見があるので、中条中学校と下条中学校で統合の話がまとまっていても、先に統合することはないのか。	川西中と下条中が中条中に統合する方針である。川西中が中条中に統合するには、現状では教室数が足りないため、統合する時期を遅らせなければならぬ。下条中が早く統合したいということであれば先行することは可能である。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
165	2019/9/17	東小学校体育館	・東小学校学校運営協議会 ・東小学校保護者	東小学校 十日町中学校 中条中学校	東小学校 十日町中学校	Q&Aの8で、統合する場合に体操着や制服などの経費に、市の定める基準により補助とあるが、どのような基準なのか。	学校指定用品では、小学校では制服はないので体操着が主なものになると思うが、長袖体操着の上下を各2枚、半袖体操着の上下を各2枚までの購入に対して、3分の2を補助する。統合する前年度の1年度限りに適用する制度となっている。	学区再編の進め方等について	学校統合に当たっての調整について	学校統合に当たっての市の補助
166	2019/9/17	東小学校体育館	・東小学校学校運営協議会 ・東小学校保護者	東小学校 十日町中学校 中条中学校	東小学校 十日町中学校	地域の合意というのは、具体的にどうやって意見を確認するのか。	学校を統合する場合、今までの例から言うと要望書を提出していただいた。東小学校については、新座地区と大井田地区の子どもが皆十日町中学校へ進学するにあたり、特別なルールはないが要望書をいただくか、それ以外の方法で地域の皆さんのご了解を確認したい。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の在り方について	
167	2019/9/17	東小学校体育館	・東小学校学校運営協議会 ・東小学校保護者	東小学校 十日町中学校 中条中学校	東小学校 十日町中学校	尾崎の児童は1kmくらい通学距離が長くなるということだが、中条中が近いからそちらへ通いたいというのは可能なのか。	学区外就学という制度があり、色々な事情の中で指定された学校と違う学校に通っている子どもがある。家から近い学校へ通いたいということも申請により該当する場合があると思う。	教育方針等について	学区外就学について確認・意見	学区外就学許可の条件について確認
168	2019/9/17	東小学校体育館	・東小学校学校運営協議会 ・東小学校保護者	東小学校 十日町中学校 中条中学校	東小学校 十日町中学校	保護者が合意しても地区の振興会などが反対した場合、話し合って決めるというルールになるのか。	今までの統合の例では、そのようなパターンが多く、保護者の気持ちを尊重して地域からご理解いただいたということがほとんどである。まず保護者の皆さんから話をまとめていただき、地域の皆さんに保護者の気持ちをお伝えいただければ有り難い。教育委員会もお手伝いさせていただく。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の在り方について	
169	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	新聞報道では、2年後には橘小学校が上野小学校に統合し、その何年後かに千手小学校に統合するとなっていたが、ということなのか。	教育委員会としては、地域の皆さんの合意がなければ進めない。新聞報道にどう記載があったか見ていないのでわからないが、事実とは違っている。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	新聞報道についての確認
170	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	橘小学校が上野小学校に統合することになった経緯は、ということなのか。	第1次学区適正化の方針にもそのように計画した。上野小の建物が新しいことと上野小には仙田地区から子どもたちが通っているため、上野に寄せる方がスクールバスの運行がしやすいということもある。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
171	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	資料を見るかぎり、上野小の人数が多いからそちらに統合するように見える。上野小が新しいというが、橘小は体育館も校舎も耐震改修して使用しているではないか。	上野小学校においても耐震化改修をしており、地震でも大丈夫となっている。第1次方針をたてたときは、上野小では複式学級にならない見込みで、橘小は複式学級となる見込みがあった。また、スクールバスを運行するには大勢移動させることはストレスになり、なるべく少ない方が学校運営はやりやすい。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
172	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	子どもたちが授業をする環境について、近くの豚舎から風向きにより臭いがあり、気持ち悪くなったり、体調を崩したりすることを考えたことはあるか。	上野小については、近くに養豚場があり地域の皆さんも悩ましく思っているところである。私が校長に聞いたところ、子どもたちが臭いについて不満を言うことは聞いていないとのことである。臭いが発生するのは、朝と夕方の子どもたちが帰った後が多いのではないかと考えている。	教育環境等について	教育・学校環境について確認・意見	統合校の立地環境等について確認・意見
173	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	上野の保護者から聞いたが、エアコンの設置が悲願であって、何度も頼んでやっとエアコンを入れてもらったと言っていた。それだけ悲願であるということは大変なことだったのではないか。	エアコンについては相当前に設置したものである。地域住民がどのように要望されたかについては存じ上げていない。上野小学校に行くことがあるが、臭いが大変だということは無かった。学校運営に支障が出ているということではないと理解している。	教育環境等について	教育・学校環境について確認・意見	統合校の立地環境等について確認・意見
174	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	少子化が進む中で、1学年1学級に1人の教員という配置基準は仕方ないと思うが、人数が少なくても平等の教育が受けられる環境を整えることが一番大事ではないか。学校に課題があり、保護者が声をあげて統合であれば良いと思うが、統合に進む仕組みとして、国や県のシステムは如何なものかと思う。…	教員配置については、国と県の学校の標準規模が、小学校、中学校ともに12学級から18学級としており、それに合わせて教員配置をしている。小学校では1学年2から3学級、中学校では1学年4から6学級を標準としている。全国的に少子化ということで、標準を下回る学校も増えてきているが、国は変えていない。教職員の給料についても国が支援して、新潟県が支払っているところであり、国の支援が大きくならない限り、配置を変えられないことが悩みどころである。…	教育方針等について	少人数教育・小規模校の意義	
175	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	…18ページにまとめとして、「ふるさと十日町市を愛し、自立して社会で生きる子どもの育成を目指し…」とあるが、自分たちが育ってきたように、橘小学校で学び、上野小や千手小の子どもたちと交わり、自分たちの地域の良さを話すことが文化を知ることになる。上野保育園に橘保育園が統合したが、上野保育園の子どもが橘に散歩には来ていないことから、地元の良さに触れる機会が減ってくるのではないかと思ひ矛盾を感じる。…	…地域文化のことで、おっしゃるとおりの部分もあると思うが、地域文化をできるだけ子どもたちに理解してもらうため、教育委員会としては「ふるさと教材」という冊子を作り、小学校5年生から中学校3年生まで同じ教科書でふるさとを学んでもらう。初めは、周辺地域の歴史や文化を学んで、中学生では市全体のことを学んでもらう。学校教育で足らないことがあれば、ご家庭で地域の伝統などや祭りの行事に子どもたちに参加してもらおうと有難いと思う。…	教育方針等について	教育方針・内容について確認・意見	地域学習・ふるさと学習について

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
176	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	…19ページで「複数の中学校に分かれて進学する小学校については、全員が同じ中学校へ進学するよう学区を再編します。」とある。津南中等教育学校がある中で、中学校を選べなくなってしまうのか。計画期間の10年のその先を見越してということだが、上野小と橘小だけで千手小が含まれないのはなぜか。中学校再編学区の位置図で、川を挟んで川西中が下条中と中条中に統合されるのはなぜか。例えば、川西中と吉田中の統合が良いのではないかなと思う。	…19ページについては、十日町地域の東小学校のことを指しており、6年間一緒に学んだ後、十日町中学校と中条中学校に分かれて進学することから、保護者から声があり方針に加えたものである。10年先をみこして、千手小学校をなぜ含めないのかということでは、千手小学校については当面複式学級にはならない見込みであり、今の基準では1学年1学級以上であれば存続ということであるため、今回の再編計画には入らないことになる。24ページの中学校再編の位置図では、子どもたちの学ぶ環境として1学年2学級以上を基準とする検討委員会で議論があり、教育委員会としてもそのとおりとした。川西側に吉田中と松代中と川西中が一緒になっても良いのではないかと吉田地区や松代地域の説明会でもご質問があったが、スクールバスでの送迎だけでなく民間の路線バスのルートがあれば、乗り遅れた場合などに路線バスを利用できるという考えがある。松代中、吉田中から川西中へ行く路線バスは無いが、国道253号沿いに松代中、吉田中、南中があるので第2の手段として利用できる。ほくほく線という手段もある。また、川西中については、1学年2学級の学校に改築しており、今もし統合すると1学年3学級の人数になり収まらないことにもなるので、松代中と吉田中と川西中の統合については断念した経緯がある。川西中は川を挟んで中条中と統合ということだが、中条中は1学年3学級ずつの規模があり、スクールバスの送迎にもあまり遠くならないという考え方である。	学区再編の内容等について	川西側への中学校存続要望	再編組合せの確認・意見
177	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	上野小に統合する理由に、上野小の建築年が2年橘小より遅いことと、スクールバスで多くの児童を運ぶことが挙げられた。上野小と橘小のどちらを選ぶかについて、現在の在校生の保護者と未就学児の保護者を含めた中で考えた方が良いと思う。…	この学区適正化に関する方針は、教育委員会で決定したもので、これを基に説明会を行っている。説明会の過程の中で色々なご意見を伺いたいと思っている。それを踏まえてこのままの方針にするのか、どうするかを説明会が一巡した後、改めて考えていきたい。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の在り方について	
178	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	…グラウンドや校舎は橘小の方が大きいし景色が良い。上野小の正面入口付近がカーブで非常に危険である。上野小に決めるのではなく、もう一度お互い良いところを理解した上で決めた方が得策ではないか。	この学区適正化に関する方針は、教育委員会で決定したもので、これを基に説明会を行っている。説明会の過程の中で色々なご意見を伺いたいと思っている。それを踏まえてこのままの方針にするのか、どうするかを説明会が一巡した後、改めて考えていきたい。	教育環境等について	教育・学校環境について確認・意見	統合校の立地環境等について確認・意見
179	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	これからも説明会があるということだが、アンケートや質問用紙を配布するなどはないのか。	アンケートについては、説明会では行っていない。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	関係資料・情報について確認・意見
180	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	上野小に統合することが決まっていて、説明会では意見を聞きましたということで終わりなのか。	説明会での質疑やそれに対する回答を1ヶ月分ごとにまとめて、市のホームページに載せるので、それを見ていただくとは難しい。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
181	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	子どもが上野保育園に行っているが、朝8時頃保育園に送ると豚の臭いがして、気持ち悪いと子どもが言っていた。金曜の夜は窓を閉め切るそうだが、夏場の土曜保育で朝保育園に行くつと蠅が多い。締め切っていても、子どもたちが蠅たたきで1人10匹はたたけるくらいに多い。臭いが強い日は窓を開けていないことを教育委員会は知らないと思う。上野保育園を作るときに、風向きに配慮して作るといったが、夏場の暑い日も窓を開けられず、外でも遊べない。	暑い日に上野小学校と上野保育園に行って確認しようと思う。	教育環境等について	教育・学校環境について確認・意見	統合校の立地環境等について確認・意見
182	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	川西中学校が統合した後の校舎の活用を何か考えているのか。	川西中の校舎は、建設してからまだ3、4年という中で統合の方針が示された。しかし、当分の間は1学年2学級の規模を維持することから、すぐに中条中に統合することはできず、7、8年は今のままである。もし統合が実現し、空き校舎になった場合にどのように活用するかについては、教育委員会だけの問題ではなく、市全体の問題として活用を考えて行きたい。今まで閉校になった校舎の活用としては、松代、松之山地域では大地の芸術祭の作品会場に活用している。吉田地区の真田小学校は、絵本と木の実の美術館に利用している。六箇小学校については、民間に売却して工場として活用している。何らかの形で活用することを考えていかなければならない。	地域振興等について	閉校後の校舎の活用について	活用要望
183	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	川西中が中条中に統合し、地震が起きて橋が通行できない場合は、どうやって子どもたちの保護や安全確保をするのか。	授業中に大地震が起きて、交通が遮断されたとなった場合は、学校の中で安全確保し、食料や水などを用意し、冬であれば暖房の処置などを対応しなければならないと考えている。	防災・災害について	防災について	通学路にある橋梁の被災懸念
184	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	中条中学校が一番古いと聞いたことがあり、安全性についてはどうなのか。	市内の学校は、全て耐震化改修が終わり、大丈夫である。学校施設の長寿命化計画により、より長く使えるように、各学校の安全確保について適宜改修をしながら、維持管理をしていく予定であり、ご安心いただきたい。	教育環境等について	教育・学校環境について確認・意見	統合校の立地環境等について確認・意見
185	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	中学校の統合により、授業日はスクールバスを運行してもらえと思うが、休みの日の部活動に橘地区から自転車を通うことが可能であった。中条中には自転車では無理であるので、その場合の対策を考えているのか。	それについては一番悩ましい問題として、これからしっかりと検討しなければならないと考えている。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
186	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	川西高等特別支援学校と川西中学校の校舎を入れ替えて、教室数も確保できるのではないか。新潟県の施設なので難しい面もあると思うが、検討することはできないか。	ひとつのアイデアだと思う。どういうことができるかについて、今後研究していきたいと思う。	教育環境等について	教育・学校環境について確認・意見	県立高校の活用提案
187	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	上野小と橘小の児童数の推移を見て、人数は大きく変わっていないと思うが、上野小には上野地区と仙田地区の子どもの割合を把握しているか。スクールバスを仙田地区で1台、上野地区が1台でいいのであれば、ストレスは少ないのではないか。令和6年度には、橘小の48人をスクールバスに乗せることをどう考えているのか。	48人では、スクールバス2台になると思う。仙田地区の子どもは上野地区の子どもより少ないと思う。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
188	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	中学校でスクールバスに乗り遅れたら、民間の路線バスに乗って通えるという話があったが、橘地区から中条中に行くにはバスを2回乗り換えないと行けないと思う。川西中なら自転車でも行ける距離であり、民間のバスもあると思う。	松代の子どもが川西に来るにあたってと南中に行くことについての比較として話をしたもので、川西地域の子どもは川西中に通いやすいのは確かであるが、当面は1学年2学級を維持する見込みであり、7、8年先から生徒数が少なくなってくる。子どもたちの望ましい教育環境として、どちらを取るかという議論になると思う。今後この説明会が一巡した段階で、検討する材料だと感じている。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
189	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	この学区について、バス路線だけで言えば川西も南中に行った方が良くはないかと言える。この説明会を重ねて何か変わることがあるのか。	基本的にはこの方針が最良として説明させていただいている。このような説明会の中で色々なアイデアが出て、検討すべきことがあれば、改めて検討すべきではないかと感じている。この方針が絶対とは捉えていないが、この方針が基本になるとご理解賜りたい。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
190	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	地域の理解が得られないと話が進まないということだが、何を基準に理解が得られたと判断するのか。	今までの例では、このたびの貝野小と田沢小の統合や倉俣小が田沢小に統合した際にも、PTA会長及び地域の代表の連名の統合要望書を提出いただいた。それをもって了解という形をとるのが最良であると思う。要望書を提出された後でも、地域の一部の方は依然として反対しているということも聞くが、地域全体として要望書が提出されれば、地域の考え方と理解させていただく。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	地域が同意したとみなす判断基準の要件確認
191	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	地区振興会で反対の署名が提出された。そういうことが続けば橘地区の理解が得られないと判断されるのか。	当方が説明会をする前に反対署名をされたもので、できれば説明を聞いてご理解をいただいたうえで反対ということであれば、統合を進められないと思う。まず保護者の皆さんが話し合ってどういう方向にするか考えてほしい。そのうえで、地域の皆さんと話し合いをしていただければ有り難い。要請があれば話し合いの場に教育委員会が出席して説明させていただきたいと考えている。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の在り方について	
192	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	例えば、運動会をそれぞれで行うのではなく、それぞれの学校を紅白に分けて一緒に運動会をそれぞれの学校のやり方で運動会を行うことで、上野小での臭いがわかと思う。そういう環境を保護者に知ってもらい、上野小と橘小を比較して、どちらの学校が子どもたちにとって良いのかを考えるべきである。それから地域の皆さんに理解していただく場を作ってほしい。	そういうことを考えたことがあり、吉田小と鑑島小の統合も以前から難しい問題となっており、運動会で子どもの人数が少なくてライバルが少ないと感じる状況があった。もう少し大勢の人数で運動会を1年おきに交互に学校を変えながらできないものかと、校長に話をしたことがある。上野小と橘小についても同じようなこと感じた。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の在り方について	
193	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	親や地域の意見を聞くより、子どもたちの意見は聞かないのか。	子どもたちについては、置かれた環境の中で活動するものと思っており、比較ができないのではないと思う。先ほどの意見のように、お互いの学校を訪問しながら運動会をすることで、地域の雰囲気を感じることができれば良いことではないかと思う。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の在り方について	
194	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	橘の子どもたちが上野小にバスで通うことになったら、どこでバスに乗るのか。小学校のスクールバスには添乗員はいないのか。	基本的には、子どもたちがいる集落からバスに乗車することになる。松代地域では、市営バスに中学生と小学生が一緒に乗っている。橘地区ではどういう形でできるかについてはこれから研究しなければならないと思う。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
195	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	路線バスのバス停を使うのであれば、バス停の安全性を考慮してほしい。小学校1年生が雪の中待っているのは可愛そうだし、乗り遅れたらどうするのか。橘小なら歩いて行けるが、バスに乗り遅れて家には誰も居ないというときはどうするのか。	もし乗り遅れた場合はどこの家に行って、その後のことを相談するなど、様々なことについてこれから研究する。色々なご心配を当方に寄せていただきたいと思う。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
196	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	説明会の内容はホームページに載せるということだが、上野小と橘小のそれぞれの説明会の意見を見ることしかできない。合同の説明会などをお願いすれば実現するのか。	そのような説明会をご希望であれば当方が実施することもできる。また、質疑の内容を早く知りたいということであれば、学校を通じてお渡しすることもできる。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
197	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	この後地域での説明会があるが、その後はこちらから希望すれば説明会をしていただけるということか。	基本的にはそのように考えている。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
198	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	説明会をお願いするには、個々の意見なのか、代表者から申し入れする形になるのか。	個々ということで、ひとりであれば教育委員会へ来ていただきたい。ある程度的人数がいれば当方が参上して説明させていただく。できれば代表の方から依頼していただくと有難い。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
199	2019/9/18	橘小学校・体育館	・橘小学校学校運営協議会 ・橘小学校保護者	千手小学校 上野小学校 橘小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	この説明会のあとのスケジュールはどうなるのか。この後はどのように決まっているのか	保護者の皆様のご要望が大前提となる。それがあつたうえで、地域の皆様のご理解をいただくような説明を行うことになると思う。今日この説明会が終わってから、PTA役員の方と今後の進め方、会の持ち方等について話をしたい。PTAのご要望により、説明会を行う、またはアンケートをとるなどの色々な方法があると思う。まずは、保護者の皆様の意見集約が大前提となつて、これから進んでいくと思う。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の在り方について	
200	2019/9/24	中条小学校	中条飛渡地域協議会 ・役員、住民	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	中条中が下条中と川西中の3校で統合する計画だが、学校名はどこで決定するのか。	教育委員会がこうしていただきたいということではなく、後援会やPTA、学校運営協議会など関係する組織がコンセンサスをとり、教育委員会に提案されれば議会の議決をいただくよう進める。	学区再編の進め方等について	学校統合に当たつての調整について	学校名の変更等について
201	2019/9/24	中条小学校	中条飛渡地域協議会 ・役員、住民	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	我々は校歌が大好きであり、集まりなどで校歌を歌うこともある。小学校や中学校でも愛着を持っており、これを変更するのは面倒なことだと思っている。	校歌は、母校愛の基本になるものと思う。松代小学校に孟地小学校と奴奈川小学校が統合したが、松代小学校では3つの校歌を大事にして、学習発表会などで歌っていたという記憶がある。おそらく3つの中学校が対等で統合するのなら、新しい校歌を作るというのが皆さんのコンセンサスになると推察される。古い校歌についてどのように取り扱うかは、学校運営の中で学校長が判断するものと思う。	学区再編の進め方等について	学校統合に当たつての調整について	校歌
202	2019/9/24	中条小学校	中条飛渡地域協議会 ・役員、住民	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	部活動をしてから下校するが一斉ではないので、バスに乗り遅れると親が迎えに行かなければならない。運行も台数が増え、難しくなると思う中で、部活対応はどうなるのか。	部活動に対する下校便のバスについては、現在も各学校でスクールバスが運行されており、帰りは基本的に2便体制をとっている。夏場と冬場で部活動の時間が違うので、多いときには3便体制をとっている。スクールバス送迎をする人数やルートを子どもの乗車状況に合わせて毎年度検討しながら、学校の校時にも合わせて運行している。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	部活動の送迎
203	2019/9/24	中条小学校	中条飛渡地域協議会 ・役員、住民	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	今の中条中学校の校舎を使用すると思うが、国道117から学校の入口が狭く、スクールバスが左折で入るには、センターラインを越えて大きく曲がらないと通れない。入口の拡幅をしないと支障をきたすのではないかなと思う。	私も乗用車で通るにも入口が狭いと感じていた。それを課題として受け止めたい。	教育環境等について	教育・学校環境について確認・意見	学校施設等の改善要望
204	2019/9/24	中条小学校	中条飛渡地域協議会 ・役員、住民	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	私たちへの説明の前に、市議会議員には説明しているのか。	総務文教常任委員会で説明しており、その席には他の常任委員会に所属の市議会議員も傍聴できるため、ほとんどの市議会議員は承知していることと思う。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	市議会議員への説明の有無
205	2019/9/24	中条小学校	中条飛渡地域協議会 ・役員、住民	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	教育と命は平等ということで先生方にはお願いしている。少子化の中で飛渡第一小学校の歴代の校長先生や教員の皆さんは、一生懸命頑張ってくださっている。何とか学校を残す手立てはないかと考えているので、よろしくお願ひしたい。	飛渡地域の皆さんには、8月21日に地域の皆さんを含めて説明をしているが、地域の皆さんの熱い思いをお伺いしている。自分の子どもを複式ではない学校で学ばせたい、という方もいらつしやると聞いているが、地域が存続ということであれば、無理に統合することはできない。地域内で色々なご議論をしていたければ有り難いと思う。	学区再編の内容等について	再編(統合)反対・学校存続要望	
206	2019/9/24	中条小学校	中条飛渡地域協議会 ・役員、住民	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	この方針を見ると、人数が少ないと切磋琢磨するなどが期待できず、教員配置も少なく教員の負担も増える。人数が多ければ、それが解消されるというのは十分理解できる。教育委員会がこの方針を作るにあたり、例えば新潟県の方針があるからそれには踏み込めない、などの制約があるのか。	方針を定めるにあたって特段強力な制約はない。学区適正化検討委員会で、市民の皆様、PTA代表の皆様など16名の委員の皆様から昨年7月3日から今年3月11日までご議論いただいたものを基に、教育委員会として5月に最終決定したものである。小さな学校でも、飛渡第一小のように特色ある教育を行っているところもある。また、小さな学校だから成績が悪いということもない。特に複式の学校の先生方は大変な努力をしながら教育レベルを維持するよう頑張っている。ただ、ある程度的人数があり切磋琢磨し、大勢の中で揉まれ合うことが大事で、子どもたちの可能性が大きくなるのではないかなという考え方である。国や県が考える適正な規模の学校は、小学校、中学校とも全体で12学級から18学級であり、小学校では1学年2から3学級、中学校では1学年4から6学級が標準であるという目安を作っているが、特段それに制約されたものではない。	教育環境等について	教育・学校環境について確認・意見	学級編成の確認・意見
207	2019/9/24	中条小学校	中条飛渡地域協議会 ・役員、住民	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	東小学校区には、新座と大井田がある。元々新座も中条村であつたが、大井田は特に中条と縁が深く、これを分けることは有り難いことではない。東小に新座だけでは困るので、大井田のいくつかの町内を中条小学校の学区にして、中条中学校へ行くとし、東小が十日町中学校に行くというような話はあるのか。	新座小学校があつた当時は、近くに十日町中学校ができたので十日町中学校へ行くことになり、その後新座小学校と大井田小学校が統合して東小学校ができたものである。その時点から変則的な形になって中学へ進学することになった。今のご質問では、大井田地区の子どもを分けた形という話があるかということと思うが、そのような話はない。地域と保護者の話し合いの中でそうしてほしいということであれば、教育委員会としては検討しなければならないと思う。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
208	2019/9/24	中条小学校	中条飛渡地域協議会 ・役員、住民	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	自分は中原なので、十日町中学校の方が近いのではないかなと思っていた。昔は田川橋の手前まで中条中学校であつた。そう考えると、四日町と四日町新田を分けても良いのではないかな。比較的に大井田と中条の繋がりを持てるのではないかなと思う。	大井田地区の子どもたちが中条中の方が近いのか、十日町中の方が近いのかというと大体半々くらいだと思う。これからの話し合いの中でどうするのか、大井田地区の皆さんと相談したいと思う。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
209	2019/9/24	中条小学校	中条飛渡地域協議会 ・役員、住民	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	令和10年度までの期間で、今年度説明会をしているが、今後の説明会の予定やその都度地域の声を確認することについては、どんな予定を考えているのか。	お手元の資料には決まった説明会の日程が載っているが、1年程度は色々なところへ行き、繰り返し説明させていただき、ご理解を深めてほしいと思う。その先については、地域の皆さんがどう考えるかである。未就学児の保護者の皆さんを含めて、保護者の皆さんが気持ちをまとめていただき、その後で地域の皆さんを交えた中で最終的にどうするか検討していただきたい。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	他の説明会の状況等確認
210	2019/9/24	中条小学校	中条飛渡地域協議会 ・役員、住民	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	第1次方針のときには、1回説明会を行つてそのままになつてしまい、なかなか進まなかつたのではないかなと思い、毎年でなくとも時々意見を聞いて、地域の声を大事にしてほしい。	第1次方針を定めたときは、小学校だけの再編だったこともあり1回の説明をして、その後は声かけはしていたが、再度の説明会はしていなかつた。今回は、中学校についても大きな再編を提案しているので、色々な機会をいただきながら繰り返し説明をさせていただき、十分なご理解を賜りたいと思う。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	地域の意向・意識等への配慮要望

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
211	2019/9/24	中条小学校	中条飛渡地域協議会 ・役員、住民	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	川西地区に中学校が無くなり、吉田地区と松代地区にも中学校が無くなり、川の西側に中学校が1校も無くなるということで、ムードや雰囲気的に懸念があるが、どう考えているか。	この質問については、川西地区の説明会、吉田地区の説明会、松代地区の説明会でも、人口集中地区に中学校を集約するののかという質問がある。川西地区については、妻有大橋ができて中条地区と近くなった。川西地区の上野の交差点から栄橋経由でも妻有大橋経由でも12分程度である。学区適正化検討委員会でも川を渡ることについて議論があったが、私としては十日町地域が近くなったということで特段の違和感はないけれど、中条地区の皆さんからすると、川西地域と一緒にするのは少し抵抗感があるように聞いたことがある。川西側に中学校が無くなる要因のひとつは、川西中学校が1学年2学級で建築したということがある。吉田中や松代中を統合し、1学年3学級にするには、教室数が足りないということである。松代中と吉田中については、国道253号沿いに連坦している地域であり、上沼道ができるとより近さを感じるようになるのではないかと。松代地域の皆さんが一番心配しているのは、通学時間が長くなることである。教育委員会としては、できるだけ通学に負担が少なくなるようさらに検討しなければならないと考えている。	学区再編の内容等について	川西側への中学校・存続要望	再編組合せの確認・意見
212	2019/9/24	中条小学校	中条飛渡地域協議会 ・役員、住民	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	スクールバスの運行距離について、川西地域から中条中までは通学の基準の中学校6kmという距離ではないと思う。また、松代地域から南中までも同様だと思うが、来る子どもたちにとっては距離だけでなく時間も大変だと思うのでどう考えているか。もう一点は、中条小も中条中も受け入れる側であり、川西地域などのこちらへ来る側の考えについて、説明会が終わっているようなので教えてほしい。	徒歩で通学した場合に小学生は4kmで1時間、中学生は6kmで1時間という考え方で、それを超えるようなスクールバスということである。地域の声では、統合に賛成という声もあるが、多くの皆さんが学校を残してほしいというのが本音である。子どもたちの学ぶ環境をどのように考えていただけるかを教育委員会として地域へ説明申し上げているところである。 地域で説明会を行い、いろいろな意見や質問を説明会の概要としてまとめ、市のホームページに1ヶ月ごとに随時掲載するので、それを確認してほしい。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
213	2019/9/24	中条小学校	中条飛渡地域協議会 ・役員、住民	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	地域代表は振興会があり、学校にはPTAという組織がある。今後の地域の話し合いをリードするのはどちらになるのか。	難しいところだと思っているが、基本的には一番に保護者の意見を大事にしてほしいということが当方の考えである。PTAと未就学児の保護者を交えて、まず保護者の皆さんの気持ちをどう揃える事ができるか、その後で地域の皆さんとの話し合いを持つという形がいいのではないかと考えている。これについては、地域の事情もあると思うので、各地域の考えの中で、最良の方法を見つけていただければ有難い。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の在り方について	
214	2019/9/24	中条小学校	中条飛渡地域協議会 ・役員、住民	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	中条中に下条中と川西中が統合する方針だが、意思が決まったところから順次統合になるのか、3校が同じタイミングで統合になるのか。もし、1校が統合すると決めても、もう1校が存続することになり、令和10年度までに統合が決まらなかった場合はどうなるのかを教えてください。	中学校の統合については、1学年2学級にならないときには統合するということが、川西中は1学年2学級であるため、今は人数が多く中条中では受け止め切れない。下条中は1学年1学級になっているため、地域の合意があれば来年度からでも統合できる。川西中については、もう少し子どもたちが少なくなった令和8から9年度にならないと中条中では受け止めきれない。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
215	2019/9/24	中条小学校	中条飛渡地域協議会 ・役員、住民	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	自分が中学校でスクールバス通学であった。スクールバスだと部活動を最後までできないし、朝少し早く学校に行き委員会活動も参加できないので、違う委員会を選んでた。親が送ることができない子どもは、スクールバスで通うしかない。今でもスクールバスで通っている子どもは、下条中から中条中までの分が長くなる。川西中から中条中までの分が長くなる。バスだから良いと思うかもしれないが、子どもは大変な思いををすると思う。子どものためと言うが、もう少し考えてほしい。…	川西地域でも仙田地区や橋地区の子どもたちは、すでにスクールバスを利用して通学している。現在徒歩で通っている千手地区、上野地区の子どもたちがスクールバスに乗って通うことになる。子どもたちに来るだけストレスが無いような形で運行しなければならぬし、…	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
216	2019/9/24	中条小学校	中条飛渡地域協議会 ・役員、住民	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	…小学校では、未就学児の保護者と話し合いをしたいと思っている。小学校では行事のお誘いをしているが、参加がなくな残念に思う。…	…委員会に参加できないということも、しっかり検討しながら時間設定しなければならないと感じた。未就学児の保護者と話し合いたいということだが、小学校に兄弟がいる未就学児の保護者を含めた未就学児の保護者だけの話し合いも計画している。…	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
217	2019/9/24	中条小学校	中条飛渡地域協議会 ・役員、住民	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	…15年前、20年前とは違う良い状態の飛渡第一小を見てほしいと思う。飛一小なんてと言わずに、祖父母の世代からも見てほしい。家の子供に学校を縮小していくという話をしたら、十日町市が学校を減らすことを考えるのではなく、若い人が市外へ流れないことを考えたほうが良いと言っていた。子どもたちにも解るような、人が流出しない、子どもを生んで育てられる市にしてほしいと思う。	…学校を減らすことだけでなく子どもたちを増やす施策については、大事な観点と思っている。十日町市では子育て支援対策として保育料を4割減で設定し、10月1日から保育料の無償化という国の制度もあり、負担の軽減が図られる。子どもの医療費の無料化なども、県内でも早い段階で取り組んだ。これからも人口増対策、定住促進の施策についても力を入れていかなければならない。また、この地域に誇りを持ってもらいたいと思う。中条地区では国宝の火焰型土器があり全国に誇る宝物であると思う。国が力を入れている「日本博」のホームページの5つの画面のうち、十日町市の火焰型土器と清津峡トンネルの大地の芸術祭の作品が日本を代表する美術ということで2つが採用されている。子どもたちに大いに語ってほしいと学校に伝えている。色々な形でこの地域に定住が促進され、子どもたちが増えていく施策については、これからも必死で考えて実行して行きたいと考えている。	地域振興等について	少子化対策について確認・意見	少子化対策の要望
218	2019/9/24	中条小学校	中条飛渡地域協議会 ・役員、住民	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	小中学校の子どもたちが、学校が変わったり、規模縮小になったり、負担がかかるようだと、やはり好きではなくなっていくこともあると思うので、あまり変えない方がいいのではないかと思います。	方針を定めた中で、説明をさせていただいているが、地域の皆さんが反対する気持ちであれば、教育委員会が独断で統合を進められないので、ご理解いただきたい。子どもたちが減っていく中で、教育環境をどうするのか、その実態について説明する義務があると思っている。地域の皆さんにとっては学校を残してほしいという気持ちが強いと思うが、本当にそれだけでいいのか。子どもたちの学ぶ環境について市民同士でも議論いただければ大変有難いと考えている。	教育環境等について	教育・学校環境について確認・意見	学校統合に伴う児童生徒の行動・心理面への影響懸念(いじめ、不登校問題等)
219	2019/9/24	中条小学校	中条飛渡地域協議会 ・役員、住民	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	24ページの中学校再編学区位置図は、地域の皆さんの要望が合理的であれば変わると考えて良いか。	基本方針では、1学年2学級以上であり、またある程度存続できるような形であってほしいというお願いである。そういうことからこのような学区割をしたものであるが、より良いアイデアがあればそれについてまた検討したいと思う。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編計画の見直しの可能性確認
220	2019/9/24	中条小学校	中条飛渡地域協議会 ・役員、住民	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	5年後には川西中学校の生徒数が変わる。吉田中や松代中の方が良いのではないかと議論が出てくると思う。それを視野に入れて地域の皆さんも見ていると思うが、どう考えているか。	松代中、吉田中、川西中では、川西中が一番新しく4、5年前に建築し、一番活用しなければならないと思っている。吉田中と松代中については、耐震化されているが大半老朽化度が進むと思われる。吉田中学校の校地には借地があり、その負担も大きいということがある。3校の中でどこに統合するかとなれば、川西中になるのが一般的だと感じる。これについても、吉田地域の皆さん、松代地域の皆さんが、南中学校でなく川西中学校にというコンセンサスが取れない限り、そういう形に変更して進めないと思っている。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
221	2019/9/24	中条小学校	中条飛渡地域協議会 ・役員、住民	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	全戸にアンケートをとる訳ではないと思うが、コンセンサスが得られるという基準というのは何か。	保護者の代表者や地域の代表者の要望書というものができれば有難い。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の在り方について	
222	2019/9/24	中条小学校	中条飛渡地域協議会 ・役員、住民	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	皆さんが話し合った結果であれば異論は無いが、それが無いうちになし崩しというのは不安がある。	地域に反対が根強い中で、PTA会長さんや地域の代表者が要望書を提出したというのは困るので、地域で十分にご議論を賜りたいと思う。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
223	2019/9/24	中条小学校	中条飛渡地域協議会 ・役員、住民	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	通学について、どこに子どもがいるか分かるならシミュレーションできと思う。松代地域で、例えば1時間半もかかれば無理だからまつのやま学園に行こうとなると思う。様々な路線で、スクールバスはこれくらい時間がかかることを示さないと理解を得られないと思う。…	スクールバスの運行については、松代地域の西側が一番遠い地区であり、市営バスで通学している。いかに時間を短縮しながら南中に連れて来れるかということであるが、乗用車をスクールバスとして利用するなどの方法もある。事情の分かる松代支所と検討を始めつつある。…	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
224	2019/9/24	中条小学校	中条飛渡地域協議会 ・役員、住民	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	…2点目に、下条小と下条中は一貫校ではないか。下条中が統合し一貫校が解消されると、教育に対するビジョンの一貫性が得られず、地域の理解を得られないと思う。…	…下条小と下条中については小中一貫校ではなく、隣接して小学校と中学校を運営しているということである。下条中が中条中に統合した場合は、下条小、中条小、飛渡第一小を中条中のエリアにしながら小中一貫教育・小中一貫校をこれからも続けていくという考え方である。…	教育方針等について	小中一貫教育・小中一貫校についての意見	下条地区の小中一貫教育の在り方について
225	2019/9/24	中条小学校	中条飛渡地域協議会 ・役員、住民	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	…3点目に、八箇地区は十日町中学区の方が良いのではないか。また、川を渡る学区では、災害があった際に橋が渡れず復旧まで教育を受けられないということ考えたものなのかが説明してほしい。	…八箇地区については、国道253号沿いによってくると川治小、また南中に行けるのでこのままの計画で良いのではないかと思う。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
226	2019/9/25	西部会館	・西部地区振興会 役員、嘱託員等	西小学校 南中学校	西小学校 南中学校	子どもが少なくなり、学級や学校の規模も同様であるが、教員数を減らさずにそのままにすることはできないのか。	新潟県が国の補助をいただいた中で人件費を確保している。11ページに教職員の配当基準にあるものが基本であり学級の数で配置人数が決まる。学校に特段の課題があれば加配ということで教員が1人または2人配置されることもある。	教育環境等について	教職員の配置等について確認・意見	
227	2019/9/25	西部会館	・西部地区振興会 役員、嘱託員等	西小学校 南中学校	西小学校 南中学校	山間地域では、子どもの数が大変少なくなり複式学級になっているが、どういうマイナス面があるのか、具体的に挙げてほしい。	14ページに、適正規模、適正配置の検討の際に考慮すべき視点が載っており、小規模校のメリット・デメリットなどがある。小規模だから学力的に落ちるのではなく、教員の大変な努力の上で学力が維持されている。子どもたちが育つ環境として、切磋琢磨する環境が必要なのではないか。ある程度の規模を求めて、子どもたちの可能性を広げていきたい。	教育方針等について	少人数教育・小規模校の意義	
228	2019/9/25	西部会館	・西部地区振興会 役員、嘱託員等	西小学校 南中学校	西小学校 南中学校	大事なのは再編よりも教員数を減らさないということではないか。	国が支援を拡充すれば有難いのだが、特別な支援が必要な子どもたちが増えており、普通教室の教員よりも特別支援学級の教員を配置するので精一杯という状態がある。新潟県は、小学校1、2年生を32人学級にして、国の基準40人よりも少ない子どもの数を認めた学級編成をしている。それをさらに一歩前進することはなかなか難しいと思う。	教育環境等について	教職員の配置等について確認・意見	
229	2019/9/25	西部会館	・西部地区振興会 役員、嘱託員等	西小学校 南中学校	西小学校 南中学校	十日町市は、その大きな流れに対し流されるということ。結論ありきということか。	教員の配置については、新潟県の姿勢に従うということである。この方針を定めて各地域に説明に伺っているところである。学校を残してほしいという声が多くあるが、保護者の皆さんの多くは複式学級を早く解消したいと考えていると感じる。その中で地域の皆さんが難しい判断をされるものであると感じている。	教育環境等について	教職員の配置等について確認・意見	
230	2019/9/25	西部会館	・西部地区振興会 役員、嘱託員等	西小学校 南中学校	西小学校 南中学校	地域の説明と同意を得ることはすごく難しいと思う。地域が同意したという判断をどのようにするのか。…	今までの学校統合の例では、地域の代表者及びPTA会長の連名の統合要望書を教育委員会に提出してから教育委員会が動くという形を取っている。公の施設の廃止については地域自治組織に意見を求めなければならないという条例があり、地域に反対があれば、地域自治組織自体が同意するわけには行かないと思う。…	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	地域が同意したとみなす判断基準の要件確認
231	2019/9/25	西部会館	・西部地区振興会 役員、嘱託員等	西小学校 南中学校	西小学校 南中学校	…また、南中学校に松代中と吉田中が統合する計画だが、もし吉田中の統合を吉田地区が反対して、松代中と南中の統合になり、学区が飛び地のようになった場合はどう考えているのか。	…南中、吉田中、松代中の統合では、吉田地区が反対となると困ったことになる。地域連担ができないことになるため、松代地域の皆さんも簡単には動けない部分が出ると思う。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
232	2019/9/25	西部会館	・西部地区振興会 役員、嘱託員等	西小学校 南中学校	西小学校 南中学校	再編にあたり学区外への登校は可能になるのか。例えば、十日町中学校区の小学校にいる子どもが進学するにあたり、下条中と川西中と統合した中条中学校に通うことが出来るのか。	以前にやりたい部活動が入学する中学校にないため、別の中学校へ通いたいという相談があったが、認めていない。また、いじめなどにより学ぶ環境を変えたほうが良いということで、別の学校へ学区外就学を行うこともある。教育委員会が定めた一定の基準の範囲で検討している。	教育方針等について	学区外就学について確認・意見	学区外就学許可の条件について確認
233	2019/9/30	下条中学校・体育館	・下条地区振興会 ・地域住民	下条小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	下条小学校 中条中学校	何年か前に小中一貫教育・小中一貫校を推進したいという教育委員会の方針が示され、各学区で真剣に取り組んだと思う。下条の教育を考える会を組織し、保護者や地区民から大勢関わって、熱心に検討した。その時に、小中一貫教育・小中一貫校に課題が残るという話は一切教育委員会からは無かった。当然子どもの減少が分かっていたはずである。教員の配当が十分ではないところを小中一貫教育・小中一貫校でカバーできるという前向きな説明であったので、小中一貫教育・小中一貫校を推進してきた。今回の学区適正化方針には、小規模校の小中一貫教育・小中一貫校に課題がある。統合しなければならないと言葉使いが変わってきている。これは、統合を進めるために変えたのか、当初から分かっていたのなら、小中一貫教育・小中一貫校を検討する段階でその先に統合があるかも知れないとの話が無かったため、唐突に感じている。中学校では1学年2学級という方針になっているが、ある学校区では複式学級になるまでは1学級で中学校教育をやれると同じ方針に載っている。他の中学校に対しては、1学年1学級では難しいと、正反対のことが方針にあるのではないか。そこがすっきりしないと、これから検討するにも戸惑いや疑問が出てくる。本当はどう考えているのか。	教育委員会としては、小中一貫教育・小中一貫校は依然として大事な教育の方針であり、これからも取り組んでいくものと考えている。19ページの③の部分で、小規模の小学校と小規模の中学校による小中一貫校では、本方針における望ましい教育環境にならないと表現している。小学校については、複式が無い1学年1学級以上とし、中学校については1学年2学級以上というのが大きな方針になっている。それが以前と比べ大きな違いで、小中一貫教育・小中一貫校を始めたときにはそのような考え方を持っていなかった。学区適正化検討委員会で検討した中から、統合した後またすぐに統合が課題になるようなことが無いように、方針の期間は10年だがその先を見越した形で再編をするという答申であった。それを受けて、中学校については1学年2学級以上とした。1学年1学級以上の小学校と1学年2学級以上の中学校であれば、小中一貫校として検討の余地があると考ええる。ある中学校区が複式になるまでという表現であるが、まつのやま学園のことではないかと思う。まつのやま学園は、松之山中学校が老朽化して改築する際に幾つかの場所を検討し、最終的に松之山小学校に併設した形で小中一貫校として開設した。開設して間もないことと地理的条件が大きく関わり、松之山の子どもたちを統合先に連れてくるには通学時間が1時間以上かかってしまい、寄宿舎の対応を考えなければならない状況がある。第2次方針の中では、複式が見込まれる場合は再編の対象として検討すると表現している。松之山地域の皆さんは、果たしてこれで良いのかと心配されているのも現実である。松之山地域では、以前山村留学を取り組んでおり、そういった取り組みで子どもたちを増やせないかという考えもあるので、期待しているところである。	教育方針等について	小中一貫教育・小中一貫校についての意見	下条地区の小中一貫教育の在り方について

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
234	2019/9/30	下条中学校・体育館	・下条地区振興会 ・地域住民	下条小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	下条小学校 中条中学校	この第2次方針では、令和10年度、或いは13年度までのビジョンであるが、その後20年後30年後の十日町市の中学校はどうなっていく見込みなのか、全体の流れを説明してほしい。そうすれば、皆さんがなぜ今こういう話が出ているのか分かつと思う。	20年後30年後の子どもたちが、どうなっていくのかを想定するのも難しいと思う。当市では、人口ビジョンを作っており、その中では人口がなだらかに減少していくという傾向がある。子どもたちも減っていくのではないかと思う。人口減少を座して待つのではなく、産業振興対策や子育て支援対策など様々な人口増加対策をしっかりと取り組む中で、成果が出てくれれば必ずしも減少にはならないと思う。資料には、昨年生まれた子どもが令和13年には中学生になり、中学校はこのような人数になるということを示しているところでありご理解賜りたい。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	子供人口の見通し
235	2019/9/30	下条中学校・体育館	・下条地区振興会 ・地域住民	下条小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	下条小学校 中条中学校	22ページに中学校の再編スケジュールがあるが、保護者の同意、要望書とある。中学校のPTAが要望書を提出することがスタートで、PTAがどう考えるかがポイントということか。	どこも地域の皆様は、出来るだけ学校を残したいという願いが強い。今までの統合という経過を見ると、最初に保護者の皆さんが意見を統一して地域の皆さんと話し合ってきたというのが多い。現在PTAの保護者とこれから学校に就学する未就学児の保護者の皆さんがしっかり話し合いをしてほしい。その後地域の皆さんを交えて検討していただければ有難い。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の在り方について	
236	2019/9/30	下条中学校・体育館	・下条地区振興会 ・地域住民	下条小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	下条小学校 中条中学校	11月5日の学校運営協議会と保護者の合同説明会をどういう形で周知されるのかと、その参加する範囲について教えてほしい。	説明会のご案内については、教育委員会から下条中学校と下条小学校の学校運営協議会と保護者の皆様には、学校経由で案内文書を差し上げる。未就学児の保護者には、案内文書を郵送する予定である。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
237	2019/9/30	下条中学校・体育館	・下条地区振興会 ・地域住民	下条小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	下条小学校 中条中学校	今回の方針が示されるにあたり、下条中学校の学区をどう理解されこういう方針となっているのか。また、中条中の大井田地区の子どもが十日町中に再編され、中条中が減るので下条中が統合されるというように見えるが、具体的に説明してほしい。	検討委員会でどのような議論があったかということでは、冊子の30ページに審議日程・内容が載っている。審議の経過の中で、私からこうしてくださいなどと指示はしていない。16人の委員の皆さんがご自分の知見の中で議論を深めていただいたと思っている。小学校は1学年1学級以上、中学校は教員がある程度配置でき、子どもたちが切磋琢磨する環境として1学年2学級という結論が導きだされた。各地区で説明会を行ってきたが、中学校については残してほしいという意見をいただいている。ご意見、お気持ちを聞かせていただき、どのような検討が出来るか。良いアイデアや教育環境に変化があればこの方針も見直さなければならぬかも知れない。基本的にはこの方針を各地域で説明に入り、皆様からの意見を賜りたい。東小学校については、難しい課題であり、保護者と地域、後援会の立場では考え方が違い、教育委員会が間に入りどうコンセンサスをとれるのか、皆さんの声に耳を傾けながら調整を図りたいと考える。中条中学校は、全体で9学級まで引き受けられる規模がある。下条中学校を受け入れることはいつでも出来る。川西中学校については、当面1学年2学級の規模を維持すること、今すぐには中条中に受け止めきれず、令和9年度にならないと統合できない。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
238	2019/9/30	下条中学校・体育館	・下条地区振興会 ・地域住民	下条小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	下条小学校 中条中学校	検討委員会には下条の人がいない中で決めている。4年、5年後に下条中が中条中に統合すると聞いて、急な話に感じて納得できないと最初に思った。説明を聞いて、10年後を目途に同意さえあれば早く統合するということだが、中条中が下条中に統合という考え方は無いのか。	学区適正化検討委員会では結果として、1学年2学級以上という基本方針となったため、下条中に大きな影響が出ている。委員を選考する際に、下条地区の方を入れるということは考えていなかった。4年、5年後に中条中に統合という話は、昨年の12月に中間報告をした際に、中学校は令和5年度を目標にするとしていたため、現在も噂になっているのではないか。あまりに性急であるということから、教育委員会の方針としては令和10年度としたが、教育委員会が独断的に統合を進めることはなく、地域の皆様の納得のうえで統合になれば一番有難い。この方針を今提案することにより、子どもたちの学ぶ環境としての将来を地域で議論していただくと有難い。下条中は、全校で4学級と特別支援学級が2学級という大きさであり、中条中を受け入れる規模はないということである。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
239	2019/9/30	下条中学校・体育館	・下条地区振興会 ・地域住民	下条小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	下条小学校 中条中学校	東小学校が十日町中学校と中条中学校に何人ずつ進学するのか記載が無いが、方針にある生徒数と次第に付いている資料の生徒数が違っていて、推測で話をされても分からない。	方針に記載の生徒数と本日配布資料の生徒数には若干の違いがある。それは、方針にある数字は昨年検討したときのもので、その後子どもたちが転出、転入などがあり、最新の住民基本台帳から本日の資料としてまとめたものになる。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	関係資料・情報について確認・意見
240	2019/9/30	下条中学校・体育館	・下条地区振興会 ・地域住民	下条小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	下条小学校 中条中学校	東小学校から全児童が十日町中学校へ行くには大きな問題があるということであるが、学区適正化検討委員会の会議録を見ると、下条中学校が中条中学校に統合した場合には、東小学校の問題が解決できるというような内容があった。下条地区の委員がいない中でそのような話が出たことに驚きと憤りを覚えた。今後の説明会にあたっては、会議録を見てくれる方もいると思うので、皆さんの感情に配慮した丁寧な説明をしてほしい。	結果的に下条地区の方を委員に入れなかったことは、配慮が足りなかったと反省するところである。また、下条中と中条中の統合についての会議録は、前後にどのような経緯があったか今は分からないが、地域の皆様の気持ちを考えると不適切な表現があったのではないかと思う。会議録を確認して今後の説明に活かしたい。そのような表現については、下条地区の皆様にお詫びを申し上げる。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	検討委員会委員に下条地区の住民不在を批判(委員の地域バランスの欠如を批判)
241	2019/9/30	下条中学校・体育館	・下条地区振興会 ・地域住民	下条小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	下条小学校 中条中学校	地域振興の拠点として学校があるので、学校統合は簡単ではない。先人たちの思いがあって学校ができたことを無視して進めることは無理がある。検討委員会で議論されたのか、方針には表現されていない。…	地域振興について、学区適正化検討委員会の中では、子どもたちの学ぶ環境を第一に考えるということで議論が進んだ。発言はあったが、地域振興の議論が深まったということではなかった。地域振興は教育委員会ばかりではなく、市全体で考えなければならない課題だと思う。学校を作るとき先人の思いについては、大切なことだと思う。昭和22年に新しい学校教育法が施行され、中学校を作る際には、子どもたちの学ぶ環境をしっかりと作って行きたいと、地域の皆さんが集落の木を切り出して木造の校舎を作ったのではないかと思う。先人の思いは常に頭に入れておかなければならないということで、方針の表現に配慮が欠けていたと反省する。…	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	地域の意向・意識等への配慮要望
242	2019/9/30	下条中学校・体育館	・下条地区振興会 ・地域住民	下条小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	下条小学校 中条中学校	…また、学校教育のあり方として学区再編を考える視点では、国は義務教育学校という制度を作り、小学校と中学校の教員が相互に乗り入れができて教員の不足を解消できるということを方針の中でどう考えられたか。子どもたちをどう育てるかについて、学力の向上、スポーツ、いじめ・不登校など、学校のあり方を大勢の方が心配している。十日町市の状況を見たときに、中学校は1学年1学級の方が、学力が備わっており、いじめ・不登校も少ない。また、スポーツを通して子どもたちが成長する、教育効果が劣っているとは思わない。中学校は1学年2学級、小学校は1学年1学級という、方針の基本の根拠が脆弱である。	…義務教育学校については、中学校は1学年2学級、小学校は1学年1学級という条件が合うものであれば、検討しないわけではないが、今の段階では統合が先であり、義務教育学校の検討はされていない。国は、学校の適正規模では、小学校も中学校も12から18学級で1校を標準としている。大勢の中で学ばせることが、大切な要素なのではないかと思う。子どもたちをどう育てるかということでは、大きな学校も小さな学校も学力的に大きな差があるとは考えていない。学校にもその年よって波があり、色々なことが起こる。小さな学校では教員の配置が少なすぎて、対応が難しいこともある。ある程度の規模で教員が充実した学校の方が、学ぶ環境としてより安定的な教育活動ができと思う。複式学級の先生方は、本当に頑張っており、大きな学校と差が無いように色々な努力をして、苦労されているのは事実である。教育委員会としては、ある程度の規模で教員配置が充実した中での教育環境が、学校運営として目指す方向ではないかと思う。スポーツを通して子どもたちの成長ということでは、子どもの人数が少ないのではないかと思う。団体競技が成立しなくなることや個人競技でもリレーのメンバーが揃えられないなど、ある程度の人数的中でライバルと切磋琢磨する環境を整えられれば有難いと思う。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
243	2019/10/4	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	吉田中、吉田小の保護者として、学校規模の人数は多い方が良いと思っている。吉田に小中一貫校の設置は難しいとのことであるが、小学校の統合は良いとしても、中学校が、いきなり川を越えて南中学校へというのには抵抗がある。一旦、吉田中と松代中で統合するとか、南中学校区の小学校を吉田へとか、色々な案があっても良いのではないか。地域としても、反対というだけでなく、吉田中を残すための活動や努力を示して、今くらいの人数を保てるような案が示せると良いと思う。	貴重な想いをお聞かせいただいた。川を越えるストレスについては聞いているところであるが、姿や貝野など、他の地域でも川を越えているところもある状況である。南中学校区から吉田へということについては、ひとつのアイデアであると承る。また、松代中と一旦、統合する案については、松代中の方でも、同じ考えでまともれば、教育委員会としても検討事項となると考える。学区検討委員会でも検討されたが、1学年2学級以上の規模という基本方針では、一旦統合して、すぐに、また統合ということが課題にならない方が良いとのことから、南中学校へ一挙に統合という案を示させていただいた。市民の皆様、特に保護者の皆様には、それが大きなストレスとなることについて、改めて感じさせていただいた。地域として吉田中の継続に対しての努力をいただくことについては、たとえば松之山地域では、中学生の減少が見込まれてはいるが、山村留学などにより、生徒数の増加を目指したいという話も聞いているところであり、吉田中においても、生徒数の維持ができるようであれば、教育委員会としてもありがたいことである。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
244	2019/10/4	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	吉田地域は、現在、学力、体力、いじめや不登校も聞いておらず、大変良い状態にある。統合により、それが崩れるのではないかと心配である。	今は、どの学校も荒れているという状態の学校はないものと認識している。吉田地域の皆様の駅伝やスキーに対するご支援はすばらしく、ありがたい。それが、子どもへの学力、体力、いじめ等がないことに結びついている。これからもご協力いただきたい。そんな中で、小学校の統合については引き続き検討いただき、保護者と地域の話し合い、コンセンサスを得て、ぜひ進めていただきたい。	教育環境等について	教育・学校環境について確認・意見	学校統合に伴う児童生徒の行動・心理面への影響懸念(いじめ、不登校問題等)
245	2019/10/4	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	統合となった場合は、スクールバスの運行については小学校4キロ、中学校6キロという基準はあるが、配慮いただきたい。	スクールバスの運行については距離のみならず、橋を渡るなど道路状況により判断している。教育委員会として、しっかり検討する。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
246	2019/10/4	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	吉田小の1・2年生は、今年から複式となり、2年生は昨年の単学級から複式となり、子ども達も先生方も大変そう。少人数で良くしてもらっているが、できれば大勢の中で学ばせたい。中学校でも、部活の選択肢に限られることも大きな悩みで、選択肢を広げてあげたい。統合目標が10年先だと意識が薄れる。早く進んでくれることを希望している。地域の中で皆さんの意見を聞き、地域で話し合いができると良いと思う。	中学校については10年後を目標としてあるが、話がまとまればもっと早くにという取組みである。小学校は令和3年度または4年度という提案であるが、小学校の複式解消という目標は、第1次の方針からの課題であり、地域でも色々な想いの中で議論をされてきたことと思う。踏み切りをつけていただければありがたいところである。また、少人数の中学校で、部活の選択肢に限られるのは事実であり、そんな中で、どこの地域でも、地域の皆さんというより、先に保護者の皆さんの気持ちを高めていただき、話し合いを深めていただくのが第一と感じている。たとえば、貝野地区では、数年間に渡り、統合に向けての動きがあった中で、最終的には、保護者の統合希望の意向をまとめ、各集落の皆さんに説明し、地域の了解をいただいたという経過をたどった。地域の了解を得るというやり方は、地域それぞれであり、これはひとつの参考として、地域でご議論いただければありがたい。あと小人数の学校で気になっているのは、学級全員が男子のみ、または女子のみのところがあり、これからの社会を生きていくには、小さい頃から、ある程度の男女バランスがあった方が良いと思っている。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
247	2019/10/4	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	少人数、大人数と、両方ともそれぞれ良さはあるが、部活動の選択という面では、吉田は課題がある。大きい学校になればなったで、それが良い方向に向いていけば良いと思う。	少人数であることがすべて良くないという訳ではなく、ある程度の規模になることによって、子ども達の活動の可能性が広がると思っている。現在、複式の学校では、先生方の必死の努力で、複式の弊害をできるだけ小さくしながら教育活動を行っているというのが実態である。複式学校区の未就学児の保護者の中には、統合予定校への就学を希望する方もいる。教育委員会が、地域の皆さんの同意なしに統合を進めるということはないので、色々な想いの中で、難しいことではあると思うが地域として方向を決めていただければありがたい。そういう中で、保護者の皆さんの気持ちを、まずひとつにさせていただき、地域の皆さんとの話し合いについて、教育委員会の立場として協力できるところはご協力させていただくので、お声がけいただきたい。	教育方針等について	教育方針・内容について確認・意見	部活動の運営について
248	2019/10/4	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	今後の進め方について、教育委員会が住民アンケートを実施するなどしながら進めていくのか。	教育委員会がアンケートを取ることは考えていない。地域で検討する流れの中で、タイミングを見て独自で行われるものとする。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の在り方について	
249	2019/10/4	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	中学校の統合案で示されている南、吉田、松代の3中学校区合同の話し合いの場を設ける予定はあるか。	そういう機運が高まってくれば、必要であるとする。学校の中の組織として学校運営協議会などがあるが、新しい学校を作っていくこと、学校運営のやり方、後援会のあり方やPTA、中学校名の検討も含め、一堂に会した場は必要となる。松代地域の住民の方への説明会はこれからなので、機運が高まるまでには、もう少し時間がかかるのではないかと考えている。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
250	2019/10/4	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	地域の反対があれば、計画どおりには進まないことになるのか。	目標年度にはできないことも考えられる。第1次の方針でも小学校の統合のご提案をしたが、統合となっていない学校があり、時間がかかるものと捉えている。今回、初めて中学校統合のご提案をしたが、最終的には地域の皆さんがどう考えるかであると思っている。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	地域が同意しない場合の対応確認
251	2019/10/4	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	たとえば、南中と吉田中が、先行して統合することもあるのか。	ありうるものとする。地域での色々な議論の中で、色々なアイデアも出るものと思っているので、教育委員会でも耳を傾けていきたい。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
252	2019/10/4	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	吉田小学校 鎧島小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	吉田地区では、10月16日の地域への説明会でひと通りの説明が終わる。今後、地域での検討、話し合いにおいて、必要であれば、また教育委員会に出席をお願いしたい。	いつでも、お呼びいただければ出席するので、お声がけいただきたい。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
253	2019/10/7	平成園	馬場小学校区住民	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	今回の適正化方針は、子どもにとって適正化なのか、行政にとってなのか、保護者にとってなのか、具体的なところがわからない。自分は冬季分校で複式で学んだが、大変充実していた。現在是不登校の子ども達と関わりをもっており、その経験から、最終的には1対1の学習が良いと実感しており、このやり方で不登校から復帰して頑張っている子もいるので、少人数になっても馬場小は統合しないで頑張してほしい。	適正化の方針は、文科省等からの資料にもあるが、子ども達の可能性が広がるものと考えている。行政としては学校数が多いよりは少ない方が、指示指導はやりやすい面はある。学区検討委員会では、第一には子ども達の学ぶ環境がどうあるべきかを議論していただいた。地域や保護者など市民の方々16名からなる委員会では、色々な規模の学校視察、ワークショップ、グループ討議を経て、多方面から議論いただいたが、行政面、経費面からではなく、純粋に子ども達の教育環境を考えていただいた。統合については教育委員会が独断的に進めることはないで、複式校のメリット・デメリットを踏まえて、最終的には地域の皆さんのご議論をどう進めていただけるかであると思っている。	教育方針等について	少人数教育・小規模校の意義	
254	2019/10/7	平成園	馬場小学校区住民	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	馬場小が水沢小への統合は心配である。事前に交流を図るとあるが、数回の交流では充実しない。子どもの世界では異質な者として扱われ、他地域でも統合により不登校や別室登校になっている子がいると聞いている。自分の子もいじめが原因による不登校からひきこもりになり、その時の学校の対応に疑問を抱いている。少人数の学校からの統合時には、学級編成時に同じ学級にするなどの配慮をしていただきたい。	市では小中一貫教育・小中一貫校を進めているが、小と中の連携だけでなく、小学校同士の連携教育も行っている。馬場小と水沢小も、色々な場面ですでに交流活動を行っており、以前ほど、子ども達が初めて一緒になるというイメージではないと思っている。統合した学校の保護者からは、子どもは友達が増えて良かったと話していると聞いている。統合が原因による不登校が発生した場合には、教育委員会としてしっかり見ていかなければならないので、現在、不登校となっている原因についてはしっかりと確認していきたい。また、子どもがいじめが原因で、不登校からひきこもりになられたとのことについては、過去のことであっても、教育長として謝らなければならないと感じている。これからも、いじめや人権問題について、現場の先生方からも、いじめの見逃し等が無いよう、しっかりと対応、努力してもらう。統合時の学級編成については、その時の学校や生徒の状況、状態を見ながら考えていく。	教育環境等について	教育・学校環境について確認・意見	学校統合に伴う児童生徒の行動・心理面への影響懸念(いじめ、不登校問題等)
255	2019/10/7	平成園	馬場小学校区住民	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	中学校の統合では、かなり遠くからの通学となるところがあり、通学に係る負担が不安であり、心配である。	現在、スクールバスはNPO法人や市営バスなどで運行している。遠くから通うことになることについては心配する声も聞いている。一番遠いところからは1時間程度かかるのではないかなと思うが、運行経路を検討する中で、子ども達の負担が軽減されるよう、しっかり検討していきたい。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
256	2019/10/7	平成園	馬場小学校区住民	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	部活動について、学校単独でなくても合同チームを組むことで良いのではないか。	現在、野球などの団体競技では合同チームで参加する学校も増えている。普段から一緒に練習できないという悩みの声を聞いている。中学校における部活動は、心や体を鍛えるという大事な教育活動と捉えている。統合にあたっては学習面だけでなく部活動についても、保護者の皆さんからお考えいただければと思っている。	教育方針等について	教育方針・内容について確認・意見	部活動の運営について
257	2019/10/7	平成園	馬場小学校区住民	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	率直に、学校が無くなることについては残念であり、嫌な気持ちが最初にあるが、子ども達のことを考えるうえで、子ども達の人数の減少を見るとやむを得ないと思う。お願いとして、心配する色々な面を考慮いただき、閉校後の施設の活用についても、市で十分検討いただきたい。	馬場小は市内でも一番伝統のある小学校で、汎愛村校というすばらしい文化を持っている。子ども達の数が維持できれば残したいと思うところであるが、複式が続いている現状から、保護者の皆さんがどう考えるか、できれば地域の皆さんからは、保護者の皆さんの意見を尊重いただければありがたいと思っている。閉校後の施設の活用については、市内でも大地の芸術祭での活用や民間企業への売却により雇用が生まれる場合もある。地域での活用も検討いただきたい。もし、活用の見込みがなければ解体となる場合もある。	地域振興等について	閉校後の校舎の活用について	活用要望
258	2019/10/7	平成園	馬場小学校区住民	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	8月に行った馬場小保護者説明会で出た意見等の資料は無いのか。	説明会でいただいたご質問やご意見等は、順次、ホームページで公開している。7月分の概要は8月下旬に、8月分は今週中(10月上旬)にUPする。本日、資料としては持参していないため読み上げる。(読み上げ分は省略)	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	他の説明会の状況等確認
259	2019/10/7	平成園	馬場小学校区住民	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	馬場小保護者からの要望や質問が出ていると思うが、それに対する回答の場はあるのか。また、その内容について地域の方にも知っていただいたり、話し合う機会を設けていただけるとありがたい。	保護者の方々からの要望やご質問に対する回答の場は、馬場小PTAの方で日程調整中である。今回のような地域の方への説明機会も1回だけではなく、今後も馬場小PTAの役員さんとも相談しながら対応していきたい。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
260	2019/10/7	平成園	馬場小学校区住民	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	子ども達の交流については、ふれあう時間を十分作り、相当な期間をもって充実させていくべきと考える。	統合の方向となれば、交流期間として1年半程度は持てる。今まで統合した学校でも、特に統合前1年間はしっかりと充実した交流が行なわれている。また、統合に関わらず、普段から交流している学校もあり、たとえばマラソン大会などの行事を一緒に行うような交流があっても良いのではないかなと思う。	教育環境等について	教育・学校環境について確認・意見	学校統合に伴う児童生徒の行動・心理面への影響懸念(いじめ、不登校問題等)
261	2019/10/7	平成園	馬場小学校区住民	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	まつのやま学園は、生徒数の見込みを見るとかなり深刻な状況で、こちらの方が喫緊の課題なのではないか。まつのやま学園だけ検討対象から外れている理由は何か。	まつのやま学園は、老朽化した松之山中学校を松之山小学校と一体化して改築し、小中一貫校として新しい教育体制のもと、平成29年度に開校したばかりであることが理由のひとつである。ふたつ目の大きな理由は地理的な状況として通学距離がかなりあることである。そんな中で、松之山地域は以前、山村留学で都会から子ども達を連れてきていた経緯もあり、今の振興会役員の方で山村留学に関わっていた方もおり、地域を応援する東京松之山会というしっかりした支援組織もあることから、もう少し、これからの推移を見守っていききたいと考えている。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	まつのやま学園の方向性・存続理由等について
262	2019/10/7	平成園	馬場小学校区住民	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	地域に学校が無くなることには抵抗がある。たとえば、中里と水沢、どちらかに小学校、どちらかに中学校を置くというのはどうか、また、両地域の中間点にある馬場地区に新たに学校を作るなどの考えや検討がされたかどうかお聞きしたい。	学校の設置について新たなご提案をいただいたが、市では学校の耐震化事業に100億円以上投資しており、今回の検討にあたっては新たな投資を伴わない範囲で検討した。これからは公民館などの社会教育や社会体育施設へ投資をまわしたいという思いがあり、新たな学校を整備するという教育委員会としての考えは持っていない。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
263	2019/10/7	平成園	馬場小学校区住民	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	子どもにとって遊びは重要である。交流も馬場小から水沢小だけでなく、水沢小から馬場小へも行うべきと考える。	学年行事などで色々な交流が行えると良いと思っている。	教育方針等について	教育方針・内容について確認・意見	学校交流の推進
264	2019/10/8	水沢公民館	水沢小学校区住民	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	保護者の同意というのは、説明会とは別に何かを行うのか。閉校になる学校だけ行うものなのか。	水沢地区で具体的には、馬場小学校を閉じて水沢小学校へ統合という計画である。まず馬場小学校の保護者の皆さんから方向をまとめていただき、そのあとで地域の皆さんと話し合って決定していただくことを想定している。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の在り方について	
265	2019/10/8	水沢公民館	水沢小学校区住民	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	学区再編の期日は、令和10年度に一齐に統合するものではなく、準備ができ次第、できれば遅くなるということか。	中学校は、令和10年度を目標としているが、地域の皆さんの反対が強ければ進められない。地域の皆さんがご理解いただき、地域コンセンサスが取れるようであれば、令和10年度の前でも構わないし、地域の事情によりその後になることもあると思っている。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
266	2019/10/8	水沢公民館	水沢小学校区住民	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	水沢中に中里中が統合すると、送迎のスクールバスが非常に複雑になると思う。中里の子どもたちに、不便や不快な状態では良くないので、十分な準備をお願いしたい。休日に部活動のスクールバス送迎は、今まで無かったようだが必要となると思う。生徒が、急病などでは家族に迎えに来てもらうと思うが、いつもそう言えるのか心配である。	休日の部活動には、今はスクールバスを運行していない。統合でエリアが広くなった場合どうするかが大きな検討課題だと思う。急病のときには、養護教諭が病院に連れて行くなど、状況に応じて学校が適切に判断する。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
267	2019/10/8	水沢公民館	水沢小学校区住民	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	令和10年を目標に統合するというが、令和13年の水沢中と中里中の2年生を合わせて50人である。統合して何年もしないうちに1学年1学級になるようでは、何のための統合なのか。生徒数は増える見込みなのか。	資料については推計であり、昨年度生まれた子どもが令和13年度には中学1年生になることから、中学校の規模を見込んでいる。中等教育学校へ進学する子どももいるので、さらに人数が圧縮されてしまうが、今年策定した資料ではこのようになった。令和13年度の2年生が50人で、25人ずつの2学級である。40人で1学級という基準である。教育政策で30人学級に変われば、学級数はもう少し増えてくると思う。将来については、はっきりと言えないが、市は少子化対策や人口増の対策をしている。自然増減では、子どもの生まれる数より亡くなる方の数がとても多く、転入・転出の社会増減では落ち着いてきた傾向もある。UターンやIターンなどや地域おこし協力隊が定住率7割など、徐々に色々な形で施策的な成果が上ってきているのではないかと感じている。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	統合が連鎖することの懸念
268	2019/10/8	水沢公民館	水沢小学校区住民	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	昨日は馬場小学校区の住民説明会が行われたようだが、差し支えなければ雰囲気的なものを教えてほしい。	(10月7日平成園での馬場小学校区住民説明会の概要と同様のため省略)	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	他の説明会の状況等確認
269	2019/10/8	水沢公民館	水沢小学校区住民	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	方針について、万が一話し合いが決裂した場合に、今までどおりの教員配置が可能なのか。教職員の配置基準があっても、十日町市として独自に教員を配置して教育できないのか。…	地域の皆さんの反対が強く統合ができないとなった場合であっても、しっかりと教育環境を整え、子どもたちに大きなストレスが無いよう学校を運営していく。極小規模になると教員数も少なくなり、小学校で2学級になると教頭や養護教諭も配置されないという、非常に困った状況になる。教員配置は、新潟県教育委員会の権限であり、市ができることは教員の補助的な教育支援員の配置しかない。…	教育環境等について	教職員の配置等について確認・意見	
270	2019/10/8	水沢公民館	水沢小学校区住民	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	…少子高齢化は前から分かっていたこと。地域に子どもたちを増やすことができないか、行政として積極的に働きかけてほしい。	…地域の子どもたちを増やすということでは、この地域に定着して、この地域に勤めて所帯を持ってもらよう、子どもたちにキャリア教育として市内企業からご協力いただき、紹介や体験をしてこの地域に勤めることの魅力を感じるような取り組みを行っている。	地域振興等について	少子化対策について確認・意見	少子化対策の要望
271	2019/10/8	水沢公民館	水沢小学校区住民	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	部活動の団体競技のことが挙げられているが、統合が完了するまでの間で部活動を理由に学区外就学が認められないものか。部活動が教育課程に載っていないとしても、子どもたちにとっては教育的成果も上がるものである。問題もあると思うが、基準を設けながら子どもの要望をかなえてあげるよう、前向きに検討してほしい。	学区外就学の基準があり、転居したが卒業まで今の学校に通いたいなど、基準に合うものであれば認めている。部活動を理由とした学区外就学については、今は取り組んでいない。改めて検討しなければならない課題であると思う。	教育方針等について	学区外就学について確認・意見	部活動理由の学区外就学
272	2019/10/8	水沢公民館	水沢小学校区住民	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	橘小学校の統合について、橘地区振興会が反対していると新聞に載っていたが、どうなるのか。	説明に伺う前に、橘地区振興会が署名を集めて教育委員会に統合反対の要望書を送った。説明会で説明させていただいた際には、上野小学校に統合して橘小学校が無くなる事による切なさなどを感じた。しっかりと議論していただき、納得の上で統合をお願いしたい。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	地域が同意しない場合の対応確認
273	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鎧島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	平成21年度に第1次学区適正化の方針が示され、小学校の統合について平成30年度までに結論を出すように言われ、吉田地区自治振興会として話し合い、平成26年度にアンケートをとり結論を出して要望書を提出したものである。平成30年度までということと議論を重ね結論を出した。なぜ今このような方針に変わってしまったのか。分かっていたならもっと早く教えてほしかった。複式学級の他の地区では全く検討をしていなかったと聞いた。まじめに結論を出す必要はなかったように思う。子どもの数が多い方が良いことは分かるが、教育委員会の話の進め方に不満があり意見させてもらった。	平成21年度から30年度までの計画期間として、複式学級のある全ての小学校について検討をお願いしたものである。吉田地域の皆さんからは、熱心に議論賜り感謝申し上げます。ご期待に添えなかったことについては申し訳なく思う。第2次方針については、昨年7月3日から検討が始まり、今年の3月11日に答申をいただいた。子どもたちの数が急激に減っていく状況の中で、特に中学校についてはある程度の規模が必要ということと、統合してまたすぐ統合するようでは困るということで、厳しい答申がなされたと思う。昨年の12月に中間報告で議会へ説明したものが、新聞記事となり市民の皆さんに大きな不安を与えてしまった。松代地域の皆さんからは、統合に反対という署名をいただいた。橘地域の皆さんも反対ということで署名をいただいた。当方が説明する前に、反対する活動があったもので、当方としては、改めて地域に入ることをお許しいただき、各地域で説明をしている。地域に学校がなくなることは、本当に切ないことだと思っている。吉田地域の皆さんが、子どもたちの育みに対する熱烈な思いや活動を実践されていることは承知している。今年2月の全国中学校スキー大会では、地域を挙げて支援してくださり感謝を申し上げます。子どもの数が想定以上に少なくなっている状況があり、検討委員会の答申を受け、教育委員会として結論を出したものである。地域の皆様には、子どもたちの数について初めて説明させていただいた。改めて検討していただければ大変有難い。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	第1次適正化計画に基づく地域との不整合を批判
274	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鎧島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	Q&Aに地域の合意なしに統合を進めることはありませんとあるが、具体的にどうということになるのか。	今までの統合の例では、学校に関係する地域の代表者やPTA会長などの連名で、統合要望書を教育委員会に提出いただいている。教育委員会は、十日町市地域自治推進条例に基づき、公の施設の設置及び廃止について、関係する地域自治組織に意見を求める。地域に大きな反対があれば承諾はできないものである。地域自治組織から了解を得た段階で、市長が十日町市立学校設置条例の一部改正を議会に諮るという手順である。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	地域が同意しない場合の対応確認
275	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鎧島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	今日ここに居る方々のほとんどが、統合に反対が圧倒的だと思う。統合に絶対反対ということではなく、統合に選択の幅を広げる発想があっていいのではないかと。1学年2学級にこだわって、松代中と川西中も統合の対象となっており、川の西側に中学校が無くなってしまふ。これを解消する方法として提案する。2学級にこだわらなければ、川の西側に1校あっても良いのではないかと。1学級であっても教育内容がマイナスになるとは限らない。それと吉田中学校の立地条件が市内でも最高だと思ふ。眺望も良好である。また、吉田クロスカントリーコースが併設されている。立地条件に恵まれた学校を活用して、松代、吉田、川西を1校として吉田中学校の校舎を使用することができないかと、検討してほしい。	学校統合の場合、学校の規模で容量がどのくらいあるのかがひとつの検討材料である。吉田中学校は、普通学級が5、特別支援学級が1ということで、松代中を含めることの可能性はあるが、川西中については現在169人で6学級ある。それを全て吉田中学校へまとめることは容量的に難しいことをご理解いただきたい。吉田中学校の眺望がいいということは同感である。	学区再編の内容等について	川西側への中学校存続要望	
276	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鎧島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	容量の問題を挙げて説明されたが、例えば川西中学校に十分容量があるなら検討の材料として良いと思うが、とにかく川西側に中学校を1校設置することを選択肢に入れてほしい。	只今のご発言については、他の地域でも挙げられているものであり、今後説明会を終わった段階で総括して、どういことができるか検討しなくてはならないと思う。	学区再編の内容等について	川西側への中学校存続要望	
277	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鎧島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	少子化は、途中から急に子どもが増えることはあり得ない。子どもたちを中心に、小学校6年、中学校3年の9年というのはすぐに過ぎてしまう。その時期にきちんとした教育を受けられるように、その後は自分で学ぶことができる。私の考えは、できるだけ早いうちに学校の体制を整えることが、子どもにとって将来的には良いと思う。	複式学級だから極端に学力が下がることはない。教職員配置・数の確認・意見が少なくなると、学校運営の中で波があり、子どもたちの可能性を広げるには、ある程度の規模の学校で学ぶ方が安定的で良いのではないかとということとこのような方針をたてて説明している。少子化の状況を見ながら地域の中でご議論賜りたい。	教育方針等について	少人数教育・小規模校の意義	

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
278	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鎧島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	吉田中学校の自然環境は素晴らしいものだと思う。吉田山谷に市の文化財である積翠荘があり、その命名は亀田鵬斎という江戸時代の文化人である。子どもたちに歴史・文化をそこにあるもので教える。吉田地区には、十日町市を代表するような景観や自然環境、教育環境がある。吉田は十日町市の真ん中に位置している。むしろ南中や松代中を吉田に寄せてはどうか。100年先を見据えて考えてほしい。	この地域の景観は素晴らしいものであり、積翠荘の歴史についても改めて教えていただいた。吉田中が真ん中というのは確かにそうであるが、統合にあたり南中学校の大人数を連れてくることが、非常に困難な部分がある。それから吉田中学校は教室数がそれほどない。長い将来の中では、そういった発想もあるかもしれないが、この10年の計画の中では難しいと考える。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
279	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鎧島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	大規模校と小規模校のいじめの発生率を比較したことがあるのか確認したい。飛渡第一小学校は、以前から複式学級であるが、人数が3倍にも増えるということの理由が分かれば教えてほしい。…	大規模校と小規模校のいじめの発生率については、学力と同じように特段大きな差があるとは思っていない。詳しく調べてみたいと思うが、各種報告などからの感覚ではそう思う。飛渡第一小学校の児童数が増えていることについては、市外から転入された方があり、出産されていると思われる…	教育環境等について	教育・学校環境について確認・意見	学校統合に伴う児童生徒の行動・心理面への影響懸念(いじめ、不登校問題等)
280	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鎧島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	…南中学校に統合した場合に、6kmまでは歩いて通学となるようだが、十日町橋を渡って学校へ通うことと、川西中が100人規模で川を渡って統合することに、人数あわせとしか思えず疑問に思う。スクールバスは運行しないのかどうかを答えてほしい。	…南中学校の通学について、6kmという基準があるが通学路の中に危険箇所、例えば冬期間の十日町橋などの条件がある場合には、スクールバスを運行しなければならぬと思う。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
281	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鎧島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	統合した場合に、小規模校からの生徒に対するいじめの確率がどうなのか、考えてほしい。	小規模の学校が大規模の学校に統合して、小規模の学校の生徒がいじめられたということについては、直近では倉俣小学校が田沢小学校に統合したけれども、統合を原因とするいじめは承知していない。	教育環境等について	教育・学校環境について確認・意見	学校統合に伴う児童生徒の行動・心理面への影響懸念(いじめ、不登校問題等)
282	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鎧島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	方針の説明を聞き、今までの経過からとても容認できない。地域が困惑し不安を抱いている。第1次方針の際にも吉田の子どもたちの教育環境がどうあるべきかを中心に議論し、アンケートで地区民の声を把握した。教育は、学校だけでなく家庭と地域社会が一体となって進めないと良い教育はできないと思う。…	確かに子どもたちの学ぶ環境は、学校だけでなく家庭や地域が一体となって行うというのはその通りだと思う。…	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	地域の意向・意識等への配慮要望
283	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鎧島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	…第2次で中学校の方針を示されたが、拙速すぎるのではないか。説明会を開き色々な声を聞く中でどう考えているか。色々な形で時間をかけて方向性を考えるべきではないか。第1次方針の小学校がまだ曖昧な中で、第2次の方針が示されたことに憤りを感じている。…	…第2次方針では、中学校の統合が検討委員会で議論された中では、令和5年度を目標としていた。昨年12月の中旬に新聞報道された後、地域の皆さんに不安を与えてしまったため、教育委員会としては地域の皆さんに考えていただく時間を確保するため令和10年度を目標に再設定した。…	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	第1次適正化計画に基づく地域の動きと第2次方針との不整合を批判
284	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鎧島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	…平成27年に小中一貫教育・小中一貫校を進める決断をして対応してきた。市の総合計画でも学力の向上、不登校の減少を掲げているが、小中一貫教育・小中一貫校が置き去りになっているのではないか。吉田地区自治振興会では、小中一貫教育・小中一貫校の学校を吉田中学校に設置するよう要望しており、市が進める計画に沿って筋が通っていると思う。小中一貫校のまつのやま学園だけ方針から対象外として、他の地区では小中一貫校が認められないのか。小中一貫教育・小中一貫校が、学校統合によって置き去りになっているように思われるので説明してほしい。	…小中一貫教育・小中一貫校については、平成23年度から始まり、4つの中学校区で3年間の試行を行い、26年度から全中学校区で取り組み、当地区では吉田中学校と吉田小学校、鎧島小学校の3校の枠組みである。課題となったのは、東小学校から卒業する子どもが十日町中学校と中条中学校に別れるため、一つの中学校を中心に小学校を抱えることができなくて、十日町中と中条中の2校を中心に拡大中学校区として、十日町小学校、東小学校、中条小学校、飛渡第一小学校の4校と小中一貫教育・小中一貫校を進めている。小中一貫教育・小中一貫校は、一つの館の中あるいは隣接した形での小学校・中学校の教育を行うばかりでなく、離れた場所であっても授業の統一性など、小学校6年生が中学1年生になったときのギャップが少なくなるよう、色々な取り組みをしている。まつのやま学園は、松之山中学校の老朽化による建て替えという背景があり、地域では建て替える場所等を検討した中で、最終的に今の松之山小学校に併設という判断となった。なぜまつのやま学園だけ別に考えているのかというと、平成29年に開設して間もないことと、地理的な条件が大きな理由である。松之山地域の浦田地区の子どもを十日町地域に連れてくるには、1時間以上掛かることが考えられる。国の定めた基準では、交通機関を利用してもおおむね1時間となっている。松之山地域の皆さんも、今の状況をこれで良いと思っているわけではなく、令和12年度、13年度には中学校が複式学級になってしまうので困っている。松之山地域では、山村留学として都会の子どもを学ばせた経過がある。将来的には、改めて山村留学のようなものを検討しながら、子どもたちの数を増やさなければならぬとの意見もあった。	教育方針等について	小中一貫教育・小中一貫校についての意見	吉田地区への小中一貫校設置要望
285	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鎧島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	まつのやま学園ができたのなら、吉田地区の要望も叶えられるのではないか。学校統合は、数の論理で進めるべきではないと思う。吉田地区では、平成12年か13年に名ヶ山小学校が吉田小学校に統合された。平成13年か14年に真田小学校が鎧島小学校に統合され、学校統合がなされると地域にプラスにはならない。地区民の皆さんは、学校が拠り所であり、学校を家庭と地域が支えていくことが望ましい。学校統合に地域づくりがどのように議論されてきたのか。それと義務教育学校を提案したい。また特認校の制度で吉田中学校を蘇らせるような方を教育委員会から再考してほしい。吉田クロスカントリーコースが隣接しているので、子どもたちが集結するような方策を取って、学校が地域の活性化につながるような方向に導いてほしい。	子どもたちの数が少なくなる中でどうするかを検討委員会で議論した。地域づくりに対する発言もあったが、それが大きな議論の輪にはならなかった。学校が地域の拠り所であることはわかるが、子どもたちの学ぶ環境を考える中で、これまでに学校統合された地域では、苦渋の決断をされてきたと思う。義務教育学校については、小中一貫教育・小中一貫校の一つの形態である。新潟県内では、三条市の大崎学園だけが義務教育学校である。学校規模としては、各学年3学級ずつ9学年で約800人規模である。義務教育学校は、ある程度の規模が必要だと思う。第1次方針の期間中に、耐震化等の大規模な施設改修が完了しているという背景の中で、第2次方針では大規模な改修が不要な範囲での計画とした。今まで学校関係には大きな金額を財政当局から投資していただいたが、遅れがちになった公民館や社会教育施設などで大規模改修を待っているという背景があるので、学校に対する投資は一呼吸置きながらと思っている。なお、近年非常に気温が高く、子どもの学ぶ環境に相応しくないとのことで、国の支援を受け全ての普通教室に今年の5月までに冷房を設置した。そういう命に関わるものについては、積極的に対応する。特認校については、まつのやま学園が市内どこからでも通うことができる。改めて検討しなければならない課題ではないかと思う。	教育方針等について	小中一貫教育・小中一貫校についての意見	吉田地区への小中一貫校設置要望

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
286	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鑑島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	子どもの学校の話だけでなく、吉田地域をどうしたいのかという明るいビジョンがまったく見えない。学校を統合する裏で、生活圏が無くなっていく。教育環境が無いところで子育てしようと思う人は居ない。文化ホールなどの箱物を作っているが、子どもたちの教育にお金をかけられないところで、納得して子どもを生んで育てようと思うのか。同じようなところをいろいろ視察して、成功例や失敗例を見ていると思う。減ってきたら集約していくのではなく、これからの時代はもっと柔軟に考えて、方法はあると思う。川の西側に学校が無くなれば、若い人は、教育環境があるところへ移ることは間違いない。地域には家がどんどん減って生活圏が成り立たなくなる。例えば、クロカンコースもあるので老朽化している陸上競技場を川西側へ新たに作り、道路を整備し住宅環境を作り、働く場所を作るなど、魅力ある政策ができないか。十日町市モデルとして教育にお金をかけて、外から若い人がここに住みたいと思うような先手を打った政策を新しい発想で提案してほしい。複式学級の鑑島小と吉田小の統合は、個人的には了解するが、その先の吉田中学校が知らないうちに、南中学校に統合されてしまうのが心配である。山間地の過疎化と同じように吉田に若い人が居なくなるのではないかという不安がある。これまでの投資は有難いと思うが、それで終わらないように、学校もある中でここに住んでこの地域を守りたいと繋がるプランを市に提案してほしい。	そういうことは、行政として常々研究しなければならないと思っている。知らないうちに学校が統合されることは決して無い。地域の皆さんのお気持ちが最優先されと思っている。総合計画の中に地域別の振興策があり、それを尊重しながら行政が運営されている。改めて人口の減少や子どもの数が少なくなってきた時代の地域振興策について、色々な場面で議論していかなければならないと感じている。地域の皆さんから積極的に声を上げていただきたいと思う。	学区再編の内容等について	再編(統合)反対・学校存続要望	川西側への中学区存続要望
287	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鑑島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	今年度から10年間の計画がスタートしたということであるが、10年間地域が答えを出さなかったらどうなるのか。また、その先はどうなるのか。	統合は進められないと思っている。その先は、この計画の範囲ではないが、さらに少子化が進む可能性があると思う。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	地域が同意しない場合の対応確認
288	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鑑島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	県立高校であれば、県の決裁権の元で統廃合を地元住民の声を聞かずに進めると思うが、小中学校については、地元振興会の答えが無ければ、10年、20年経っても、統合はしないのか。	十日町市地域自治推進条例に、公の施設、例えば学校やクロスカントリースキーコース、ふれあいスポーツセンターなどを設置・廃止する時は、吉田地区自治振興会の意見を聞かなければならないとなっている。地元が納得しなければ廃止ができないという条例である。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	地域が同意しない場合の対応確認
289	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鑑島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	もし地域から答えが無ければ、第3次の計画でまた10年後となる可能性があるのか。	その可能性はある。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	地域が同意しない場合の対応確認
290	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鑑島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	学校施設の長寿命化計画に、学校を建築してから20年経ったら改修する。40年経ったら建て直しをしなければいけないと記載がある。40年を見たときに540億円くらい掛かるということで、非常に難しいと書いてあったが、10年後にはどこの学校も建て替えが始まる計画になっている。学校統廃合で、吉田中学校の場所が小さいから生徒が入らない、ということが成立しなくなる計画が挙がっている。市は、吉田地域の教育環境を新しいものとして考え、他の地域と特色を変えて、吉田だけは違う学校施設を作るという計画を考える道はあるのか。それはせず、地域が考えて地域が作り上げて、理に合った計画が出てくれば教育委員会として受け取るということか。	長寿命化計画については、国の補助を受けながら事業を行っている。今までは建築から40年50年で老朽化が進み改築となると、国は補助金が多くなり困る。学校施設を長く使うために、少しずつ手入れをしながら長く使うようにという国の方針であり、長寿命化計画を策定しないと大規模改修などの補助金が受けられないということになる。耐震化改修は済んでいるが、この先強度が保てないことになれば、改修が必要になってくる。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	学校の施設設備
291	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鑑島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	子どもが少なくなったから統廃合が進むということと、学力の向上と不登校児童の減少を市としては大事にしていると思う。その3つが守られて伸びていくのであれば、学校を残すことになるのか。	全体的な目標の中で、小中一貫教育・小中一貫校に取り組む上での課題は、学力の向上、いじめ不登校の解消、特別支援教育の充実ということである。中学校については、学力が全国平均並みに上がってきた。不登校についても、一昨年までは県内の悪い方であったが、昨年は改善して現在も良くなってきている。そのことだけを捉えて学校の存続という議論にはならないと思う。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
292	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鑑島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	十日町市の教育の未来像というのは、各地域から意見が挙がっていると思うが、行政として目に見えるものとして予算付けをして形にするよう進むのか。ただ聞き取るだけで進まないが、地域から計画が挙げれば市議会などで協議する流れを作っていただけなのか。	今は、学区の適正化の方針について、まだ説明会の途中である。一通り説明会をしてから教育委員会としての総括として、意見やアイデアについて検討しなければならないと思う。この方針を定めたから、100%この通りということではなく、より良いアイデアがあればそれを進める可能性もあると考えている。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編計画の見直しの可能性確認
293	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鑑島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	そのアイデアというのは、吉田地区自治振興会など色々な組織がある中で、地域に学校を残すためにどうしたらいいかを考えて、子どもたちが増えるにはどうしたらいいか、学力向上のために地域がどうサポートしたらいいかなど、総合計画に合わせて地域が行政に提出したら、それを受け止めてもらえるのか。	地域での議論は、色々なアイデアを持ち寄りながら検討してほしいと思う。教育委員会として求める一つの基準として、小学校では複式学級を解消したい。中学校については、1学年2学級の学校にしたいという基本線があると思っている。また、地域で議論がまとまったということであれば、それとは別に話を伺いたいと思う。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編計画の見直しの可能性確認
294	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鑑島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	昨年、鑑島小学校と吉田小学校のPTAの皆さんが真剣に議論して、小中一貫で中学校に併設するという答えが出ているので、地域の先輩の皆さんや振興会の皆さんが、その環境をどう守っていくかを明確にして、吉田地区で行政に計画を提出すれば、改めて受け取ってもらえるのか。	ご要望は見させていただくが、それが実現するかどうかは未知数だと思う。一つの基準として方針を示していることと、教育施設に投資をということには、限られた財源であり、学校の耐震化が終了した後は社会教育にも目配りしなければならない。この先10年の間は、生命に関わるもの以外の大きな投資は難しいと感じている。	教育方針等について	小中一貫教育・小中一貫校についての意見	吉田地区への小中一貫校設置要望
295	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鑑島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	小中一貫校ができないのであれば、一刻も早く統合を親としては希望する。今年、小学校と中学校の体育祭を見て、この人数では限度があると思う。以前に比べ盛り上がりもなく、子どもたちに競争心が無くなってきているのが明らかにわかるので、統合には賛成である。市に対してこうしてほしいと意見があるが、地域の皆さんが学校を残したいのであれば、学校の行事に参加するなど盛り上げる方法があるのではないか。地域の力が、小学校、中学校をもう少し支えないと、市が吉田に建物を建てたところで移り住んでくる人は少ないように思う。行事や大会があっても、保護者や区長さんは見に来ているが、子どもがいない世帯は、足が遠のいているように思う。…	運動会に行ってみると、もう少し大人数の中で競い合う場があれば良いと感じている。南中ではなく、もし川西中と吉田中の統合ということになった場合、この方針にはその考え方は無いが、冬期間歩いて橋を渡るのは危険という話をした。川西中までの間も田原が危険ということであれば、スクールバスの検討が必要であると思う。吉田小の方が比較的新しいという背景があり、方針では提案している。地域の皆さんが、鑑島小ということであれば、改めて検討したいと思う。保護者の皆さんから、未就学児の保護者も含めて色々な議論をしていたいただければ有難い。また、地域の皆さんを交えながら、話し合いがあれば良いと思う。	教育方針等について	小中一貫教育・小中一貫校についての意見	吉田地区への小中一貫校設置要望
296	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鑑島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	…中学校については、川を渡るより隣の川西中と統合を視野に入れてほしい。6km未満はスクールバスを運行できないと言われたが、子どもの安全第一でスクールバスでの送迎を配慮してほしい。小学校では、鑑島小学校と吉田小学校の統合で、吉田小学校に統合とあるが、鑑島小学校へ統合という考えは無いのか。	運動会に行ってみると、もう少し大人数の中で競い合う場があれば良いと感じている。南中ではなく、もし川西中と吉田中の統合ということになった場合、この方針にはその考え方は無いが、冬期間歩いて橋を渡るのは危険という話をした。川西中までの間も田原が危険ということであれば、スクールバスの検討が必要であると思う。吉田小の方が比較的新しいという背景があり、方針では提案している。地域の皆さんが、鑑島小ということであれば、改めて検討したいと思う。保護者の皆さんから、未就学児の保護者も含めて色々な議論をしていたいただければ有難い。また、地域の皆さんを交えながら、話し合いがあれば良いと思う。	学区再編の内容等について	川西側への中学校存続要望	

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
297	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鎧島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	小中一貫教育・小中一貫校が、今は子どもが歩いて通える範囲に小中学校3校あるが、教員は苦勞しているように見える。遠くなれば尚更ではないか。中学校で松代から南中へ通うのに、片道30分、往復1時間で、基準のぎりぎりで実際にできるのか。…	ご発言ありがとうございます。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
298	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鎧島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	…いじめ、不登校、中1ギャップの解消があるが、自分が高校で初めて45人の教室に入り大勢の中で不安があった。吉田小、鎧島小という小規模校から中1で南中の大きな学校へ入って、本当に大丈夫なのかと思った。まとめとして梓の中に、「ふるさと十日町市を愛し」とあるが、吉田地区としてみれば「ふるさと吉田を愛し」に変わると思う。私の主張で、今回吉田中の生徒が吉田最高大好きということで吉中便りに載っている。地域と保護者の方が育てた人間教育の形がここに載っていると思うのでぜひ読んでほしい。返答は要りません。	ご発言ありがとうございます。	教育方針等について	教育方針・内容について確認・意見	地域学習・ふるさと学習について
299	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鎧島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	吉田小学校に統合ということだが、鎧島小学校には学童施設がある。吉田小学校にはないので、学童施設を設ける前提で統合を考えているのか。	鎧島小学校に放課後児童クラブを作ったのが、3、4年くらい前であるが、その際に吉田小学校区の皆さんに照会をしているが、放課後児童クラブを作る要望は無かったのではないかなと思う。要望があれば、設置については積極的に考えなければならないと思っている。	学区再編の進め方等について	学校統合に当たった調整について	学校統合に当たったの統合先学校への放課後児童クラブの整備
300	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鎧島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	方針の決定した際の教育委員の意見は、資料に載らないのか。川西地区に中学校がないということは、十日町橋の傷みが激しく限界がきている中で、妻有大橋も孫左工門橋の手前が崩れかけているため、災害が起きると十日町橋も妻有大橋も通れないことになる。川で分断される状況が考えられる。松代中、松之山中、川西中、吉田中をひとつに統合し、吉田に1校残さないとバランスが取れないのではないかなという考え方がある。クロスカントリーコースを決めたときに、私の住宅の敷地内に測量の杭を打たせてほしいと言われ、図面を見たら住宅がコースになっていた。地元の人にしっかりと説明しないで、何かを始めるのは絶対に許せない。川西側から中学校を無くすのであれば川西側の人に全部説明してから学区再編をしてほしい。学区適正化方針を決定した際の会議録を示してほしい。また、川西側に中学校を無くしても良いと判断した蔵品教育長の考えをお聞きたい。	昨年の7月3日から学区適正化検討委員会としてPTA会長など市民の皆さんの16人で今年の3月11日まで議論していただいた。私は、検討をお願いした立場であり反対する立場に無い、結論について最大限尊重したものである。教育委員会の議事録は、市のホームページの教育委員会の項目に、毎月の教育委員会の議事録を公開している。川西庁舎の教育委員会にお越しいただけるようなら議事録を閲覧いただけると思う。	学区再編の内容等について	川西側への中学校存続要望	
301	2019/10/16	吉田ふれあいスポーツセンター	吉田地区住民	吉田小学校 鎧島小学校 吉田中学校 松代中学校	吉田小学校 南中学校	吉田地区では、市議会議員が今は居ないが、市議会へ吉田地区の意見が通るのか。	市議会議員の皆様の議会活動の中で、意見を通されるのではないかなと思う。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	市議会への要望について

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
302	2019/10/25	高山コミュニティセンター	高山地区振興会(囑託員、組長含む)	川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	川治小学校 西小学校 南中学校	少子化は難しい問題と思う。説明の、一定の人数がいた方が充実するということ、各地域の特色を出すということが、相反しているのではないかと感じた。また、一定規模でないと教員の確保が難しいとのことだが、インターネットの活用や、部活については、水泳などは学校名での参加も見られないようだし、学校単位の参加でなく、地域のクラブでの参加にするなどはどうか。	学校の統合によりエリアが広くなり、地域との接点が少なくなり特色化が難しいのではないかということについては、市ではふるさと教育、ふるさと学習のための冊子を印刷し、小学5年生から中学3年生まで活用している。一例として、松代地域の孟地小が松代小へ統合した際、孟地小の卒業証書を伊沢和紙で作る伝統を引き継いだ例もある。地域の良さを学校の中で学びながら地域の支えになってほしいと考えているが、学校教育だけでは限界もあり、集落の祭りなど地域や家庭、保護者からも頑張っていたきたいと感じている。中学校の部活の関係では、先生方の負担がかなり大きい現状があり、先生方の多忙化解消の観点から、また、これからは全国的な方向としても、国の支援も必要だが、徐々に社会体育で受けとめられないか、期待しているところである。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
303	2019/10/25	高山コミュニティセンター	高山地区振興会(囑託員、組長含む)	川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	川治小学校 西小学校 南中学校	なぜ統合しなければならないか、至った経緯をお聞きたい。	学区の適正化については、子ども達の数が非常に減ってきていることからである。県下でも資料にあるように、十日町市は小規模になっている。学級数が少ないと正規の先生の配置が少ない。当地域は、経験の浅い先生方も多い。学級数が多ければ多くの先生の人数が確保でき、バランスのとれた配置がしやすくなる。部活動の選択についても、希望する種目がなく悩みであるという話も聞いている。また、実態として学校規模により学力的に大きな差はないが、小さな学校ほど先生が苦勞しているという部分もあり、小規模校では学校運営の安定性という面でも難しいところがある。学級数が増えることで、子ども達の学ぶ環境として可能性が広がるものと捉えている。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
304	2019/10/25	高山コミュニティセンター	高山地区振興会(囑託員、組長含む)	川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	川治小学校 西小学校 南中学校	なぜ統合しなければならないかは、IターンやUターンをする人達に働き場所がないことが根本の原因なのではないか。…	人口については、出生、死亡の自然増減ではかなりの人口減少となっているが、転入、転出の社会増減においては以前よりも減少が抑えられている傾向が見られており、Iターン、Uターンによる若い人の転入も目立ってきている印象である。子ども達へのキャリア教育にも力を入れており、地元で学んで、一旦都会へ出たとしてもUターンして地元に戻ってきたり、高校を卒業して、直接地元就職するなどの傾向も見えてきていると感じているところである。…	地域振興等について	産業振興・経済課題	就労場所の創出
305	2019/10/25	高山コミュニティセンター	高山地区振興会(囑託員、組長含む)	川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	川治小学校 西小学校 南中学校	…また、以前テレビ番組で、栗島が都会から子どもを呼びいれて独特な学校運営を行っているといった。	…また、栗島のお話があったが、当市でも小中一貫校としてスタートしたまつのやま学園については、今回の方針では再編対象外としたが、人数が減っていくことは地域でも大きな悩みであり、松之山地域の振興会理事会では、合併前に行っていた山村留学という制度で、都会からの子ども達を受け入れることで人数を増やせないか、また改めて検討したいというようなご意見もあったところである。	教育方針等について	教育方針・内容について確認・意見	栗島浦村の「しおかぜ留学」の取組を指しているものと考えられる
306	2019/10/25	高山コミュニティセンター	高山地区振興会(囑託員、組長含む)	川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	川治小学校 西小学校 南中学校	要望として、先生や支援員が不足している現状から、保護者として、きちんと配置をしていただきたい。	先生方の配置については、県からの配置であるため、県に対して人事要望を繰り返している。最近では、特別支援学級への配置は拡大傾向にある。また、教員を目指す学生の動きが弱くなってきており、昨年は競争率もかなり下がって、新しい人材が入りにくいという背景もあるようだ。市単独で配置している支援員についても、なり手が十分でなく、予算はあるが人材確保がきびしい状況にあり、引き続き、支援員の確保にも努めていく。	教育環境等について	教職員の配置等について確認・意見	
307	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	中里地域再編資料の田沢小と貝野小が統合した場合の児童数の欄で、令和2年の2年生が39人で2学級なのに3年生でも同じ人数なのに学年が上がると1学級になるのはなぜか。	方針の冊子15ページから16ページに新潟県の学級編成の基準を載せている。1・2学年については、32人を超えると2学級になる。3学年以上では、40人学級で40人を超えると2学級になる。同じ人数でも、2学年以下と3学年以上で学級数が変わることになる。	教育環境等について	教育・学校環境について確認・意見	学級編成の確認・意見
308	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	教育委員会としては、この方針で進めるので理解と協力をお願いするという説明会なのか、こういう考え方を地域に投げかけるたたき台として、皆でしっかり考えていこうという説明会と捉えていいのか。	各地域で説明会には色々なご心配の声を聞く。この方針は、検討委員会の皆さんにしっかり議論していただいたものであり、この方針に基づいて進められるよう各地域で説明しているが、小学校は1学年1学級以上、中学校は1学年2学級以上の基準の中で、より良いアイデアがあれば耳を傾けたいという姿勢である。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
309	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	最終的には住民の皆さんの理解を得なければならないけれど、資料の令和元年度説明会日程は令和元年度のみと考えて良いのか。理解を得るためには、毎年説明会を行うのか。住民の理解を得るには色々な方法があると思うが、アンケートなどの方法を考えていないのか。	説明会については、中里地域まちづくり協議会様と相談しながら私も積極的に企画しており、例えば保護者の皆さんがもう少し話を聞きたいとか、保護者の皆さんが地域に話しをする場に教育委員会に来てほしいとなれば、要請によって伺い色々な話をさせていただくつもりである。今年度に限ったものではないが、要請にこたえながら地域に入り説明申し上げたい。アンケートについては、教育委員会として考えていない。地域の皆さんが話し合う中で、地域全体の意向がどうなのか確認するために、例えば保護者に対するアンケートや地域全体に対するアンケートを行うことは、地域の動きの中ではあると思う。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の在り方について	
310	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	自分が田沢小学校の時に同学年が42、43人であり、そのため1学級であった。前後の学年は2学級作れたが、人数の多い1学級であった。この方針では40人を基準として、それ以上は2学級としているが、もっと柔軟に考えて、40人に近ければ2学級にしても良いのではないか。	学校現場でもできるだけ少人数の中で授業ができないかということで、算数や国語では少人数学習という方法を行っている。学級数で教諭の配当が決まるため、県の人件費負担で教職員が配置される。各学校で特別な課題があれば、加配教員が配置されることもある。そうなれば少人数の学級も可能になるが、各学校が与えられた人数の中で最大限の努力をしながら教育活動をしている。	教育環境等について	教育・学校環境について確認・意見	学級編成の確認・意見
311	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	中学校が統合で中里地域から無くなる。地域の象徴的なものがどんどん無くなっていく。学校がどういう役割を果たしているかと考えると、学びの場であることはもちろん、人をつなぎとめる役割を担っている。学校が無くなると人がここに住もうと思わなくなるのではないか。人口減少と高齢化と共に学校統合は全国的な課題になっていると思うので調べてみたが、地域がどうなるのかについて一切触れていない。子どもたちが少なくなることと学級数にこだわった方針の内容になっているが、統合して無くなる方と統合される方の地域では意識がぜんぜん違うと思う。地域活性化と学校統合が、一緒に進められていることをどう考えているのか。統合問題は、地域を活性化する最後のチャンスのような気がしている。合意形成をどのように収束させるのか聞きたい。…	学区適正化の検討については、子どもたちの学ぶ環境を第一に考えるということで、教育委員会が諮問して答申を受けたという経緯がある。議論の中では地域のことも話題になったが、全体として大きな話題にはならなかった。地域振興については、教育委員会だけで受け止めるのではなく、市全体の課題と思っている。統合が進む段階の中で、地域振興がどうあるべきかを市全体で考えなければならないと思っている。…	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
312	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	…水沢中学校に中里中学校が統合する提案となっているが、水沢中学校のグラウンドの背後に渓流があり、土砂災害警戒区域になっている。校舍は災害発生に対する避難計画をたてることが法律により義務付けられている。また、水沢中学校が避難所になっている。そういうことも検討されているのか。	…水沢中学校が、土砂災害警戒区域であり避難所にもなっていることについては、防災安全課の所管なので、土砂災害警戒区域の意味と避難所に指定されているその意味を確認する。	防災・災害について	防災について	水沢中学校の土砂災害警戒区域の該当について
313	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	市の総合的な考えはどこで聞いたらいいのか。	説明会での質疑については、1ヶ月ごとにまとめて市のホームページで公開し、職員にわかるように課長会議で報告し、これまでの意見を共有している。もう少しで9月分を公開できるよう準備している。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	問い合わせ先等の確認

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
314	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	旧十日町市内の中学校に統合される。周辺部は過疎化が進んでいるので、学校があればまだ残る人もあるが、子どもの教育のために中心部へ移ってさらに過疎化が進むように思う。コミュニティ・スクールが進められているが、地域との関わりを大事にしながら進められるものと思う。商店が無くなり、病院が無くなり、いずれ駐在所も無くなると思うと、地域に元気が無くなるのではないか。その中で数合わせの統合が進められて良いのか。中里中学校は学力について頑張っており成果を挙げてきている。2年前までは不登校の生徒が全校の10%近く居ようだが、昨年からは不登校が無くなってきている。親とすると学力の高い学校やいじめ不登校の無い学校へ通わせたいと思うだろうから、水沢中学校はどうなのか検討されたのか。…	学校運営は、地域の皆様のお力をお借りしながら運営しているというのが実態である。統合により学区が広がった中でも同様で、コミュニティ・スクールについても地域の皆様のお力をお借りして、取り組みを進めており、これからも同じ考え方で行きたいと考えている。エリアが広がれば地域との密接度が薄くなる可能性があるが、地域の皆さんから特段のご協力を賜りたいと思っている。学校の子どもたちは、毎年入れ替わっているため、その年により波があり良いときがありまた悪いときもある。如何に学校を安定的に良い状況に保っているかが大事なことである。仮に統合になった場合には、中里中の生徒が水沢中に飲み込まれるのではなく、統合された学校の校風を自分たちでどう作っていくか。中里中学校で築き上げた校風を持ち込んで頑張るといような気概があると良いと感じている。中学校の不登校については、一昨年は市全体で4%を超える不登校率であったが、昨年は2.89%で県内の平均程度に落ち着いてきた。教育委員会の教育相談の担当と学校現場の教員の必死の努力によるものである。いじめ不登校については、さらに少なくなるよう努力していきたい。…	地域振興等について	地域振興について	学校統合後の地域の衰退を懸念
315	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	…水沢中学校の敷地は借地と聞いた。中里中学校は市の所有地である。厳しい財政状況の中で多額の借地料を毎年支払い続けることについて、中里中学校に統合した方が財政的に楽になるのではないかな。	…水沢中学校の借地料については、800万円程度の毎年の借地料になっており、教育委員会としても大きな課題と考えている。学区適正化検討委員会の皆さんには、借地の資料を渡さずに議論いただいた経緯がある。なぜ水沢中学校に統合するのかは、水沢中学校が平成元年に建設されて新しいことと給食のセンター化を進めていることから受け入れの施設が整っているということである。通学距離については、徒歩で6km、1時間という基準がある。スクールバスを利用した場合でも、1時間が目安になり、スクールバスに乗る子どもの数が大きな要素であると思う。中里中学校の生徒数は、市町村合併当時は220人程度あったがその後の減少率が大きく、現在はあまり差が出ていないが将来的には人数が少なくなるのではないかなと思う。子どもの数が少なければ、スクールバスでの通学がしやすいという背景がある。水沢中の借地については、大きな面積であるためグラウンドの一部を借地返還することを検討しても良いと思う。借地が無ければ開校できなかったものであり、地権者様には大変お世話になっているが、これからは考えて購入を検討しながら毎年の負担を少なくしたいと考えている。	借地料について	借地料について	水沢中学校の借地料問題
316	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	学校給食のセンター化が統合と密接に結びついている。自校方式とセンター方式では、それぞれにメリット・デメリットがあり、設置者の判断により選択することになっており、十日町市ではセンター方式を採用していると思う。また食育を推進しなければならない意義は、自然の恩恵を受け、様々な人たちの支えによってできている。学校給食の場で児童がそれをしっかりと感謝の念を抱くようにということである。子どもたちが食に関する理解と判断力を養う上では、私は自校方式が望ましいのではないかと考えている。政府から示された方針、理念に基づいてどのように考えているか。	子どもたちには地産地消の取り組みの中で、地域の皆さんが作った野菜などを頂いているということに感謝しながら給食を食べてほしいと、学校及び栄養士を通じて指導させてもらっている。地産地消を進める意義については、子どもたちに対することと農業者に対する収入の確保もある。例えば、規格外の野菜は値が付かないが、当方としては安く仕入れ、生産者は収入になるというメリットがある。夏の給食がない時期に調理員がその野菜をカットし、冷凍保存しながら給食に供給する取り組みを昨年度から始めた。子どもたちについては、給食を通じて心と体を育んでいるという意義あるもので、偏食を減らしたいということもある。アレルギーを持つ子どもについて、どういうアレルギーを持っているのかしっかり把握しながら、毎日給食を提供している現状である。法律については、その枠の中で執行しなければならないと考える。	教育方針等について	教育方針・内容について確認・意見	給食のセンター方式と自校方式について確認・意見
317	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	給食の2つの方式では、経済的な面と調理員の顔が見えるというメリットがあるという認識で良いかな。	自校方式では、調理員の顔が見えるということだと思うが、今の調理室は隔離されており、雑菌が入らないような仕組みの中で調理されている。センター化を進める背景については、調理員の確保がある。小さな調理場では2人で調理しており、代替の調理員の確保が難しいという実態がある。体調や様々な事情で休みたいということがあるが、代わりの調理員の確保ができず、学校教育課の栄養士が調理室に入ることになる。栄養士からは、本来の業務が進まないという話を聞いている。給食業務を安定的にするには、ある程度の人数のセンター方式の中で行うことが、私どもにとってはありがたいという認識である。	教育方針等について	教育方針・内容について確認・意見	給食のセンター方式と自校方式について確認・意見
318	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	調理室は菌をシャットアウトするため、子どもたちと触れ合うことが無いことだが、調理員と子どもたちと生産者や業者が年に1回交流する場がある。深い関係を持つことができると思う。自校方式とセンター方式について検討された内容を教えてほしい。	学校教育課が給食の業務を主管しているので、検討してきた結果と受け止めている。また、栄養士から時々現場に入らなくてはならない実態があるということと、安定的な給食業務をするためにセンター化を進めてほしいというのが現場の声である。	教育方針等について	教育方針・内容について確認・意見	給食のセンター方式と自校方式について確認・意見
319	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	仮に水沢中学校に統合した場合に、水沢に給食センターがある。中里中では、地元の商店が食材を納めている。中里地域の商店への影響と経済的な問題をどのように考えているのか。	給食センターは、水沢小学校に併設している。業者からの物資の納品の方法については、給食業務が水沢に移ったから全ての納入を無くすということにはならないとは思っている。適正な契約には色々な方法があると思う。地域の農業者の皆さんからは、これからも引き続き野菜等を納品いただければありがたいと考えている。子どもたちと農業者とセンターの職員との交流会が、できなくなるわけではないと感じている。	地域振興等について	産業振興・経済課題	閉校に伴う経済課題について確認
320	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	全国的に見てもセンター化が進んでいるが、新潟県では五泉市が給食センターの施設老朽化に伴い、自校方式に切り替えている。五泉方式を検討された結果が今の提案と捉えて良いかな。	五泉市が自校給食化を進めているという話を3年前くらいに聞いた覚えがある。県下の状況を見ると、それに追従して全て自校方式にしたという市があるかということについては、私の知識にはない。現状としてセンター化と自校方式を組み合わせながらやっているところが多いと認識している。	教育方針等について	教育方針・内容について確認・意見	給食のセンター方式と自校方式について確認・意見
321	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	方針の22ページの中学校の再編に、水沢中と中里中の再編の備考だけに「水沢中は給食配送設備済」「学校建築年の新しい施設を使用」と書いてあるので、できている施設を活用したいのだと推測した。…	ハード面ばかりではなく、市町村合併したときからの子どもたちの減少率を見ると、中里中学校区の方が減少率が高い。人数が少ないとマイクロバスでの輸送がしやすいということである。…	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
322	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	…先ほどの質問のハザードマップを全く検討されていないようだが、命に関わる問題である。…	…ハザードマップについては、危険ということであれば、避難所の設置はあり得ないと思うので、土砂災害警戒区域の意味、避難所を設置している意味を防災安全課に確認する。…	防災・災害について	防災について	水沢中学校の土砂災害警戒区域の該当について
323	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	…借地料も年800万円だと、10年で校舎が1つ建つのではないかな。令和12年度を見ると、水沢中より中里中の方が生徒数の減少が少ない。水沢中学校に統合しなくとも、安全で安心して登校できる中里中学校に統合してもいいのではないかなと思う。これは、ハード面だけで判断されたのかお聞きしたい。	…借地料は大きな課題であり、地主の皆さんがどのようなご判断をいただけるか、教育委員会として努力しなければならないと感じている。	借地料について	借地料について	水沢中学校の借地料問題

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
324	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	学校は子どもたちのためだけでなく、地域の宝、地域の顔、ふるさどである。全国的に少子化の中で30人学級という声は出てこないのか。30人学級にすれば統合しなくてもいいのではないか。	国自体が30人学級という制度で、新潟県がその学級編成で良いとなることを望んでいる。(のであれば→現状国・県は40人学級を堅持)	教育環境等について	教育・学校環境について確認・意見	学級編成の確認・意見
325	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	中学校で1学年2学級になると何が違うのか。主要5教科以外の音楽、美術、保体、技術家庭の教諭が確保されることになるというが、1学年3学級なら主要5教科に2人ずつ教諭が配置されるので、かなり学力向上には良い環境となるだろう。しかし、主要5教科以外の教諭が3人増えることが、教育環境を整えることにどう結びつくのか。解決しなければならない課題の中に、教育支援員が不足しているとある。現場では教育支援員が確保できずに大変だと知り合いから聞いた。…	主要5教科以外の教科について、学校教育法の中で定められているものであり、学力や知識だけでなく人間力を育てるには情操教育も大切であるし、保健体育で体を作る。それを欠かせることはうまくないと思っている。教育支援員については、予算を50人分程度確保しているが人材が集まらないもので、年度当初は6～7人が見つからなかった。現在は2～3人が見つからず、募集している。…	教育環境等について	教職員の配置等について確認・意見	
326	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	…800万円という借地料がなければ、地域の教育環境を整えられるのではないか。…	(言及なし)	借地料について	借地料について	水沢中学校の借地料問題
327	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	…服部勇馬選手がオリンピック出場内定した。その母校が無くなるということである。彼が日本を代表するアスリートになり、その出身ということで十日町市が取り上げられ有名になったと思う。検討委員会では話がなかっただろうが、今の状況ではどう考えられているか。	…服部勇馬選手については、素晴らしい成績で十日町市を売ってくれて、今度は日の丸を背負ってオリンピックに立たれることをうれしく楽しみに思っている。勇馬選手に刺激され子どもたちも頑張ろうと思うのではないか。オリンピックに向けて、私たちが勇馬選手を応援しなくてはならないと思う。	その他	その他	服部勇馬氏と中里地域の関係
328	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	統合するとスクールバスで送迎することから、部活動後のスクールバス運行をどのように考えているのか。	通学距離については、15ページに記載がある。おおむね小学校が4km、中学校が6km以内で、時間的には1時間程度である。当地域は豪雪地域であるため、冬期間はその距離によらずスクールバス送迎をしている。部活動が終わった後の運行は、時間差をつけて午後4時と6時の2便体制で運行している。それに間に合うように部活動の終了時間を設定している。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
329	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	部活動に入っている生徒の地域により運行する路線が変わることになるのか。	通学される子どもが変わってくるため、毎年、ダイヤを含めコースが変わっている。2便についても、1便目に乗る子どもがいなければ走らないことになる。乗る子どもたちの状況に合わせている。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
330	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	貝野地区の中学生が中里中学に通学している。朝は姿を見ないが、昼過ぎから夕方にかけて、徒歩で貝野地区に向かう生徒を見る。小学生でもそうなる可能性があるため、手厚い通学手段を持たないといけないと思う。夏に猪が出たり、野生動物が出る地域であるため、児童生徒の安全確保をしっかりしないと心配になると思う。	子どもたちの登下校については、学校の管理下にあるという考え方である。スクールバスに乗らないということであれば、学校で責任のある対応をすることになる。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
331	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	Q & Aにはメリットが記載されているが、メリットだけなのか、デメリットもあると思うので記載してあれば判断材料になると思う。次の機会でもいいのでお願いしたい。	方針の14ページに小規模校のメリット・デメリットの記載があるので、ご覧頂きたい。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	関係資料・情報について確認・意見
332	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	方針の12ページに教員構成の状況があり課題だというが、統合すれば解決するものなのか。市教委は人事権が及ばないのではないか。	この地域は、教員確保困難地域と言われ、地元出身で教員になる方が少ないという原因がある。この地域から大勢教員にチャレンジしていただくようになれば、時間は掛かるけれども問題が解消されると思う。	教育環境等について	教職員の配置等について確認・意見	
333	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	給食配送設備は、中里中学校でも若干の改修をすれば整備できる。費用もそれほど掛からないので、理由として書くほどではないと思う。建築年が6年達っても、長寿命化計画で一定のお金を掛ければ長く使える。…	(回答不要)	教育環境等について	教育・学校環境について確認・意見	給食設備の更新について意見
334	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	…それよりも、災害区域や借地が重要なことである。今後十分検討してほしい。	今ほどの件は大きな課題と受け止めている。これから改めて検討していきたいと思う。	防災・災害について	防災について	水沢中学校の土砂災害警戒区域の該当について
335	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	…それよりも、災害区域や借地が重要なことである。今後十分検討してほしい。	今ほどの件は大きな課題と受け止めている。これから改めて検討していきたいと思う。	借地料について	借地料について	水沢中学校の借地料問題
336	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	私は建築の仕事をしているが、市町村合併をしてから、住宅を建てる際に、松之山、松代、中里から中心市街地に家を作る若い人が増えている。周辺地域の過疎化が加速され、中学校が無くなると、それに拍車がかかることは止められない。中学が無くなることは、地域にとって大きな問題で簡単には決められない。中里地域で誇りを持って、この地域を守ることができるのだろうかと不安になる。中学校を残す方法が無いのかということで、ひとつくらいは案を皆で考えて、モデルケースをつくることができないか。住民自治の理念は素晴らしいが、やはり遠かったとなるような気がする。住民の皆さんが、自信を持ってこれからも生活していくんだということまで持っていく、学校の在り方、教育のあり方を皆で議論していかなくてはならないと感じている。	地域に学校を残すには、誇りを持ってこの地域を守っていくためにはということだと思う。今回、松之山の小中学校をこの方針に入れなかったけれども、平成29年に松之山中中学校を松之山小学校に併設して、小中一貫校をスタートしたばかりであることと地理的条件で統合先を見つけるのが大変だということがあった。今後の子どもたちの推移で、松之山中中学校が非常に少なくなるという心配を地域の皆さんが持っており、松之山自治振興会での説明の折に、市町村合併以前に山村留学という制度で子どもたちを連れてきて学ばせた経過があることから、検討したいという発言があった。中里地域はどのような形がいいのか、地域の皆さんの話し合いの中で方針を決めていただけると大変ありがたいと思う。また、中里地域では、清津峡トンネルに昨年は18万人を超えた方が見に来た。今年はもう22万人を越えていて、毎週末に2千人、3千人が来ている。大勢の人が見に来ているという実態を捉えながら、この地域の活性化のためにどういう動きができるかという議論をしていただき、若い人たちが定住して子どもが生まれるようであれば、とてもありがたいと考えている。	地域振興等について	地域振興について	学校統合後の地域の衰退を懸念
337	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	中里から水沢中に統合であるが、水沢地区振興会の方に話を聞いたら、来るのだから何も言うことは無いと言う方がいた。中里地域の住民が真剣に考えて、議論したり悩んでいる。馬場小学校と水沢小学校の統合については、10年前に話があったようだが進展していないと聞いた。我々と受け入れ側の地域に温度差があるというのはいかがなものか。もし、これが逆転するとなったら、そこから検討することになるかと危惧する。行くも迎えるも10年後という提案があるので、受け入れ側がどういう考えをしているのか。機会があったら確認してほしい。	統合にあたっては、お互いの地域の話し合いがあってしかるべきと思う。例えば、地域自治組織同士、学校後援会同士、PTA同士、また学校同士は当然であるが、色々なチャンネルで話し合い、子どもたちのこれからの教育環境をどうするか、学区をどういう方針にするかということを話し合いの中でしっかりと築き上げていただきたいと思う。馬場小と水沢小の統合については、平成21年度の第1次の方針で提案したものである。馬場小学校は、明治4年にこの地域で一番早くできた小学校であり、他の小学校は明治7年頃の創設が多い。自分たちがこの地域で一番早く学校を建てたというプライドが大きいと思う。そういう歴史と子どもたちが少なくなってきたという状況で、地域の皆さんが悩みながら、相談が始まってきたという現状であると認識している。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	統合元と統合先との住民の温度差懸念

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
338	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	私は、10年後に中学校の保護者になると思う。保護者に対しての説明は、保護者から声が出ないといけないと受けとった。私たちが、説明会をしてくださいと言わなければ、することはないのか。	学校と相談しながら、随時説明会の日程を作って行きたいと考えている。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
339	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	方針の18ページの②中学校の項目に、大規模改修を行わず既存の学校施設を活用するとある。十日町市のホームページに、学校施設の長寿命化計画を推進すると書かれている。中里中学校は竣工が昭和58年であり、統合目標年度が10年後に設定されているが、その頃には45年経過する。鉄筋コンクリートの耐用年数は47年であり、ほぼ耐用年数が満了するため、統合されれば大規模改修は必要ないかも知れない。しかし、30年以上経過しているので、しっかりと建物の診断を行い、少しでも学校が長く使えるように延命化を図ることで、コスト削減にもつながると思う。子どもたちの安全のために、しっかりと対策を執ってほしい。	耐震化については、平成27年度までに全ての学校を耐震化するよう国の指導があり、大規模改修や耐震化を行ってきた。最後に松之山中学校が、平成28年度末に新築して耐震化が完了した。それをもって学校の関係については一旦終了という考え方の中で、学校の統合については大規模改修を行わないで既存の施設を活用という表現をした。建築予算では、教育委員会が抱えている悩みの中で、社会教育施設の老朽化が進んでいることがある。耐震化をしていない施設もあり、早く耐震化をしなければならぬ。学校については、長寿命化計画により国の補助を受けながら改修を行い、できるだけ長く学校施設を使用できるようにしなければならぬと思っている。	教育環境等について	教育・学校環境について確認・意見	閉校予定の学校にも安全措置を施すこと
340	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	借地料の800万円が、子どもたちの教育につながる気がしない。その800万円が使えるなら、バスの台数を増やすことができるかも知れないし、タブレット端末を導入して教員の負担を減らすことができるかも知れない。また、修学旅行を海外に行けるとか色々な使い方ができると思う。それを土地に使われることが非常にもったいない。子どもたちの1分1秒は可能性を秘めた貴重な時間と思うが、清田山や清津峡など遠い地区の子どもの時間を無駄にするのではないかと感じ、現実的なお金の使い方をした方が良いのではないと思う。	毎年800万円が借地料になっているが、借地をしたおかげで教育活動が継続してきたという背景がある。しかし、これからについては、一部でもお返しできるならお返しし、買収できる部分は、地主さんに積極的に交渉していきたいと考えている。	借地料について	借地料について	水沢中学校の借地料問題
341	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	ホームページを見たが、具体的な資料が分からない。地主さんの氏名や借地の証明書などを見るにはどうしたらいいのか。どこに聞けばいいのか。	それについては個人情報であり、一定の範囲で制限している。地主さんが複数おり、合計で800万円となっているものである。	借地料について	借地料について	水沢中学校の借地料問題
342	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	今日の質疑応答の内容は、ホームページでは見られないのか。	説明会の概要については、時間がかかっているが2ヶ月後くらいには、ホームページなどで公表する。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	関係資料・情報について確認・意見
343	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	ホームページに公表されたという情報が、学校を通して保護者に連絡があるのか。	そういうことはしていないが、誰でも閲覧できるように公民館に冊子として配置する。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	関係資料・情報について確認・意見
344	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	借地料については、学区適正化検討委員会には知らされず検討されていないとのこと、自分がその立場であれば無念だと思う。金額の多い他の学校に比べ、水沢中学校は金額も影響も大きい。できるのであれば、方針を学区適正化検討委員会に差し戻しても、一部改定をしてほしいと思う。その可能性が無いのか、地域の声が多ければ検討していただけるのか。借地料の件に納得する方は、中里地域にいないと思うので、統合の是非を検討する前に滞ってしまうのではないかと危惧している。方針の変更の可能性としてどうなのか。	借地については大きな課題と認識している。大きなグラウンドの一部を返せないか、また買収できるところは買収できないか、これから努力していく。相手のある話なので、今の段階では借地を解消していきたいとしか言えない。借地の件をもって、学区適正化検討委員会に差し戻しは考えていない。教育委員会が、学区適正化検討委員会の答申を受け、教育委員会として定めた方針である。教育委員会の責任として今後どうして行くかについては、ある程度説明会が終わった段階で、色々な意見について教育委員会として考えたい。この方針が絶対であるということではなく、耳を傾けるべきところには耳を傾けるという考えである。	借地料について	借地料について	水沢中学校の借地料問題
345	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	8月5日に貝野小学校で説明会をした記録をまとめ、PTA会長に確認して皆さんに配布すると書いてあるが、3ヶ月近くなるが配布されたのか。	学校にはデータを渡したが、学校を通じて配布されたかを確認していなかった。貝野小学校の保護者宛には、改めて会議の内容について配布する。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	関係資料・情報について確認・意見
346	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	今日の内容が、10月分の説明会概要でホームページに載ると思うが、それを学校から配布してもらえるのか。	説明会概要が必要な方には渡したいと思う。一般的には、ホームページや公民館に配置するので、閲覧していただければ大変有難い。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	関係資料・情報について確認・意見
347	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	この方針のことを1ヶ月前に知り、説明を聞きたいと思って今日来た。説明会を回覧板で知ったが、若い方は見ないと思うので、小学校低学年や保育園の保護者は知らない方が多いと思う。貝野小では説明されたそうだが、田沢ではしていないので、学校や保育園に積極的に周知してほしい。	小学校の子どもの保護者には、学校を通じて知らせることができるが、まだ学校に行っていない子どもの保護者については、情報の受け入れが難しいところがあると思う。回覧板についても、お父さんが見て次に渡すことになるのが実態ではないかと思う。田沢小と中里中の保護者への説明会を行うよう、学校と日程調整をし、学校を通じて案内する。合わせて未就学児の保護者にも同じ日程で、郵送で案内したいと思う。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
348	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	まだ色々な意見を皆さんがお持ちだと思う。できれば、意見等を受け付ける窓口を作れないか。	電話であれば、教育委員会の教育総務課にいただければ有難いと思う。文書であれば、学校や公民館等にお届けいただければ、教育総務課に届くので、それを見て回答したいと思う。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
349	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	質疑応答だけではなく、議論してどうするのかを検討するのが一番大事だと思う。できれば、中里地域まちづくり協議会で議論の場を作っていただきたいと思うので、提案する。	議論の輪は、できれば保護者の皆さんを先行して、その後地域の皆さんを含めてという形ができれば良いと思う。説明会の順番が、地域の皆さんが先になってしまい配慮が足りなかったと反省している。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
350	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	中里中学校が水沢中学校に統合しない条件、統合を回避する方法はあるか。	中学校は1学年2学級という考え方であるので、中里中学校が1学年2学級になれば統合は回避できると考える。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
351	2019/10/28	中里支所	中里支所管内地域住民	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	統合目標が、5年から10年に延びたのはなぜか。	検討委員会からは5年後という答申をいただいたが、昨年12月中旬に新聞報道があり、松代地域では統合反対の署名をされた。その後、橘小学校区の皆さんも反対署名された。できれば、説明をしたあとで判断していただきたいという思いがあった。新聞報道等により市民の皆さんが心配されているということで、検討委員会の答申では令和5年を目標としていたが、委員の皆様には申し訳ないと思うが教育委員会では令和10年に目標を先延ばした。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
352	2019/10/30	中条中学校・ラ ンチルーム	中条小・中条中 ・学校運営協議 会 ・保護者	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	何で川西地域の子どもたちがこちらに来ることになるのか。妻有大橋又は栄橋を 通るにも遠い。吉田地区と一緒にの方がいいのではないか。	例えば、川西の上野の交差点から中条中学校まで、車で実際に走ったところ、 栄橋経由でも妻有大橋経由でもおよそ12分で到着できる。なぜ川西地域に中 学校を計画できないのかについては、川西地域の説明会などでご意見を頂い ている。検討委員会でも川西中に寄せられないのかという意見があった。川西 中については、6学級の規模で、特別支援学級は2学級分しかないというこ とで、吉田中と松代中を寄せるとなると、9学級分の容量があれば受けとめが できるのだが、容量が足りないという事情がある。地域的な連坦という部分で、 松代中、吉田中、南中については、国道253号沿いにあるというイメージである。 川を越えて通っていることについては、例えば姿橋を渡って水沢小学校へ行っ たり、水沢中学校へ行ったりしている。中里中学校では、宮中橋を渡って通っ ているということである。	学区再編の内容等につ いて	再編組合せについて 確認・意見	再編の考え方・進め方 の確認・意見
353	2019/10/30	中条中学校・ラ ンチルーム	中条小・中条中 ・学校運営協議 会 ・保護者	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	令和10年度を目指すのであれば、その頃中学生になる保育園の保護者からも、 意見を聞いたほうが良いと思う。今の小学校、中学校の保護者はその頃には、大 半の人の子どもが中学校を卒業していると思う。	これまでの説明会の中では、小学校の複式の解消については未就学児の保護 者の皆さんからもお集まりいただいている。今回は、在籍している保護者の皆さ んを対象にしているが、一般市民を対象とした説明会には、未就学児の保護者 の皆様も参加できるので、関心を持って参加いただければ有難い。説明会につ いては、この地域の未就学児の保護者からご要望があれば、どこでも伺って説 明させていただく考えである。	学区適正化方針の説 明・周知等について	方針の説明・周知等 について確認・意見	説明対象者の適格性 確認
354	2019/10/30	中条中学校・ラ ンチルーム	中条小・中条中 ・学校運営協議 会 ・保護者	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	東小の子どもたちが、全部十日町中に進学するという方針であるが、仮に東小が 十日町中に行き、下条中が中条中に統合しない場合、下条中も中条中も1学年2 学級以上の基本方針が崩れる。同じ歩調で進まないと、中条中学校の2学級を維 持できない可能性が出るのではないか。…	教育委員会として、独断的に統合はできない条例の仕組みになっている。必ず 地域の皆さんの合意をいただき統合となる。東小学校の大井田の子どもたちが 中条中に来なくなり、下条中の子どもたちが中条中に統合しないとなると、おっ しやんとおりの心配がでると思う。できるだけ下条の皆さんには、ご理解を賜り たいということで説明に入りたいと思っている。東小学校の大井田地区の子ども たちの問題については、長い歴史の中でそのようになってきたものである。昭 和22年に十日町中学校が、新座村の中に入ってきたことから、新座村の子どもた ちは十日町中学校に行った。今から40数年前頃に、新座小学校と大井田小学校 が統合して東小学校ができた時点から、変則的な形ができたものである。検討 委員会の中で東小学校の進学先をひとつにできないかという意見があり、この ような記載になった。地域の皆さんの気持ちや学校を支えていただいている後 援会の皆様、地域住民の皆様の声をどのような形でまとめることができるか、 難しい問題があると思っているが、丁寧な説明を繰り返すしかないという覚悟で いる。下条中を中条中に統合と大井田地区の子どもたちが十日町中に行くこと についての議論は、当然時間がかかると考えている。ご心配の件は十分理解し ている。…	学区再編の進め方等 について	学区再編の在り方、 進め方等への確認・ 意見	再編の考え方・進め方 の確認・意見
355	2019/10/30	中条中学校・ラ ンチルーム	中条小・中条中 ・学校運営協議 会 ・保護者	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	…もう1点、再編された場合に他の学校には学校名の検討とあり、十日町中学校 だけが、学校名を検討されないのはなぜか。	…学校名については、統合される学校にとっては大きな問題と考えて、学校名 の検討と記載している。十日町中学校に東小学校の児童が進学することにつ いては、学校名が大きな課題とは考えていないことからこのようにしている。東 小学校の再編の話し合いの中で、学校名が課題として提起されるようなら、十 日町中学校区の皆さんと議論しなければならないと思う。	学区再編の進め方等 について	学校統合に当たって の調整について	学校名の変更等につ いて
356	2019/10/30	中条中学校・ラ ンチルーム	中条小・中条中 ・学校運営協議 会 ・保護者	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	仮に中学校が統合するときは、全学年が一気に統合するのか、または1年生から 順次統合するのか。中学3年で突然統合することは、受験前の時期に学力の低 下など懸念されるので心配である。地域の皆さんの合意があってということは、ど のようなことをもって合意となるのかわからない。アンケートなのか、話し合いを十 分したのでこれでいいということになるのか。	統合の方法については、新1年生から新しい学校へ行く方法と一斉という方法 があるけれども、地域の皆さんや保護者の皆さんの気持ちを確認しながら、ベ ストな方法を議論しなければならないと思う。合意については、最近の事例で は、PTA会長と地域の代表者の連名で統合要望書を提出いただいている。地 域の中でどのように議論するかについては、保護者の皆さんが統合のアンケ ートを取り、了解を得てから地域の皆様に説明して合意をいただいたという経過 がある。やはり、最後まで反対される方は居るようで、地域の皆さんにとっては 苦渋の決断というのが実態のようである。	学区再編の進め方等 について	学区再編の在り方、 進め方等への確認・ 意見	再編の考え方・進め方 の確認・意見
357	2019/10/30	中条中学校・ラ ンチルーム	中条小・中条中 ・学校運営協議 会 ・保護者	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	小学校の統合は大変だが、中学校の統合はもっと大変だと思うので、地域の皆さ んの気持ちを精査して進めてほしいと思う。	地域の子どもたちが少なくなっているという悩みは、日本全体の悩みであり新 潟県全体の悩みでもある。令和元年度を迎えて、南魚沼市や阿賀町、村上市 でも学校統合という連絡があった。地域の皆さんのご理解をいただきながら、教 育委員会が勝手に進めることはない。統合後も、広くなった地域の皆さんから 学校運営にご支援をいただきたいと思う。	学区再編の進め方等 について	学区再編の在り方、 進め方等への確認・ 意見	地域の意向・意識等へ の配慮要望
358	2019/10/30	中条中学校・ラ ンチルーム	中条小・中条中 ・学校運営協議 会 ・保護者	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	今回の説明会は、中条中学校区の保護者に向けたものだと思うが、参加者が思 いのほか少ない。これから該当する保護者に聞いてもらって意見を言ってもら いたいので、もう一度説明会をした方が良いのではないか。	PTA会長さんと相談させていただき、要請があればいつでもどこでも説明に伺 うつもりである。説明会を1回で良いというつもりはない。	学区適正化方針の説 明・周知等について	方針の説明・周知等 について確認・意見	説明会等の在り方につ いて確認・意見
359	2019/10/30	中条中学校・ラ ンチルーム	中条小・中条中 ・学校運営協議 会 ・保護者	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	中条小学校は校区が変わらないので、興味がある人と全く興味が無い人がいると 思う。皆に話を聞かせたいのであれば、PTA総会などの機会にお願いして話をす れば、もう少し色々な人の話が聞けるのではないか。東小学校が十日町中学校 に行くことに抵抗があるのは、地域の人たちがほとんどだと思う。中条中学校の 互親会は、大井田地区も含めた中で、子どもたちが学校に通っていない家庭まで 会費を集めて、学校を支援していて、地域の学校という思いがある。中条小学校 の保護者に説明するのであれば、中条小学校で集まる機会を狙ってする方が良 いと思う。	改めてPTA会長さんや学校と相談させていただきたいと思う。	学区適正化方針の説 明・周知等について	方針の説明・周知等 について確認・意見	説明会等の在り方につ いて確認・意見
360	2019/10/30	中条中学校・ラ ンチルーム	中条小・中条中 ・学校運営協議 会 ・保護者	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	例えば、段階的に3年間で移行となると、後援会費は中条中と十日町中に重複し て納めることになるのか。	学校統合は、学校同士の調整が必要であるし、PTA同士また後援会同士の調 整も必要だと思う。後援会費を重複して納めることにならないように、調整をお 願いたいと思う。	学区再編の進め方等 について	学校統合に当たって の調整について	再編後の後援会費の 取扱い

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
361	2019/10/30	中条中学校・ランチルーム	中条小・中条中 ・学校運営協議会 ・保護者	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	この方針で進んだとして、中条中は様々な問題があると思う。他の校区では学校全体で統合となるので、いまほどの後援会費などの問題は発生しないと思う。中条中に限って、分かれるとか時間差をつけて統合するのか。地域が合意すれば統合は進むという中で、他では統合が進み、中条では統合が進まないことがあったとすると、教育の格差が生まれる懸念がある。そうならない努力をされるのか疑問である。また、下条中が統合しないとなったら、中条中全体が十日町中に統合する考え方もある。大井田地区の立場に立つと、あまりにも不透明で問題が多い。他の中学校区は全体が統合するものだが、中条中の場合は違うため、地域の皆さんに十分理解していただくようなスケジュールできちんと説明しないと、スムーズに進まないのではないかと。時間がかかり過ぎて、この地域だけ教育環境の整備が遅れて、空白地域になるようなことは避けてほしい。なるべく発信をして、不公平感が無い統合スケジュールをお願いする。	子どもたちにより望ましい教育環境を整えるということで方針をたてたが、学校は教育環境だけでなく、地域振興にも大きな影響があるという、地域住民の皆さんの気持ちだと思っている。地域の皆さんの支援が無ければ、学校運営がうまくできない時代である。住民感情という部分では、どうご理解いただくか大変難しいと思うが、教育委員会としてできるだけ努力を繰り返していくという姿勢で、これから進みたいと思っている。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
362	2019/10/30	中条中学校・ランチルーム	中条小・中条中 ・学校運営協議会 ・保護者	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	中条地域は先進地ということで、文科省から表彰されたりしている。公民館の力も必要だが、職員が減らされて困っている。コミュニティ・スクールを推進するのであれば、公民館の職員を減らさないようにしてほしい。川西中の子どもたちがこちらに来るのは、先般の大水を見ると栄橋などは怖いと感じたので反対である。新しく十日町中学校を作り、そこに皆統合するなら下条中もまとまるかも知れないが、中途半端に統合して、北中学校などとならないようにしてほしい。	昨年、公民館の職員減が決まったわけだが、改めて今、令和の時代の公民館がどうあるべきかという議論を進めている最中である。この度の大水で、栄橋も妻有大橋も初めて見るような水量であった。この方針については、絶対にやるということではなく、小学校は複式の解消、中学校は1学年2学級というものを1つの基準としながら、より良いアイデアがあれば検討したいという姿勢である。来年の春ごろには総括していきたい。只今のご意見についても、色々なところで伺うものであるため、改めて検討しなければならない課題の1つであると感じている。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
363	2019/10/30	中条中学校・ランチルーム	中条小・中条中 ・学校運営協議会 ・保護者	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	よりよいアイデアがあればという話であるが、地域でまとめた形で提案するのか、個人的に提案できるのか。	この説明会の中での発言でも、個人としての考え方でも話を伺えれば有難い。教育総務課に伝えていただきたい。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	個人提案の取扱い確認
364	2019/10/30	中条中学校・ランチルーム	中条小・中条中 ・学校運営協議会 ・保護者	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	10年後を目標というのであれば、平等な計画となるように、松之山を特別扱いはやめたほうが良いと思う。今は新しい校舎で開校したばかりであっても、同様に並べて考えるべきだと思う。	まつのやま学園については、松之山中学校が老朽化してどこに建てるかについて、色々な意見があり最終的には松之山小学校に併設して、小中一貫校という取り組みを始めたわけである。松之山地域は一番遠い地域ということから、通学に時間がかかるという地理的な条件があり、統合を進めるとなると寄宿舎の準備が必要ではないかと考える。令和12年度13年度になると中学校が複式になってしまうという推計が出ている。地域の皆さんも危機感があり、合併前の松之山町で山村留学という制度があって、都会の子どもたちを連れてきて学ばせ、人数を確保したということがあった。それについて改めて地元の方が検討したいと言われており、その取り組みを教育委員会としても注目している。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	まつのやま学園の方向性・存続理由等について
365	2019/10/30	中条中学校・ランチルーム	中条小・中条中 ・学校運営協議会 ・保護者	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	山村留学は、中条中学校が取り組んでも良いのか。	地域の皆さんが、そうしたいという事であれば、この地域の子どもたちが増えることであり、教育委員会として何ができるかわからないが、支援させていただきたいと思う。	教育方針等について	教育方針・内容について確認・意見	山村留学について確認
366	2019/10/30	中条中学校・ランチルーム	中条小・中条中 ・学校運営協議会 ・保護者	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	子どものためということで、適正化になった時には良いことだと感じる。反面、弊害になってくるのが親や地域だと思う。親が考えるのは、どうやって通学するとか、体操着を買い替えるとか、心配要素を全部解消するのも難しいと思う。その中で心配されている親の人数が多いものが、優先順位が高いと思う。地域は地域で心配要素の優先順位が出てくると思う。教育委員会として、その優先順位が高い心配要素を解決することによって、上手く進むのではないかとと思う。早期に進める参考にしてみしてほしい。	質問に体操着のことがあったが、Q&Aに記載しており、補助する制度がある。その他いろいろな心配があると思う。説明会ではスクールバスの利用などの声も聴いているところで、一定の基準に照らし合わせながら、ご理解をいただき市全体のスクールバスを運行している。心配なことについては、できるだけ少なくなるように、またご理解いただけるよう努力を惜しまないつもりでいる。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
367	2019/10/30	中条中学校・ランチルーム	中条小・中条中 ・学校運営協議会 ・保護者	中条小学校 飛渡第一小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	中条小学校 中条中学校	バス通学になった場合、中条中学校の出入口である校門や玄関前が狭いので、バスが各方面から一気に来た時にはどうにもならない状態になると思う。統合要望があって、統合までに学校の校庭や駐車場等の改修ができるのかどうか。	今のご質問については、課題と思っており、検討の議論を深めていきたいと考えている。	教育環境等について	教育・学校環境について確認・意見	学校施設等の改善要望
368	2019/11/5	下条小学校・多目的ホール	下条小・中学校 ・学校運営協議会 ・保護者(未就学児含む)	下条小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	下条小学校 中条中学校	十日町中学校区、中条中学校区の人たちからどんな意見が出ているか。	東小学校区では、今まで新座地区は十日町中学校、大井田地区は中条中学校と進路が分かれていたが、この方針では東小学校の全員が十日町中学校へ進学する計画とした。大井田地区も新座地区も元々は旧中条村であり、十日町中学校が昭和22年に出来てから、新座地区の子どもたちは十日町中学校に進学していた。新座小学校と大井田小学校の老朽化などの課題により、新しく東小学校を建設してから、子どもたちの進路が分かれてしまった。中条中学校には互親会という学校後援会組織があり、大井田地区も中条中学校を支えてきたことから、大井田の子どもたちを十日町中学校へという計画は、受け入れ難いという声を聞いている。一方保護者の皆さんからは、十日町中学校で良いという声も聞いている。まず保護者の皆さんの声をまとめて、地域の皆さんからご了解をいただけるよう努めたい。中条地区については、飛渡第一小学校が複式学級校であり、平成21年度の第1次方針でも複式解消を地域に説明申し上げたが、小学校を残したいとのことで、地域組織が学校を支えて活動している。児童数が一時期10人まで減ったけれども学校を存続したいとのことであった。当時から地域に大きな反対があれば、教育委員会は統合を進められないということでしたが、この度、改めて飛渡第一小学校の統合を提案した。未就学児の保護者から複式学級でない学校へ通わせたいという声が強くと、在学している子どもたちの保護者は、今のままで良いという声が強いうで、飛渡第一小学校については難しい面があると感じる。中条中学校は、下条中学校と川西中学校と統合する再編計画であるが、施設規模では下条中学校の受け入れはできる。川西中学校は、1学年2学級の規模を暫く維持することと、中条中学校の施設規模ではすぐには受け止めきれない。令和10年度を目標にしているのは、お互いの生徒数が減らないと中条中には統合できない実態がある。中条中学校での説明会では、吉田、松代、川西を含めた川西地域に中学校を残すべきではないかという声を聞いている。川を渡ってまで通学させるのは如何なものかという意見を聞いている。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	他の説明会の状況等確認

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
369	2019/11/5	下条小学校・多目的ホール	下条小・中学校・学校運営協議会・保護者(未就学児含む)	下条小学校中条中学校下条中学校川西中学校	下条小学校中条中学校	今の説明では、もしかすると川西中の統合はないということか。	統合がないということではない。この方針については、今の段階で教育委員会として一番良い考え方と思っており、この方針の通り進めたいと考えている。説明会が終わった段階で、小学校は1学年1学級以上、中学校は1学年2学級以上の基準の中でより良いアイデアがあれば、真剣に検討しなければならないと考えている。絶対にこの方針のとおりに進めるということではない。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	地域が同意したとみなす判断基準の要件確認
370	2019/11/5	下条小学校・多目的ホール	下条小・中学校・学校運営協議会・保護者(未就学児含む)	下条小学校中条中学校下条中学校川西中学校	下条小学校中条中学校	国・県が示す学校の適正規模のところで、小規模校のメリット・デメリットについて書いてあるが、統合事例のところにメリットしか書いてない。統合した際にはデメリットがないのか。	方針の14-15ページの「小規模校のメリット、デメリット、統合事例から見える効果」については、記載のとおり文部科学省の「公立小・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」から抜粋したものである。統合のデメリットという記述が無かったため、記載していないが、何かしらのデメリットがあるかも知れない。あったとしても教育委員会として学校を全力で支えて、統合により悪い事象が出ないように努力しなければならないと考えている。統合前には交流活動を行っており、統合したあと新しい学級の中で子どもたちの友達関係が築けるような活動をしっかり取り組まなくてはならないと考えている。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	関係資料・情報について確認・意見
371	2019/11/5	下条小学校・多目的ホール	下条小・中学校・学校運営協議会・保護者(未就学児含む)	下条小学校中条中学校下条中学校川西中学校	下条小学校中条中学校	統合した後は極端に人数が増えるが、小規模校から通っていた子どもが、大人数になることで色々な不安を抱え、バランスを崩した場合の対応は考えているか。	今までの小学校の統合の事例では、子どもたちに統合による悪い影響があったとは、校長からは聞いていない。倉俣小学校が田沢小学校に統合した後、子ども声として友達が増えてよかったと校長を通じて聞いた。統合が決まった段階から、交流活動をしっかり取り組んできたという経過があると思う。	教育環境等について	教育・学校環境について確認・意見	学校統合に伴う児童生徒の行動・心理面への影響懸念(いじめ、不登校問題等)
372	2019/11/5	下条小学校・多目的ホール	下条小・中学校・学校運営協議会・保護者(未就学児含む)	下条小学校中条中学校下条中学校川西中学校	下条小学校中条中学校	方針を聞く限りでは、子どもたちには良い方向だと思う。下条に関しては、小学校の校舎を作るときに市あるいは教育委員会から、小中一貫教育・小中一貫校のモデル校としての校舎を作ってほしいということで、保護者を交えて建設委員会を立ち上げてこの校舎を作った。その当時にも将来的な人数把握ができていたにも拘らず、下条中学校を引き離して中条へ統合し、小学校は下条と中条に残った中で、小中一貫教育・小中一貫校をどのように進めたらいいのか教育委員会の考えはあるか。	下条小学校を建設したのは、平成25年の12月竣工である。当時、地元の皆さんは校舎建設委員会など一生懸命に取り組まれて有難く思った。下条小、下条中学校の子どもたちが、ヒカリという小中一貫教育・小中一貫校の歌を作ったという取り組みも非常に有難いと思う。今回下条中学校が統合対象になったということについては、昨年7月から学区適正化検討委員会で、市民の皆さんが検討された中で初めて示された。私は当初、中学校は大きな取り組みまでは想像していなかったが、検討委員会の皆さんは、統合したと思ったらすぐ統合が課題になるのはよろしくない、計画期間の先まで見て考えてほしいという気持ちがまとまったということである。教育委員会が主導的に考えたのではなく、委員の皆さんが発案され、最終的に今年の3月11日に答申をいただいたものである。検討委員会の皆さんは、令和5年度を中学校の統合目標にしたが、中間報告として議会に説明したものが報道され、地域の皆さんを不安にさせてしまった経過がある。特に松代地域の皆さんは、すぐに振興会として反対署名を集められた。そのようなこともあり、ある程度の時間が必要なのではないかということで、答申をいただいた後、教育委員会では市民理解のためにはもう少し時間が必要であると考え、目標年度を令和10年度とした。統合した場合の小中一貫教育・小中一貫校をどうするかということと、もうひとつはコミュニティ・スクールの関係に影響がある。例えば今は、拡大中学校区がある。東小学校の子どもたちが卒業し、十日町中学校と中条中学校に分かれて進学することから、小中一貫教育・小中一貫校をどうするかという問題があった。このため2つの中学校と十日町小、中条小、飛渡第一小、東小を含めた大きなエリアの中で、小中一貫教育・小中一貫校を行うという取り組みをしている。コミュニティ・スクールについても、それぞれのエリアの中で取り組みをしている。仮に下条中学校が中条中学校に統合することになれば、新しい統合中学校に中条小、飛渡第一小、下条小を含めた中での小中一貫教育・小中一貫校を考えなければならない。また、下条地区と中条地区をエリアにしたコミュニティ・スクールや地域連携を構築しなければならないと考えている。状況を見ながら、子どもたちがより活躍でき、可能性を広げるためにどうしたらいいかということで、ある程度の人数的中で、切磋琢磨する姿が必要ではないかと感じている。	教育方針等について	小中一貫教育・小中一貫校についての意見	下条地区の小中一貫教育の在り方について
373	2019/11/5	下条小学校・多目的ホール	下条小・中学校・学校運営協議会・保護者(未就学児含む)	下条小学校中条中学校下条中学校川西中学校	下条小学校中条中学校	聞いたところでは、難しい小中一貫教育・小中一貫校になるような気がする。下条はやっとうまくいき始めて、中一ギャップがないという話も出ていた。自分には子どもではなく孫がお世話になると思うが、ぜひ若い方からの意見を吸い上げて、一番良い形になればと思っている。ただし、下条はそういう思いでこの学校を作った。	この地域の小中一貫教育・小中一貫校の象徴であるヒカリの歌が、統合した新しい学校の小中一貫教育・小中一貫校を讃える歌として文化が引き継がれると有難い。	教育方針等について	小中一貫教育・小中一貫校についての意見	下条地区の小中一貫教育の在り方について
374	2019/11/5	下条小学校・多目的ホール	下条小・中学校・学校運営協議会・保護者(未就学児含む)	下条小学校中条中学校下条中学校川西中学校	下条小学校中条中学校	9月30日に下条中学校の体育館で説明会があった際に、検討委員会に下条地区の方が入っていないという質問があり、下条地区はもともと該当しなかったので入っていないと回答されたのを覚えているか。	学区適正化検討委員会のメンバーが方針の29ページに載っている。中学校の1学年2学級以上という基準については、議論の結果そうなったということで、当初はそのような基準を設けるとは想定していなかったものである。後で解ったことだが、過去にこの地域に住まわれていた方が委員の中に居たので、決してこの地域を知らない方だけで決めたのではないと思っている。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	検討委員会委員に下条地区の住民不在を批判(委員の地域バランスの欠如を批判)
375	2019/11/5	下条小学校・多目的ホール	下条小・中学校・学校運営協議会・保護者(未就学児含む)	下条小学校中条中学校下条中学校川西中学校	下条小学校中条中学校	卒業生の子ども声として伝えたい。自分の母校がなくなるというのはすごく寂しいということと、オレンジ色が自分たちの色なので、それを無くさないようにしてほしいと先生に伝えて卒業した子どもがいたことを分かってほしいと思う。	母校がなくなる、自分が学んだ学校がなくなるという寂しさは、そのとおりだと思う。今まで色々な学校が統合してきたが、地域の皆さんが苦渋の決断の中で決定してきたと感じている。せめて学校があった印だけでも残したいということで、校舎跡地に石碑を建て、また思い出となる記念誌を作るなど、閉校委員会の皆さんが取り組みをしてきた。そういった寂しい気持ちの裏返しではないかと思う。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	閉校となる学校卒業生の思いを参酌してほしい
376	2019/11/5	下条小学校・多目的ホール	下条小・中学校・学校運営協議会・保護者(未就学児含む)	下条小学校中条中学校下条中学校川西中学校	下条小学校中条中学校	説明会に参加できなかった保護者が沢山居ると思うので、そういう保護者の意見を聞き取る機会を設けてもらえるのか。	教育委員会としては、皆さんの意見を随時お聞きしたいと思っており、担当は教育総務課になる。いつでも連絡してほしい。また、市民向け説明会を11月13日(水)午後7時から段十ろうで行う。今までの説明会を聞きそびれた方などが、来ていただけると有難い。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
377	2019/11/5	下条小学校・多目的ホール	下条小・中学校・学校運営協議会・保護者(未就学児含む)	下条小学校中条中学校下条中学校川西中学校	下条小学校中条中学校	質疑応答で発言するのは勇気が必要なので、そういった方はどのように意見を述べたらいいのか。	大勢の中で自分の気持ちを表すというのは、とても勇気があることだと思う。例えばある地域では、未就学児の保護者だけで話を聞き、意見交換したいという要請があり、説明に伺った。そういう要望に応じて、都合を合わせて話をさせていいただきたいと考えている。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	問い合わせ先等の確認

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
378	2019/11/5	下条小学校・多目的ホール	下条小・中学校 ・学校運営協議会 ・保護者(未就学児含む)	下条小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	下条小学校 中条中学校	方針の決定は、すごく難しいことだと思うし、最終決定はどういう形で決まるのか。	方針は、5月30日に教育委員会として一旦決定した。教育委員が4人と私(教育長)が協議した結果である。教育委員の中にも果たしてこれで良いのかという思いがあり、反対が2人、賛成が3人ということで最終決定したものである。これについては、地域の皆さんが思っている状態が、教育委員の中にも採決結果に出たものと思う。説明会については、丁寧な説明を心がけたいと思っている。この方針については、教育委員会で決定したものであり、出来るだけこの方針に沿って進めたいが、決定したとおりに全て行うという考え方ではなく、地域の皆さんのご理解がなければ進められないと思っている。この説明会は、今年度末頃まで繰り返されるところであり、より良いアイデアがあればしっかりと耳を傾けたい。来春頃には総括のような検討を行いたい。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	地域が同意したとみなす判断基準の要件確認
379	2019/11/5	下条小学校・多目的ホール	下条小・中学校 ・学校運営協議会 ・保護者(未就学児含む)	下条小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	下条小学校 中条中学校	最終的に統合を決定するのは、地域の皆さんの声ではなく、教育委員会が決定することになるのか。	個別の学校の統合については、今までの例では、地域の代表者やPTA会長から統合したいという統合要望書をいただいてから、教育委員会が地域自治組織に公の施設である学校を統合して良いか、閉校してよいかという意見をいただくことになる。地域自治組織の了解がなければ、教育委員会としてその先には動けないものである。了解を得た段階で、市長が学校設置条例の改正を市議会に諮り、議員の過半数の賛成がなければ進められないということである。方針そのものについては、教育委員会が定めたものである。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
380	2019/11/5	下条小学校・多目的ホール	下条小・中学校 ・学校運営協議会 ・保護者(未就学児含む)	下条小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	下条小学校 中条中学校	少子化が全国的に問題になっているが、高校を卒業した若い人たちの働く場が無いことで、大学へいってから探せばいいといっても仕事がない。子どもたちはこの地域が好きだと思う。子どもが減るからこうしようではなく、地域をどうやって盛り上げていけるか。例えば、若い人たちが働ける場を広げてもらうように企業誘致などを行い、これ以上減らさないような政策に力を入れてほしい。	地域に子どもたちが減らずに、維持または増える傾向があれば、学校統合を検討しなくても良い状態になる。教育委員会が、産業政策課、産業部門と連携した取り組みに、9月に行われた「まちの産業発見塾」がある。クロスステンに市内企業32社が集まり、子どもたちに理解してもらう機会となっている。今年は、中学2年生全員と高校1年生全員からクロスステンに来ていただき、市内にはこんな企業があるという研修をした。十日町総合高校については、以前からキャリア教育としてこの地域の人材となるように、学校教育の中で取り組みを行っていた。その成果もあって、十日町総合高校では県外に流出する子どもたちの数が減ってきており、市内あるいは県内に留まって就職する子どもたちが増えてきたという実態がある。「まちの産業発見塾」については、地域の人材を育てる大事な事業である。特にこの地域は、介護や医療、また建設の現場では人手不足の声があるので、この地域に留まって、あるいは東京の学校で学んだ後でも、Uターンしてこの地域を支える人材になっていただくよう、教育委員会としてもしっかり取り組んでいかなければならない。	地域振興等について	産業振興・経済課題	就労場所の創出
381	2019/11/6	十日町小学校フォーラムセンター	十日町小・中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	十日町小学校 東小学校 十日町中学校 (東小学校:新座地区) 中条中学校(大井田地区)	十日町小学校 東小学校 十日町中学校 (東小学校:新座地区、大井田地区)	感想として、市が色々と少子化対策をしている中で、学校を減らすという方針がでてきて、矛盾している感じを受けた。	少子化対策として、雇用の場の創設については市民アンケートでも要望をいただいており、市としても重要課題として取り組んでいる。子育て支援策も、子どもを生み育てやすい環境を整えるため、子ども医療費の無料化や保育料の軽減など県下トップレベルの対策を講じている。そのような中でも、子どもの人数は減少傾向にあることから、このような方針を示させていただいた。	地域振興等について	少子化対策について確認・意見	市の少子化対策と学区再編の動きとの矛盾を指摘
382	2019/11/6	十日町小学校フォーラムセンター	十日町小・中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	十日町小学校 東小学校 十日町中学校 (東小学校:新座地区) 中条中学校(大井田地区)	十日町小学校 東小学校 十日町中学校 (東小学校:新座地区、大井田地区)	塾では、少人数のため質問もしやすく、勉強がはかどっているのではないかと思うので、小規模の方が、学習に関してはより充実した教育ができるのではないかと。教員の配置に限られるとあるが、単純に、教員を配置すれば解決できると考えるが、教員の十分な配置が出来ない理由は何か。	確かに少人数であれば、学習面では塾のような取組みができるかもしれないが、当地域は教員確保困難地域で、地元の中堅教員が少なく、経験の浅い教員が多いことが悩みである。教員は、県が国からの経費支援を受ける中で、定められた基準に基づき、県が配置している。国が示す学校の標準規模は12から18学級としており、ある程度の規模であれば多くの教員が配置され、ベテランと若手教員がチームを組むなどバランスのとれた配置がしやすくなる。塾ではベテランの先生が教えることが多いのかもしれないが、学校は学級数が少ないと教員数が限られ、安定的な学級運営ができにくいという悩みがあり、塾とは違う状況があることもご理解いただきたい。学校規模を整えることで、学級運営の安定化を図っていきたい。	教育方針等について	少人数教育・小規模校の意義	
383	2019/11/6	十日町小学校フォーラムセンター	十日町小・中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	十日町小学校 東小学校 十日町中学校 (東小学校:新座地区) 中条中学校(大井田地区)	十日町小学校 東小学校 十日町中学校 (東小学校:新座地区、大井田地区)	実際、教員は不足しているのか。また、国で予算をつけてくれれば、少人数学級は可能か。	不足感はある。昨年の新潟県の教員採用の倍率もかなり下がっている中で、当地域でも、今までは臨時採用の産休代替や講師の人材はあったが、最近では、その確保に大変難儀している状況となっている。国の配置基準、予算付けについては、子どもの数が減ってきている状況の中で、特別支援教育に対しては、教員配置は手厚い対応となっているが、普通学級における教員の増加は難しいところであると感じている。市としては引き続き、教員確保を県に要望していきたい。	教育方針等について	少人数教育・小規模校の意義	
384	2019/11/6	十日町小学校フォーラムセンター	十日町小・中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	十日町小学校 東小学校 十日町中学校 (東小学校:新座地区) 中条中学校(大井田地区)	十日町小学校 東小学校 十日町中学校 (東小学校:新座地区、大井田地区)	川西中学校を統合先とすることはないのか。	川西中学校は、普通教室を6教室として4・5年前に改築し、しばらくは6学級が続くため、たとえば吉田中を受け入れるには教室数が不足である。また、方針で示している中条中学校への統合も、人数、教室数の関係で、令和10年頃にならないと難しいのではないかと考えている。現段階では、この方針が最良として説明会を開催しているが、説明会を繰り返していく中で、方針基準に合った、より良いアイデアがあればお聞かせいただき、教育委員会としても検討していかねばならないと考えている。この方針は、教育委員会が独断的に進められるものではなく、地域の皆さんの同意をいただいた中で進めることができるものである。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
385	2019/11/6	十日町小学校 フォーラムセン ター	十日町小・中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	十日町小学校 東小学校 十日町中学校 (東小学校:新座地 区) 中条中学校(大井 田地区)	十日町小学校 東小学校 十日町中学校 (東小学校:新座地 区、大井田地区)	東小学校区での説明会の様子はどうかであったか。	東小学校の現在の保護者向けに説明を行ったもので、地域の皆さんへの説明はまだである。東小学校は、40数年前に新座小学校と大井田小学校が統合したが、昭和22年頃に十日町中学校が新座地区内にできたことから、新座地区の子は十日町中へ、大井田地区の子はそれまでどおり、中条中へ分かれて進学している。大井田地区の皆さんは、中条中の学校後援会である「互親会」という組織で、ずっと中条中を支えてきたのに、今回の方針で、いきなり十日町中に進学先が変わることに対して納得できないというのが素直な心情であろうと思っている。そのため地域の皆さんのご理解をいただくには、少し時間がかかるのではないかと思っている。保護者の声としては、説明会場で、はっきりと早く進めてほしいという意思が確認できたという訳ではなく、教育委員会として保護者の声をどのようにまとめ、地域のご理解をいただくか、課題であると思っている。また、説明会では、早く進めてほしい、学校を選択することはできないのか、体操着等の購入への補助はあるのか、地域との話し合いが難しいのではないかといったご意見等があり、全体としては、再編反対という雰囲気は低かったように感じた。今後の動きで、再編見込みや再編方法に方向性が出てくると、さらに具体的なお質問等が出てくと思う。東小PTAの役員さんには、保護者の皆さんのご意向をお聞きいただきたい旨とその集約について、お願いさせていただいた。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	他の説明会の状況等確認
386	2019/11/11	松代公民館	松代小・松代中 学校 ・学校運営協議 会 ・保護者	松代小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	非常に丁寧な資料で実際にバスの運行を見てイメージできる。南中から帰りにまつだい駅着が6時45分で、その後各集落に子どもたちを送って家に帰ると7時を回るという不安がある。登校で南中に着く時間が、夏場は8時10分に着くと思うが、冬には着かないと思う。十日町橋も混んでおり、実際にはこのバスの運行とおりには難しいと思う。適正規模の学級数の12学級以上18学級には合っているが、通学距離の中学校6km以内と通学時間の概ね1時間以内には合っていない。子どもたちには、登下校各1時間、1日2時間の通学時間を強いられることで、学力面や疲労感などに不安を感じる。そのことに関してどのように考えているか。	通学についての不安については、冬期間にスクールバスを実際に走らせて、どういう状況になるか。市営バスを利用する考え方だが、それだけでいいのか。これから検証しなければならぬ大きな課題だと考えている。できるだけ子供たちに負担にならないような形で、通学できれば良いと考えている。また、通学距離の小学校4km、中学校6kmは、徒歩の場合1時間以内という基準である。交通機関を利用した場合であっても、概ね1時間以内という考え方である。交通機関を利用した場合には、4km、6kmという距離は対象外となる考え方である。バスの時間について、まつだい駅から南中学校への時間が25分としているが、東頸バスの時間をそのまま準用している。東頸バスは、樽沢地区に入って遠回りしているが、スクールバスは直通になるため、数分は短縮できると思う。また全体の運行時間は、もう少し効果的な時間を組むことができると思う。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
387	2019/11/11	松代公民館	松代小・松代中 学校 ・学校運営協議 会 ・保護者	松代小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	中学校で部活をすると、朝練や夜練には保護者が送っている。一番遠くて20分くらいかかるが、南中まで送迎となると保護者が40分かけて子どもを送り、その後仕事に行くことになる。勤め先が十日町なら良いが、上越市方面に勤めている方も多い。部活動がしっかりとできるように学級数を確保するのであれば、保護者が送迎をすることになると思うのだが、どう考えているか。	朝練や夜練など、スクールバスの運行時間外での活動であれば制約がでてしまふと思う。ほくほく線を利用してまつだい駅から十日町駅まで行き、そこから南中に行く方法もある。必ずしも保護者の送迎という考え方でなくても、部活動は可能であると考える。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
388	2019/11/11	松代公民館	松代小・松代中 学校 ・学校運営協議 会 ・保護者	松代小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	十日町駅から南中まで、徒歩でどれくらい時間がかかるのか。	ほくほく線は、まつだい駅から十日町駅まで10分間である。そこから南中学校までは、実際に歩いていないが距離的にみて15分程度と思う。南中学校で駅周辺の子どもたちは、実際に歩いて通っている。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
389	2019/11/11	松代公民館	松代小・松代中 学校 ・学校運営協議 会 ・保護者	松代小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	今日の説明会は、一番関係がある保育園の保護者の方には案内されているのか。されていないのなら、説明会の持ち方が如何なものかと思う。	保育園の保護者、未就学児の保護者の皆さんには、今回の説明会の案内をしていない。改めて説明の機会を設けられればと思う。未就学児の保護者も一緒にこの場で、意見を伺えれば良かったと感じている。今回、小学校、中学校の保護者の皆さんが、未就学児の保護者の声を聞けなかったことは申し訳なく思っている。未就学児の保護者の皆さんには、改めて説明させていただきたい。また、これまで28回の説明会を行っているが、7月、8月、9月の説明会の概要を市のホームページの教育委員会ページに掲載し、確認いただける。各地域の公民館や支所にも、説明会の概要のファイルを配置しているので、閲覧いただければと思う。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
390	2019/11/11	松代公民館	松代小・松代中 学校 ・学校運営協議 会 ・保護者	松代小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	今日の説明会は、学区適正化で統合することを丁寧に説明することで、質問は受けるが方針は変わらないという考え方でいいか。	教育委員会では、方針を定めたが、これが絶対であり変更しないものではない。説明会で色々な意見を承り、説明会がある程度一巡した段階で、意見を総括しなければならないと思っている。小学校1学年1学級以上、中学校1学年2学級以上という基準の中で、新しい良いアイデアがあれば、それについて検討したいと考えている。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編計画の見直しの可能性確認
391	2019/11/11	松代公民館	松代小・松代中 学校 ・学校運営協議 会 ・保護者	松代小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	松代中学校での合唱や発表を「とても素晴らしい、素直で明るい」と先生方が褒めてくださる。人数合わせて南中のような大きな学校に組み込まれたとき、子どもたちの精神的な負担やいじめ問題などを心配する。大人でも合併したときに、支所の方やJAの方が大変苦労されたと聞いた。組み合わせでは、平等で同じ立場ということを考えて思うが、大きな学校に吸収されてしまう。どうして南中なのか疑問である。	統合になった場合の子どもたちの関係性を十分作らなければならないと思う。交流学習を行い、大きな集団に飲み込まれるという雰囲気では無く、松代中学校の伝統と吉田中学校の伝統を持ち寄って、新しい学校を作る、学校名も検討してほしいという思いを方針の中に記述している。新しい学校文化を自分たちで作るという気概を持って、統合をお願いしたいと思う。統合によって、いじめが発生するようなことが無いように、教員は努力しなければならない。市町村合併時に支所の職員やJAが合併した時という話があったが、それぞれ組織の文化があり、新しい組織の文化を作りそれに馴染む過程では、今までの流儀が通じないことがあると思うので、若干のストレスはあるものと感じている。なぜ南中学校にということでは、ひとつに地域的な連坦ということがある。当地域は国道253号で、吉田地区、南中学校の地域とつながっている。また上沼道について、今後改良が進むと太い動脈の中で結ばれる地域ということから方針を定めた。南中ではなく川の西側に中学校を残せないかという発言が、当地域や吉田中学校、川西地域、中条地区などでの説明会で発言されている。南中学校は、現在8学級であるが最大12学級の学校規模である。令和元年度の生徒数で、松代中と吉田中が南中と一緒にしても各学年4学級であり、受け入れ可能な規模がある。川西中学校は、最大学級も現在と同じ6学級であり、この規模で5年前に改築したため、松代中と吉田中をすぐに受け止め切れないという学校規模である。そういった議論の中で南中学校ということになった。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
392	2019/11/11	松代公民館	松代小・松代中 学校 ・学校運営協議 会 ・保護者	松代小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	今日集まった人で、統合した南中に子どもが通うことになる人は居ないようだ。未就学児の保護者に案内がなかったということだが、自分の子どもが南中に行くことは無いと思われる中で、松代地域に説明をしたというのは如何なものか。早期に未就学児童の保護者にも説明会を実施してほしい。	当方の日程と会場の都合を合わせて、早めに説明させていただければと思う。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
393	2019/11/11	松代公民館	松代小・松代中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	松代小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	地域に学校がなくなるということは大変なことである。区長や地域の方には説明をしないのか。保護者だけではなく、地域の方の声を聞いてほしい。	まだ日程が決まっていないが、地域住民の皆様への説明会を日程調整中である。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
394	2019/11/11	松代公民館	松代小・松代中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	松代小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	この方針は決定ではなく、10年くらいかけて検討していくという姿勢だと思う。資料にある子どもたちの人数を見たときに、ある時点で限界が来ることは想定できる。学校を無くしたくなくても、子どもの人数が居なくなればどうしようもない時点が必ず来ることは、なんとなく分かる気がする。決定がまだだとしても、このような状況を小規模校の地域や保護者にだけ説明するのではなく、受け入れの大きな学校の地域の人たちにも、説明やお願いをしないと、色々な問題や課題が浮き彫りになるのではないと思う。昔私が安塚に居たときに7つの学校を1つに統合する経験をした。対等統合をしたのだが、吸収統合か対等統合かでは、意識として変わってくる。小規模な地域の学校と、それを受け入れる大きな学校も同じような気持ちで統合を進めないと問題が起きる。例として、安塚の学校統合のときには、どのような気持ちで統合するかを受け入れる学校で、PTAが何度も集まり話し合いを重ねた。統合したときのPTA会長は、受け入れる学校からは選ばないということまで配慮した。方針にある中条中、南中、水沢中の先生、子どもたち、地域の皆さんが、敬意や思いや対策などを説明し、協議していく仕組みをしっかりと作る必要があると思う。…	既にそのような気持ちの中で、地域自治組織や地域住民の皆さん、学校運営協議会や保護者の皆さんへの説明を大きな学校でも繰り返し開催している。PTA会長の話があったが、素晴らしい取り組みだと思う。当地域でも松代小学校に孟地小学校と奴奈川小学校が統合した際に、孟地小学校に伊沢和紙での卒業証書を作る伝統があり、統合してもそれを引き継いでくれた。それをとてもうれしく思い、お互いを思いやり、お互いの文化を認めた中での統合が大事なことでと思う。この方針における統合でも、学校やPTA関係者、学校運営協議会などで、そのような気持ちを持ちながら統合の話が進めば有難い。…	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	統合受入側の説明を要望
395	2019/11/11	松代公民館	松代小・松代中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	松代小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	…今後、統合される側の説明会だけではなく、受け入れ側の説明会を計画してほしい。	…受け入れる学校関係の説明会という話があったが、資料で説明会の日程にあるように、全ての学区で保護者の方を対象に説明会の日程を調整している。南中学校については、明後日(11/13)に段十ろうで、他の学校とも合同で説明会を行う予定である。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
396	2019/11/11	松代公民館	松代小・松代中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	松代小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	学習発表会や授業風景などを見たり、中学校の学力の状況などを聞いた中で、松代中学校については平均以上の成績であると聞いている。小規模ながらに非常に良い教育が成されている。大規模だけが良いのではなく、小規模校の良いところを伸ばす、育てていくという考え方も必要ではないかと思う。…	松代中学校は、校長をはじめ教員が努力して、子どもたちの学力や生徒指導に尽力され、良い成果をあげている。これからも引き続き努力をしてほしいと思う。…	教育方針等について	少人数教育・小規模校の意義	
397	2019/11/11	松代公民館	松代小・松代中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	松代小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	…通学では、遠いところは片道で1時間以上確実にかかる。往復で2時間以上となると、子どもたちには負担になる。バスでは、通学時間中に何かをすることができないため、それがリスクになる。統合による効果と比較してどうなのか、子どもたちに負担をかけることが良いことなのかしっかりと考えてほしい。	…統合すると通学時間がかかるということには、出来るだけ通学時間が短くなるよう、これから冬期間に実際に走行し、どのようなルートが良いのかについても、支所と相談しながら考えたい。小規模校のメリット・デメリットについては、方針の14・15ページに載っているが、小規模校だから劣るという考え方は無い。統合してある程度的人数の中で、子どもたちが切磋琢磨する姿が、より可能性を広げるのではないかと考えている。通学時間のデメリットが、あまりにも大きいとなれば考えなくてはならないと思っている。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
398	2019/11/11	松代公民館	松代小・松代中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	松代小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	12歳以上の子どもが、松代地域で育たないことが良いことなのか。1学年が40人以下なら同学年では1学級しか出来ないが、習熟度別に学年を上げることができれば良いと思う。同学年で1学級にこだわる必要があるのかという疑問がある。統合を進める先には、十日町市に子どもが居なくなり小さくなっていくしかない。より魅力ある学校を地域と教育委員会とで作っていかないと、子どもが増えずに消滅する市になっていく方向しかないという危機感と、移住した自分としては小規模の学校がなくなることを残念に思う。	魅力ある学校づくりについては、今までも教育委員会として支援をしてきたつもりである。各学校が、地域の支援を得ながら、色々な取り組みをしている。引き続き教育委員会として支援を行うので、学校運営協議会の話し合いで、取り組んでいただければ有難い。子どもたちの年齢でなく、習熟度に応じた集団での学びについては、実際に行われているのか分らないが、子どもの学力に応じて幅広い学年を集めて、同じ学びをさせるということについては、主要5教科の中では難しいのではないかと思う。	教育方針等について	教育方針・内容について確認・意見	人を呼び込む魅力ある教育の実現について意見
399	2019/11/11	松代公民館	松代小・松代中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	松代小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	私の集落で、これから小学校に入るのは2軒しかなく、市外から移住された方である。市街地ではなくここが良いと思って住まわれているのに、自分たちの思い描いた子育てが統合によりできなくなるかも知れないことを、その人たちがどう感じるのか。松代では、スキーを頑張っているが、南中でもアルペンスキーを続ける子が居るのか、松代の良さが失われるのではないかと思う。小中一貫教育・小中一貫校を始めてから、地域と学校が一緒になって、地域を盛り上げようとなっているが、南中と一緒に広い範囲では、そんなイメージを持ってない。10年後は変わってしまうことに寂しさを感じる。まつのやま学園の統合が10年間は無いのか。松代と松之山は近いのに、このまま進めてまつのやま学園がどうなるのか心配である。	松代地域は魅力ある地域で、色々な方が転入されて活動されている。合併前から世田谷区との交流や早稲田大学との交流を旧松代町としてしっかり取り組んできた伝統だと思う。これからも色々なことにチャレンジしていただけたら有難い。統合により、小中一貫教育・小中一貫校のエリアが広がるのは確かである。東小学校では、新座地区の子どもが十日町中学校へ行き、大井田地区の子どもたちは中条中学校へ行っていることから、拡大中学校区ということで、二つの中学校区の中の十日町小学校、中条小学校、飛渡第一小学校と東小学校の4校を含めて、十日町地域と中条地域の広いエリアの中で、小中一貫教育・小中一貫校の取り組みをしている。例えば、松代中、吉田中、南中が一緒になると、松代小、吉田小、鏡島小、西小、川治小と一緒に、小中一貫教育・小中一貫校の取り組みをイメージしている。それについても、学校運営協議会での議論やPTAの皆さんでの議論が大事であると考える。まつのやま学園については、生徒数の推計表にあるとおり令和12年になると中学校が複式になるということで、地域の皆さんも心配されている。旧松之山町では、山村留学という取り組みで、都会の子どもたちを学ばせたという経過がある。説明会の中で、そういう取り組みを改めて検討しなければならないという声を伺った。地域の皆さんの今後の取り組みを注視している。子どもたちの数を増やすこと、この地域で産んでもらうことも大切であるし、他所から来てもらうことも一つの考え方であると思う。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	地域の意向・意識等への配慮要望
400	2019/11/11	松代公民館	松代小・松代中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	松代小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	まつのやま学園は、松代から通うのに近いことから、松代中と松之山中が統合する考えは無いか。	今は、方針の中ではその考えは無いが、松代と松之山の地域の皆さんが話し合って、そういう議論が出てくるようなら検討したい。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
401	2019/11/11	松代公民館	松代小・松代中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	松代小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	未就学児の保護者への説明について、小学校、中学校のことが分からないと思うので、質問が出ないかも知れない。先輩方の居る場で情報の共有ができると、心配していることが分かる。未就学児の保護者だけでなく、地域全体で学校のことを考えるように検討してほしい。資料について、自分の集落の児童数が違っており、他でも違っているかも知れない。単に数字の誤りだけでなく、子どもや保護者に関わるデリケートな学校の話であるため、しっかりと説明してほしい。	松代小学校児童数推移の資料は、住民基本台帳を基に作成したものであるが、改めて確認する。未就学児の保護者への説明について、松代地域では地域住民への説明会が調整中であるため、そこに未就学児の保護者から出席いただいて、色々な心配や意見を賜れば有難いと思う。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	丁寧な説明の要望等
402	2019/11/11	松代公民館	松代小・松代中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	松代小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	学校が一つ無くなるということは、地域文化や地域経済が衰退するのは明らかである。そのリスクを考えながら統合を進めてほしい。市にも提言してほしい。	如何にして地域振興を図っていくかは、行政全体の大きな課題と思っている。各部署において、まちづくりについて一生懸命考えたいと思う。	地域振興等について	地域振興について	学校統合後の地域の衰退を懸念

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
403	2019/11/11	松代公民館	松代小・松代中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	松代小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	何年か前に、上郷中学校と津南中学校が統合したが、その前に1年間は地震のために上郷中の子どもたちは、津南中に校舎を借りながら勉強した。いざ統合となると、色々な問題が発生した。本日の資料にはそのようなことは一切書かれていない。南魚沼市では、八海中学校が3つの中学校を一つにして誕生している。例えばどういいう問題が起きていたのか、ということも資料に載せてほしい。1学年2学級以上にするとこのような良い点があるということは資料に載っている。しかし、実際にこういう問題が近隣ではありました。ということを全部明らかにしないと納得されないと思う。	近隣での統合事例について、どのような課題がでていたかについては把握していない。小学校の統合については、今まで経験しているが、大きな問題が起きたということは聞いていない。小さな学校から統合して、友達が増えたという声は校長を通じて聞いている。中学校の統合は、小学校とは違い思春期にあり、人間関係をどう作っていくのかということなどでは、課題がないわけではないと思うので、近隣の市町教育委員会に問い合わせたい。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	関係資料・情報について確認・意見
404	2019/11/11	松代公民館	松代小・松代中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	松代小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	松代の特色が何れは無くなってしまうのは寂しい。通学時間が長くなること。小さな学校から大きな学校へ移ることで、子どもたちにストレスが大きくなると思う。もし統合になった場合は、子どもたちに対する配慮が必要になる。	通学時間や子どもたちがどのようなストレスを抱えるかについて、充分注意しながら検討を進めたい。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
405	2019/11/11	松代公民館	松代小・松代中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	松代小学校 南中学校 吉田中学校 松代中学校	松代小学校 南中学校	スクールバスに関して、通学時間が長くなることと登下校の時間が提示されているが、松代地域内では学生だけでなく一般の利用実績が出ていると思うが、学生の時間に合わせるのかまたは、別便を運行するのか。増便した場合のバスと運転手の確保をしているのか。	スクールバス関係については、まだそこまでの議論はしていない。実際に時間を早めることで、住民の皆さんが使いにくいという意見もいただいているので、一つの課題としながら今後全体像について組み立てをしなければならないと考えている。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
406	2019/11/12	まつのやま学園	まつのやま学園 ・学校運営協議会 ・保護者	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	学校の部活動で、現在、複数の中学校が合同でチームを組んで出場しているものはあるようだが、人数そのものを少なくして、学校単独で参加できるような種目はあるのか。	複数校で組むものしかない現状である。	教育方針等について	教育方針・内容について確認・意見	部活動の運営について
407	2019/11/12	まつのやま学園	まつのやま学園 ・学校運営協議会 ・保護者	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	中学校の再編では、通学距離が長くなる。計画の中で、通学が一番遠くなるころは、松代中の南中への通学になるか。	松代地域では、この通学距離についてが一番の課題ではないかと受け止めている。松代の中で奥に位置する子どもたちが南中に通うとなると、1時間近くかかることになり、往復で約2時間となると、子どもたちの負担感が大きくなることが心配であるという、保護者の方からのお声をいただいているところである。松代地域で通学に利用している市営バスの運行について、できるだけ子どもたちに負担がかからないよう、通学に重点を置いた運行のあり方について研究の余地があると思っているので、できるだけ時間のかからない方法を検討していきたいと考えている。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
408	2019/11/12	まつのやま学園	まつのやま学園 ・学校運営協議会 ・保護者	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	方針の19ページに、小規模の小中一貫校の設置には課題があると記載されている。今後の市内の他地域における小中一貫校について、考えをお聞かせ願う。	現在、当市における小中一貫校はまつのやま学園だけである。ほかに、下条小学校と下条中学校は、廊下で繋がっている形となっているが、第2次の方針では、小学校は1学年1学級以上、中学校は2学級以上としており、下条中がこの方針規模に至っていないことから、小中一貫校とすることは考えていない。今後、統合が進み、その中で小・中とも基本方針の規模に達し、小中一貫校ができるようであれば、その時に改めて考えていきたい。当面は、この方針に沿った学区適正化を図っていきたい。	教育方針等について	小中一貫教育・小中一貫校についての意見	今後の小中一貫校の設置方針について
409	2019/11/12	まつのやま学園	まつのやま学園 ・学校運営協議会 ・保護者	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	まつのやま学園は、今回の計画期間中は再編対象外とするとあるが、生徒数が減って複式となった場合は再編対象となるのか。	今回の方針検討にあたり、10年間は複式学級の発生は見込まれなかったが、令和12年度、13年度になると、松之山中学校で複式の可能性があるという新たなデータが出てきた。これから先の見通しの中で、地域の皆さんがどう考えるか、ご検討いただき、改めてご相談していきたいと考える。松之山地域自治組織の役員会でもお話させていただいたが、過去に松之山町時代には、山村留学で都会の子どもたちを受け入れた経緯があり、関わった経験をお持ちの役員さんもあり、東京松之山会という大きな応援団組織のお力もいただきながら、大変なことと思うが、子どもの数を増やす取組みをご検討いただければありがたいところである。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	まつのやま学園の方向性・存続理由等について
410	2019/11/12	まつのやま学園	まつのやま学園 ・学校運営協議会 ・保護者	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	方針の18ページに学区外就学の検討とあるが、現在の学区外就学の許可条件と、検討している内容について伺う。	現在の許可条件は、特別支援学級への入級、転居や転居予定による事情、留守家庭による放課後児童クラブの利用、病気等による通院の利便性、いじめや不登校に対する教育的配慮、すでに学区外就学の兄弟がいる。小中一貫校まつのやま学園への入学など、十数項目ある。新たに検討したものは、平成29年度に倉俣小が田沢小に統合した際、統合する1年前に新1年生になる児童の保護者から相談があり、田沢小への学区外就学を認めた経緯があり、この度、統合が決まった場合、1年前に統合先の学校へ学区外就学できることを明文化した。	教育方針等について	学区外就学について確認・意見	学区外就学許可の条件について確認
411	2019/11/12	まつのやま学園	まつのやま学園 ・学校運営協議会 ・保護者	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	お願いになるが、以前、小学校の統合を検討した際、地域や保護者からの質問に対して返答がなかったことが多々あった。しっかりと地元へ返答してほしい。	質問いただいたのが教育委員会や学校であれば、しっかりお返しした上での議論の積み重ねが大事と考える。しっかりとした対応に努めていきたい。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
412	2019/11/12	まつのやま学園	まつのやま学園 ・学校運営協議会 ・保護者	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	これから学校にあがる保護者の方が関心があると思う。保育園にも情報を伝えてほしい。	学校だけでなく、未就学児の保護者の皆さんへの方針説明も大事であると思っている。松之山地域での地域向け説明会の日程は未定であるため、日程が決まったら、改めて未就学児の保護者の皆さんへご案内し、出席いただければありがたいと思っている。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
413	2019/11/12	まつのやま学園	まつのやま学園 ・学校運営協議会 ・保護者	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	この方針では、松代中は南中へととなっているが、松代中がまつのやま学園にという可能性はないのか。	昨日の松代公民館での説明会でも同様のご質問をいただいた。今の方針の中には無い形なので、両地域の皆さんが良く話し合っ、そういう方向性、体制が出てくるのであれば、教育委員会としても検討していかなければならないと考える。現状では、この方針が最善と考えているため、説明会を繰り返させていただいているが、より良いアイデアがあれば、改めて検討させていただくという姿勢である。説明会がある程度一巡した段階で、教育委員会として総括していきたいと考えている。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
414	2019/11/12	まつのやま学園	まつのやま学園 ・学校運営協議会 ・保護者	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	学校教育では地域学習に力を入れていると思うが、統合すると学区が広い地域になって、自分自身が生まれ育った身近な地域の学習が、時間的にも物理的にも減ることになると思うが、市ではどう考えるか。	地域学習、ふるさと学習は、今の教育目標の中でしっかりと受け止めて行わなければならないと考えている。密度が若干、薄まることは確かであると思うが、広くなった中で広いなりに、地域の宝が改めて発見できるのではないかと。広くなった中で引き続き、地域学習、ふるさと学習をやっていききたいと考えている。広い中での地域の皆さんの支援が不可欠であるので、新しい体制での学校運営協議会でもしっかり議論いただき、ふるさと教育について取り組んでいきたい。	教育方針等について	教育方針・内容について確認・意見	地域学習・ふるさと学習について

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
415	2019/11/12	まつのやま学園	まつのやま学園 ・学校運営協議会 ・保護者	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	まつのやま学園(松之山小学校・松之山中学校)	情報提供として、隣接している上越市大島区でも生徒の減少は大きな悩みである中、まつのやま学園に興味を持っており、PTAの方が視察にも来ている。大島区では学校再編計画は無いが、ひとつの自治体の問題としてではなく、なんとかうまくいかないものかとの思いがある。10年先を見て、希望ある計画になると良いなという思いである。	実際には過疎地域同士の自治体で、組合立という学校を作るやり方がある。また、区域外就学という形で、仮に大島区の子どもを十日町市の学校に通わせたいということであれば、教育委員会同士の協議の中で子どもを受け入れるというやり方もある。	その他	その他	上越市大島区から見たまつのやま学園の在り方について意見
416	2019/11/13	段十ろう	〇市全域対象 〇川治小、西小、南中学 校 ・学校運営協議会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	中里地域の説明会では、中里中学校が水沢中学校に統合されると、通学時間が大変ということと、…	中里中学校が水沢中学校へ統合すると、スクールバス送迎の時間が今まで以上にかかるのは確かである。スクールバスのルートなどで、子どもたちの負担にならないような検討をしなければならないと回答したと思う。…	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
417	2019/11/13	段十ろう	〇市全域対象 〇川治小、西小、南中学 校 ・学校運営協議会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	水沢中学校が土砂災害警戒区域に入っていること。…土砂災害警戒区域の中に校舎があることに驚いているが、その件と借地料の件を学区適正化検討委員会に説明していないということであった。…	…土砂災害警戒区域の質問は、水沢中学校については避難所に指定されているので、その評価をまだ防災安全課に確認していない。現実として水沢中は避難所に指定されていることも踏まえながら検討していきたい。…検討委員会の皆様には、借地の話(土砂災害警戒区域についても)はしていない。純粹に子どもたちの学ぶ環境がどうであるか、どういものが一番望ましいものであるかという観点で検討していただいた。…	防災・災害について	防災について	水沢中学校の土砂災害警戒区域の該当について
418	2019/11/13	段十ろう	〇市全域対象 〇川治小、西小、南中学 校 ・学校運営協議会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	…水沢中学校の借地料が800万円以上かかっており、中里中学校は市の土地であるため、中里中学校へ統合すれば経費削減されること。土砂災害警戒区域の中に校舎があることに驚いているが、その件と借地料の件を学区適正化検討委員会に説明していないということであった。…	…水沢中学校には借地があり、年間800万円程度かかっている。水沢中のグラウンドが広大であるので、一部返還できないか、また買収ができないか、検討したいと思う。水沢中学校が設置されるには、借地という地主さん方の大きな協力があつて、今まで教育活動が展開できたので、感謝を申し上げたい。しかし、800万円の借地については、これからよく考えなければならないと思う。検討委員会の皆様には、借地の話はしていない。純粹に子どもたちの学ぶ環境がどうか、どういものが一番望ましいものであるかという観点で検討していただいた。…	借地料について	借地料について	水沢中学校の借地料問題
419	2019/11/13	段十ろう	〇市全域対象 〇川治小、西小、南中学 校 ・学校運営協議会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	…他の地域での説明会でどのような意見があつたのか披露することは無いのか。	…説明会の概要については、市ホームページの教育委員会のページに、7月分、8月分、9月分を掲示している。また、各地区公民館及び各支所には、閲覧用を配置してあるので、確認いただけるようになっている。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	他の説明会の状況等確認
420	2019/11/13	段十ろう	〇市全域対象 〇川治小、西小、南中学 校 ・学校運営協議会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	水沢中学校は、災害が起こりえる場所にあるが、避難所に指定されている。そもそも避難所に指定されているのはおかしいのではないか。中里中学校から水沢中学校への統合ありきで話を進めるもので、ただ説明するだけなら、この説明会の意味は無いものではないか。	土砂災害警戒区域の範囲がどの程度なのかにより、避難所に指定されているものと予想するが、詳細を防災安全課に確認したい。説明会の中で色々な意見をいただいており、耳を傾けるべき意見は、しっかりと耳を傾け、来春頃には説明会を総括し、今後どのようにするか検討したい。教育委員会は、この方針が最善であると考えているが、より良いアイデアがあれば検討する余地がある。	防災・災害について	防災について	水沢中学校の土砂災害警戒区域の該当について
421	2019/11/13	段十ろう	〇市全域対象 〇川治小、西小、南中学 校 ・学校運営協議会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	検討委員会に対して情報が充分ではない中で判断されたのであれば、不十分なものと懸念を持った。また、資料の中で概念的な説明が多く、最も重要な予算部分の説明が全く無いことが、資料の説明不足であると感じている。例えば、教員だけでなく非常勤講師、あるいは教員免許を持たない方が教育に関わっていることは悪いことではないと思うが、そういう方々にも欠員が生じているのはなぜなのか、報酬が低いからなのか、人材が地域全体で少ないのか、教育委員会で人材の情報をまとめていないのか、その説明が充分ではない。人口減少が止められず、最終的に小学校が1校、中学校が1校になるのか。子育てに関わる保護者にとっては、負担になり得る状況が考えられる。逆に、統合ばかりを考えずに、地域にある施設と人材を活用する形で教育を維持できないのか。そのような予算に関する資料を拝読できないか。	教員の人件費については、新潟県が国の支援を得て、各市町村そして各学校へ正規の教員及び非常勤講師を配置している。また免許外の教科を教えることについては、学校に配置されている国語の教員が、体育を教えるなど、県から特別な許可を得て行うという仕組みである。市の予算では、教育支援員を配置している。教育支援員は、教員の資格は無くとも、特別な支援が必要な子どもの見守りのために配置し、教員の教育活動を補助している。県の人件費については、当方に資料が無いため提示できない。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	関係資料・情報について確認・意見
422	2019/11/13	段十ろう	〇市全域対象 〇川治小、西小、南中学 校 ・学校運営協議会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	南中学校区の再編資料で、再編すると学級数が減るが、教員数も減ってしまうのではないか。教員が少なくて済むと捉えられると思う。人件費を安く、国の方針ということが見え隠れする。	国は、学校の適正規模について、小学校、中学校共に12学級から18学級と言っている。小学校では1学年2学級から3学級、中学校では1学年4学級から6学級を標準としている。当市の悩みとしては、方針の12ページにある教員構成の状況がある。地元の教員がどれだけ居るかという表であるが、50歳以上が、十日町市・津南町で72人、それ以外で31人、合計103人であり、20歳代では地元が14人、それ以外が43人である。ベテランの50歳以上の方が、今後10年で退職されると、地元以外の教員の割合が格段に高くなる。また、採用から1校目で3年、2校目で3年という、1校目2校目の教員の割合が41.7パーセントであるが、地元の中堅の教員が少ないと益々若い教員の比率を高めた中で、教育活動をしなければならない。若い教員は元気があつて魅力もあるのだが、若い方は結婚、出産ということがあり、産休、育休を取られる方もいるため、代替教員を確保しなければならない。地元には教員資格のある講師が極めて少なく、その手当てに難渋しており、欠員が生じている学校もある。そういった状況の中で、市全体の教員の必要数を少なくし、学校数が少なくなれば中堅教員も集約できる可能性がある。学校数を少なくすることによって、市外からの若い教員にあまり頼らなくても良い教育活動に目を向けなければならない。今すぐではなく、10年後を見ても地元の教員が少なくなる現実があるということも、ご理解いただきたい。	教育環境等について	教職員の配置等について確認・意見	教職員の編成上の課題
423	2019/11/13	段十ろう	〇市全域対象 〇川治小、西小、南中学 校 ・学校運営協議会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	教員を少なくしたいという意図がある発言であつたと思う。十日町市、津南町出身の教員が、十日町市に勤務している人数の表だが、新潟県内で十日町市、津南町出身の教員が何人いるか分らないと、説得力の無い数字である。この表では、現状がこうであるというだけの数字である。	従来から魚沼地域は教員確保困難地域と言われ、若い人が教員を目指すことが少ないと聞いている。この表については、平成30年度を断片的にとらえているものだが、過去から通じたものを表していると感じている。教員採用後の1校目2校目については、県教育委員会の指示通りに派遣されるものであり、こういう制度がない限り、この地域に教員が十分に配置できないという実態がある。	教育環境等について	教職員の配置等について確認・意見	教職員の編成上の課題

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
424	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	この地域の学生が、教職員を目指さない理由の把握や教職員を目指すように育成をしてきたという事例があるのか。何もしなかったからこうなったのか。努力したけれどこういう結果ということか。	これはという方には、保護者の方も含め、教員免許を取ってこの地域で働いてもらうよう話をしている。校長会においても、当地域の現状を伝え、出来るだけ教員を目指すよう、子どもたちに対する誘いかけをお願いしている。教員そのものについて、厳しい現場があることをマスコミ等で流布されていることもあり、小学校教員の採用試験の倍率では、私たちの年代では8倍9倍であったものが、今年度採用の倍率は1.23倍であり、ほとんどの方が採用されるという実態であった。令和2年度採用では、2倍程度と聞いている。教育学部を出ても教員を目指さず、官公庁や民間会社へ就職する学生も結構いることも聞いている。	教育環境等について	教職員の配置等について確認・意見	教職員の編成上の課題
425	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	医師確保などは支援措置があるようだが、教員確保についても意識付けのための支援をすればいいのではないかと思う。	ご意見として承る。	教育環境等について	教職員の配置等について確認・意見	教職員の編成上の課題
426	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	学区検討委員の皆様が、子どものことを第一に検討されてきたと思うが、住民は自分の地区に中学校がなくなっただうなるのかという心情からの意見があったと思う。地域の承認が無ければ、統合はしないということだが、保護者はある程度納得できても、地区振興会や地域自治組織は納得してもらえないというように、地域で意見が分かれる場合には、統合をどう進めるのか。	方針の2ページに、第1次方針の平成22年以降に5校が統合した経過がある。保護者の皆さんの思いが固まって、地域の皆さんは学校の閉校で地域が廃れる心配もあるが、何よりも保護者の皆さんの気持ちを汲んで理解され、地域住民の皆さんの了解をいただいたものと思う。その後地域の振興会長やPTA会長から統合要望書を教育委員会へ頂いた段階で、教育委員会が動き出したということである。地域の中でも色々な議論があると思うが、それぞれの地域で苦渋の決断をされてきたものと思っている。小学校については、140年以上という歴史のある学校もあり、それが閉校という瞬間を迎えなければならないのは、本当に切ない話であると思う。地域の皆さんの心情を理解したいと思っている	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
427	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	最終的には、地域の中で話し合ってもらい、決めてもらう必要があるということか。	何よりもそれが大切なことだと考えている。地域の皆さんが了解の上で、進めていただきたい。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の在り方について	
428	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	この方針の視点に、人数のことが取り上げられ、それによる学区の編成には疑問がある。適正化では、小学生は自分の足で歩いて通える学校にしてほしい。中学校でも自転車を通えるところに学校があることが一番大事なことだと思う。…	一つの例を挙げると、川西町は昭和31年に千手、上野、橋、仙田の4町村が合併した。合併当初は旧町村にそれぞれ中学校があったが、合併して5、6年経ったころに、川西中学校を創立した。千手中と上野中が統合したもので、旧町村の境界を越えた学校づくりが始まり、その後橋中学校が一緒になり、その後仙田中が一緒になった。かなり広いエリアで中学校が運営されている。自転車で通うのは難しい範囲であるが、川西地域の皆さんは川西中学校をこの地域を一つにする学校という意識の中で、見守ってくれている…	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
429	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	…目指す子どもの姿とあるが、人数だけで学区を考えることに違和感を覚える。地域でも自分たちの学校として、大事に思っていることを考えてほしい。…	…学校運営協議会の皆さんも川西中のためにご努力いただいている。その辺のご理解が難しいかも知れないが、エリアが広がっても、地域の皆さんが思いを一つにして学校運営に協力いただけると考えている。地域の皆さんからご協力いただけるよう、お願いさせていただく…	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	地域の意向・意識等への配慮要望
430	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	…小学校は1学級、中学校は2学級、それが適正と本当に言えるだろうか。中学校は、今までも1学年1学級という学校はあった。そこで成長した人もあるのだから、考え直してほしい。…	(言及なし)	教育方針等について	少人数教育・小規模校の意義	
431	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	…十日町市は、人口を増やすことを考えていないのか。この人口のままずっと減るという見通しで、この方針を作っていると思う。地域の活性化、地域創生と聞くと、その地域で学校を作れるような地域にするように、市全体として教育委員会としても考えてほしい。	…十日町市では、産業振興対策に取り組みながら、雇用の場の確保に鋭意努力をしている。また、子育て支援対策で保育料の40%減免や子どもたちの医療費の無料化など、県下でもトップレベルの対策に取り組んでいる。また、例えば地域おこし協力隊の皆さんが、3年の任期を十日町市で働いてくださり、70%あまりの皆さんが定住している。合併前の5市町村では昭和30年頃から過疎化が始まり、過疎地域の悩みを感じ、色々な取り組みで努力してきている。これから、十日町市政の中でも最重要課題として考えており、市民の皆様からご理解ご協力を賜りたい。教育委員会としても、この地域に子どもたちが定着してほしいということで、9月に産業政策課と教育委員会が一体となって、商工会議所や各地区の商工会、また企業の皆さんの協力を得て、クロスステンを会場にまちの産業発見塾という事業を実施した。去年は28の企業、今年は32の企業の皆さんがブースを作り、企業PRを行った。中学2年生と高校1年生が参加し、この地域にある産業、企業を知ることにより、子どもたちが少しでも定着すれば有難い。	地域振興等について	地域振興について	人口増加策の要望
432	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	教育長から地域の声を聞いて考えていくという話があったので、心強く思うけれど、川西中を地域に残せば、ここに住んでみようと思う人が増えるのではないかと思う。若い母親なら、近くに小学校や中学校があるところに住みたいと思うのではないか。複式学級や1学年1学級でも、悪いことだけではなかったと思う。一番に学校の適正化、そして良い教育をするためには、これが良いと決めてしまうのはどうかと思う。	学区適正化検討委員会は、地域の代表者、PTA会長を合わせて16人のメンバーで検討され、このような結論が導き出された。中学校の統合目標年度については、検討委員会では5年後という答申であったが、教育委員会として市民の理解を得るためには、時間が必要であるということから、令和10年度を統合目標にした経過がある。信濃川の西側に学校を残せないかということでは、川西地域、吉田地域、松代地域での説明会でも同様の意見をいただいている。人数については、方針に小学校は1学年1学級以上、中学校は2学級以上という基本がある。その枠の中で考えるが、説明会での色々な意見にはしっかりと耳を傾けて、来年の春ごろには説明会の総括を考えている。	学区再編の内容等について	川西側への中学校存続要望	少人数教育・小規模校の意義

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
433	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	川治小と南中の保護者ですが、川治小と南中の若い教員は、活気があって有難い。人口が減っていることについて、先日情報館で市議の会派さくらが開催した講演会を聞いた。長野県では子どもを真ん中に置いた指導方法で、自然教育に取り組んでおり、長野県では5年で保育士が増え、指導方法が気に入り関東からの転入が増えたとのことである。地域密着型の指導方法で、十日町市でも取り組みればコミュニティ・スクールが盛り上がるのではないかと思うので、検討をお願いしたい。	私もその講演を聞いた。森の学校キョロロの実践例の話をしていたが、昨年からキョロロは森の幼稚園ということで、子どもたちが自然体験できる場所の確保ということで、昨年は5、6回実施した。今年度は、キョロロが実施したのは10回で、松之山保育園と高山保育園を会場にして、自然体験できる保育活動にキョロロの学芸員が指導をするという取り組みを始めている。こういった実践を近隣の保育士に見てもらい、自然体験ができる仕組みが、より広がれば良いと考えながら講演を聞いた。	教育方針等について	教育方針・内容について確認・意見	地域学習・ふるさと学習について
434	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	南中女子が、駅伝で全国大会に出場することになったが、資金が足りない。教育委員会からの支援を望めないのか。	スポーツ振興課の予算で、幾らかの支援金がでていると思う。学校教育としては、そこまでの支援はできない。例えば、今まで吉田中学校などは、駅伝もクロカンスキーも毎年のように、全国大会に参加していた。地域の皆さんの応援の中で、経費の支援を受けていたと記憶している。	その他	その他	全国大会出場する学校・生徒への行政支援の要望
435	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	津南町や小千谷市は、行政から補助金があるらしい。子どもたちの未来のため、子どもたちが育つうえで全国を目指すために、是非とも支援体制を作られるなら有難いと思う。	津南町また小千谷市の支援の状況を確認して、検討しようと思う。	その他	その他	全国大会出場する学校・生徒への行政支援の要望
436	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	保護者であり教員である。話を聞いて予算に触れていないことが気になる。… 学校数が少なくなれば、各校に配当される予算が減り、その予算を子どもたちのためにどうやって使うのが、この資料には無かったので、予定があるようなら教えてほしい。	…学校を少なくして予算が余るのかというと、地方交付税の支援金が、記憶では学校が1校あることでおおよそ800万円、1学級で80万円程度の国の支援がある。統合することで国の支援が無くなるため、予算が特に余るということにはならない。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	関係資料・情報について確認・意見
437	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	…統合については、少子化が進む中で、子どもたちが社会性を育てていくうえで、多くの人と関われる環境が良いと思う点で、やむを得ないと思う。子どもたちを見ると、小規模校が大規模校に統合した場合に、ギャップに苦しむ子どもたちが居て、その子どもたちを見ていくには人が必要である。小規模校では、手厚く見ていた環境があったと思うが、大規模校では難しいこともある。県から数年の補助教員の配置があるが、それでもこれだけ大きな統合になると難しい部分があると思う。市でも支援員や補助員を手厚く配置するなど、子どもたちを見守りますという方針が出されると、市民が興味を持つのではないかな。	小さな学校からいきなり大きな学校に統合すると、子どもたちの戸惑いも大きいことから、統合前に交流活動を十分に行わなければならないため、これまでも実施している。教員の配置についても、例えば倉俣小学校が田沢小学校に統合したときは、統合前の1年間は倉俣小学校の複式解消のために教員が増えた。また、統合したら馴染みの先生が居なかったとならないよう、倉俣小から統合後の田沢小へ1人、2人の先生を配置することや統合後の2年間程度は教員の加配をお願いしている。市の経費の教育支援員についても、子どもたちの状況を見ながら、適切な配置をしたいと考えている。今は教育支援員も、人手不足であり、配置する予算があるけれど手当てできない実態がある。教育分野でも、人手不足の波がひしひしと押し寄せていることをご理解いただきたい。…	教育環境等について	教育・学校環境について確認・意見	学校統合に伴う児童生徒の行動・心理面への影響懸念(いじめ、不登校問題等)
438	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	教員確保困難地域にも重なると思うが、教員が急に増えることは考えにくい。若手の教員が増えるということは、市外から配置された若い教員の人たちが十日町市に住みたい、十日町市で教員をやりたいと思ってもらうこと。それには、統合に向けて教育支援員が手厚く配置されていること、また市がそういうビジョンを示して、力を入れていることをアピールしないと、出ていくだけになる。統合で不登校が多いことになれば、十日町市には勤めたくないという、負のスパイラルが起きると思う。統合と合わせて、子どもたちを見守るシステムを構築するような支援、採用体制を打ち出していけると有難いと思う。	十日町市に雪が降ることをマイナスに評価する方がいるが、十日町市は施設がまとまっていて子育てが非常にしやすいという話も聞く。実際に市外の教員の方が、十日町市に家を建てて移住していることも聞く。十日町市に赴任した教員が、十日町市を気に入ってくれて、定住されることは望む姿である。教育委員会としても、予算獲得等の努力をさらにしていかなければならないと感じている。	教育環境等について	教職員の配置等について確認・意見	
439	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	皆さんの意見を伺い、議会で議論しようと思って来た。教育長の認識にいささか違いがあるのではないかなと思う。一つはトップレベルの子育て支援をしているという話があった。ここ数年で病院が無くなり、病床も250床余りが無くなった。特養ホームに入所希望者の400人弱が入れない。それで群馬県に100人くらいが送られている。こういう所に、未来に希望をもって住めると思うだろうか。18ページのまとめのところで、ふるさと十日町市を愛し、自立して社会で生きる子どもの育成を目指し、と書いてある。十日町市の未来に希望を持って支えていく子どもたちという観点の理念が、この方針からは見えない。一定規模の学級数を確保することを基本とするという結論になる。十日町市の子どもたちを育てる教育理念を、どういう夢を持って作ろうとしているのか、その点が一番欠けていると思う。将来十日町市を背負って作る子どもたちをどう育てるかをもっと議論して、作っていかねばならない。先般、京都の南丹市に視察に行った。4町が合併した自治体で、小学校の統合を議論するうえで、その地域教育理念を徹底して議論して、教育行政の今後をどうするのかという理念を作り上げて、市民議論にしている。十日町市の人を育てる、人づくりを深めてほしい。考え方があったら聞かせてほしい。	ふるさと十日町市を愛し、自立して社会で生きる子どもの育成については、学校教育のめあてと捉え、教育施策を展開している。この取り組みを始めて7、8年になる。主体的に学ぶ子どもの育成、共に支え合う子どもの育成、体力向上に励む子どもの育成、郷土を愛する子どもの育成という柱を建て、様々な教育活動を展開している。学区適正化の方針をたてて市民説明をしているところであるが、一つは統合そのものについての理解を深めていただきたいことがある。また、色々な人口増加対策に取り組む中でも難しい部分があり、現実には子どもたちの人数がこのように推移する見込みがある。この推移についても市民の皆さんからご理解を賜りたい。学校の存続だけでなく、地域の活性化をどうするかという議論が、市民の皆さんの中からも湧き上がってくれば大変有り難いと感じている。	教育方針等について	教育方針・内容について確認・意見	人を呼び込む魅力ある教育の実現について意見
440	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	説明会は3回目の参加であるが、11月5日の下条地域の説明会の際に、下条のオレンジ色を無くさないでほしいという卒業生の声を伝えた。このような声を下条の誰に届けば良いのか分からない。下条中は中条中と統合するという話があるにも関わらず、中条中と川西中は川を渡って通学が大変なので統合しないと聞いている。私たちの声は市役所に届ける前に、下条の誰に届けば良いのか。次の話し合いの機会がいつになるのか。	どこの説明会でも、川西中の子どもたちが川を渡って通学が大変だから、それは止めたという話はしていない。説明会の中で、市民の皆さんや保護者の皆さんの中から、声が上がったという話はしている。川西中が中条中へ統合という計画を翻すような発言をしたつもりはないので、改めてご理解いただきたい。このような説明会を繰り返しているところであるが、もし要望があれば、当方と日程を合わせて再度説明させていただき、色々な意見を賜りたいと思っている。説明会が一巡したら終わりで、教育委員会がこの方針通りに進めるということではない。地域の皆さんの議論が進むような形で支援をさせていただくので、地域の皆さんには十分に話し合っていたきたいと考えている。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の在り方について	
441	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	下条のどなたに話をすればいいのか。	保護者の立場であれば、PTA会長に相談していただきたい。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の在り方について	

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
442	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	昨年度まで川西地域に住んでいて、橘小学校と川西中学校に子どもが通っていたが、自分には検討委員会のPTA会長や地区長などから意見を求められたことはない。学区再編の話も今回初めて知った。地域の合意無しでは進められないと書いてあるが、合意はどういう形で形成されるのか不明確である。自分が知らないところで、いつの間にか統合されてしまうのではないか。今の状況で予算上という課題があり、このまま進むとどうなるのか。地域に学校を残すのであれば、地域がどういう形で課題に答えるのか、などの考える材料がなければ、統合に合意するかしないかの判断は難しいと思う。… 特に、どのように合意を得たと判断されるのか知りたい。	今までの例では、PTA会長また地域の代表者の連名で、統合要望書を教育委員会へ提出いただき、その時点で地域の合意が成立したという理解をして、手続きを進めている。そのためには、地域の皆さんの話し合いによる、十分な意見交換をお願いしたいと思う。地域によっては、統合の賛成または反対についてのアンケートを取って評価するという取り組みをしていたところがあると認識している。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	地域が同意したとみなす判断基準の要件確認
443	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	…教育委員会が予算に関しての状況が分かりませんというのでは、どういう形で進めているのか疑問に思う。どういう形で合意し、統合を決定するのか、具体的に教えてほしい。…	(言及なし)	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	関係資料・情報について確認・意見
444	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	…もう一点保護者の観点から、単学級の学年が増えクラス替えができない、自校のみでは部活動の団体戦に参加できない、という理由が書かれているが、保護者からすれば、クラス替えができなくても困ったことではない。部活動も参加できないのは仕方のないことではないかと考えている。この理由で統合を進めるのは、個人的には納得できない。この地域に即して考えるなら、基準を見直す、教員免許を取っている方が少ないのであれば、どうやればそれを取れるのか。国や県もこの地域に即した基準に変えていただくよう働きかけをしなければ、いつまでも人口減少に悩まされるように思う。	(言及なし)	教育環境等について	教職員の配置等について確認・意見	
445	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	橘小学校が統合されるという点においては、私の子どもが在学中の保護者であるのに、保護者間で話題に上がらなかった。学校からも保護者からも話が無かったのは残念だった。この合意形成が、私の全く知らないところで合意していたのなら残念に思う。	橘小学校を統合するという方針を検討委員会の議論を経て、教育委員会が定めたということである。まだ、橘小学校の統合が決まったということではない。地域の皆さんから、議論いただいた中で統合ということになったら、要望書を教育委員会に頂きたい。	学区再編の進め方等について	地域内の合意形成の在り方について	
446	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	検討委員会は、どのように選出したのか。委員会に下条地区の人が、なぜ入っていないのかという疑問と気分的には良い感じがしない。下条に中学校が無かったら、自分の子どもに帰ってきてとは言いにくい。なぜかという、中学校や小学校が無くなれば、そこに住む人が少なくなるだろうと想像ができる。…	…最初の質問については、たまたま結果的に1学年2学級という基準ができて、下条中が1学年2学級ではないということでのこのような形になった。検討委員会のメンバーに下条地域に住んでいた方が居たことが、後でわかったものだが、地域事情を分らない方だけで議論したということではないと感じている。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	検討委員会委員に下条地区の住民不在を批判(委員の地域バランスの欠如を批判)
447	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	…中学校も小学校も残してほしいという意見を誰に届けたいのか。下条地区振興会からは私たちに話が来ない。自分の意見を誰かにまとめてもらい、それを十日町市に届け、届けただけで終わってしまうのなら意味がないと思う。良い意見なら採用されるのか、採用されないなら意見を出すこともない。	もし中学校にお子さんが通っていれば、PTA会長さんが相談に乗ってくださいのではないと思う。振興会の皆さんに伝えていただくことも大事な要素だと思う。何よりも市民同士の議論や意見交換がとても大事だと思う。意見があれば、PTAまたは地域の振興会などに伝えていただければ有難いと思う。それから、最初に申し上げたように、地域に反対があれば教育委員会が独断的に進めることはできない仕組みになっている。地域の説明会の中で、学校を残すために子どもたちを増やす活動など、学校を残すためにどうしたらいいか、地域の振興のためにどうしたらいいか、自分たちも考えなければならぬという話を伺っている。教育委員会が方針を定めたから、すぐその通りということではなく、地域発展のために色々な議論があれば有難いと考えている。…	学区再編の内容等について	再編(統合)反対・学校存続要望	
448	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	PTA会長に相談したとして、内容が十分わかっていて、この話がしっかりと伝わっているのか。	例えばPTAの中でも、意見交換や議論をしてほしいという意味である。この方針を理解しているかどうかではなく、大事なのは地域住民の皆さんとの意見交換である。学校を残すのか、また子どもたちの学ぶ環境を重視するとすれば、統合に向けての対策を議論されると思うので、地域での議論をお願いしたいということである。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
449	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	他にも1学年1学級の学校はあると思うが、検討委員会に下条だけが入っていないと思う。	検討は、昨年7月3日から始まり、今年の3月31日までであったが、結論を想定してこのメンバーを選んだということではないということをご理解いただきたいと思う。この中で議論をまとめてくださった方が、中里地域の方であるが、中里中についても統合するという議論になった。議論そのものについては、公平中立に幅広く議論がされたと認識している。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	検討委員会委員に下条地区の住民不在を批判(委員の地域バランスの欠如を批判)
450	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	高校3年生の子どもに、今後の進路をどうするか、大学はどの地域に行きたいか、将来どんな職業に就きたいか、十日町市に戻ってきたいか、などのアンケートが来た。書いたのは、県内には居たい、十日町市には帰ってきたくない、教育の仕事に就きたいとも書いていた。娘は21歳で10年後に母親になっているかもしれない。娘も十日町市には帰ってきたくないと言っていた。魅力あるまちづくりや教育の充実などを考えると、残念に思う。先程の南中の全国大会での補助金は、スポーツ振興課が担当で教育総務課はよくわからないとか、まちづくりは別の部署が担当であるという話になる。ひとつにまとめて考えなければいけないことが、縦割り過ぎて連携が取れていないのではないかと感じる。子どもに帰ってこないと言いつけられても、帰っておいでと言えない現状が見える。職場がない、教員なら以前より採用されるかもしれないが、生活の基盤や小学校や病院などがなく、子どもたちが生計を立てていけるのか親は自信が持てないので、どこに行ってもいいよと言ってしまふ。これから母親になる人、また子育て真最中の人たちが、納得する説明と、もっと多くの市民に現状を周知しないといけないと思う。…	私の回答で、市政全般について答えられなかった部分があり、ひとつの話として聞き取れなかったという気持ちを持たれたことには、反省しなければならぬと思う。お子さんは、十日町市に残っていただけないという気持ちとのことであるが、新潟市を除いた県全体が異動対象となる教員採用と、魚沼地域が異動範囲である魚沼枠という教員採用がある。できればこの魚沼枠にチャレンジしていただき、この地域を支える教員の一人となっていたいただければ有難いと思う。若い皆さんからこの地域に定着していただき、盛り立てていただきたいという思いで行政運営をしている。これからさらに努力したい。	地域振興等について	地域振興について	学校統合後の地域の衰退を懸念
451	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	…少人数の方が意見を言いやすいと思うので、車座になって膝を突き合わせて意見交換した方が、正直な意見が聞けるのではないと思う。納得できるような、理解できるような方針をたててほしいと願っている。	(言及なし)	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
452	2019/11/13	段十ろう	○市全域対象 ○川治小、西小、 南中学 校 ・学校運営協議 会 ・保護者	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校 吉田中学区 松代中学校	市内全般 川治小学校 西小学校 南中学校	十日町市学区適正化検討委員会に、どういった経緯でこの方たちが選ばれたのかという資料を次回以降の説明会に提示されるのか。また、答申までに8回の会議を経ているが、議事録を公開されているのか。それらを見たい場合は、教育委員会で対応できるのか。また、今回の説明会の記録を次回以降の説明会の資料に添付する考えはあるか。	検討委員会のメンバーについては、幅広く、特に複式学級があり統合を余儀なくされている学校区を中心としながら検討した。全部で16人の皆様から意見をいただいたものである。学区適正化委員会の議論については、市ホームページで公開しており、議論の経過が分かるようになっているので、ご覧いただきたい。本日の説明会については、概要という形で議事録を作っているが、時間が掛かっており2か月後くらいにホームページに掲載し、各地域の公民館にも閲覧できるように配置している。次回説明会は来週であり、それには間に合わないが、ホームページに掲載されたら、確認してほしい。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	関係資料・情報について確認・意見
453	2019/11/18	中里支所	田沢小・中里中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	水沢中学校と中里中学校を水沢中学校にということであるが、水沢中の敷地は借地で、年間数百万円を払い続けていいものなのか。他の小学校でも借地がいくつかある。それが学区適正化検討委員会では話が出ていなかった。そういう話を含めて検討しないと、単に統合するだけでなく、費用面を減らすことも考える必要がある。…	借地料については、水沢中学校で毎年800万円程度を支払っている。なぜ学区適正化検討委員会で話さなかったかは、子どもたちの学ぶ環境を第一に考えていただきたいということで、そのほかの情報については提示しなかったものである。水沢中の借地が大きな課題になっているが、今の場所に学校を開設するにあたり、地権者の皆さんからのご協力がなければ、出来なかったものである。できた後も地権者皆さんのご協力をいただいて、水沢中の教育活動を展開している点について感謝をしなければならないと考える。また、借地については、子どもたちの人数に比べて、グラウンドは広大であると感じている。一部をお返しできることがあれば、返還したいと考えている。買収についても、他の学校を含め今まで以上に交渉をしなければならないと考えている。…	借地料について	借地料について	水沢中学校の借地料問題
454	2019/11/18	中里支所	田沢小・中里中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	…小中一貫教育・小中一貫校については、具体的な成果が書かれていないし、なぜ始めたのかも書かれていない。第1次の学区適正化検討委員会のときに、市町村合併後の旧4町村は中学校を残そうとなった。合併後間もないことだけでなく、中学校を残して小中一貫教育・小中一貫校を進めるためだと思う。文科省が義務教育学校という新しい学校制度を作り、中学校の生徒が何人だから、中学校の教員が何人ではなく、小中学校合わせて教員を配置できる。小学校教員で、中学校の免許を持っている方が5割以上いる。そういう教員により、小中一緒に運営すれば、教科担任が足りなくなることはない、という大きな目的で始めたと思っている。小中一貫教育・小中一貫校を続けてきたところ、松之山中学校区、下条中学校区、松代中学校区、吉田中学校区が、学力、体力、自己有用感もずば抜けて高い。小さい学校の小中一貫教育・小中一貫校の方が、非常に成果が出るといことが分かっている。さらに、下条中学校は地域の方が、小中一貫教育・小中一貫校を義務教育学校の方向ということで、校舎を繋げていつでも義務教育学校ができるものを中学校と分けるというのは如何なものか。例えば、中条中学校と十日町中学校を統合する、水沢中学校と南中学校を統合する、周辺部は小中一貫教育・小中一貫校を進める。さらに様子を見ながら、規模に応じて考える方法もある。全国的に規模の小さい小中一貫教育・小中一貫校は沢山あり、特色を生かした良い学校も視察してきた。小中一貫教育・小中一貫校で成果を上げていることが、この方針に記載がないのは残念である。	…小中一貫教育・小中一貫校については、第1次の学区適正化検討委員会の答申では、当方が諮問した以外の部分で、新しい形態の学校教育を検討するよう提言をいただき、それが小中一貫教育・小中一貫校である。当時はご意見のとおりであったと思うが、その後市では国の施策に応じて学校の耐震化を取り組んできた。国では平成27年度までに学校の耐震化を完了するよう言われていたが、市では平成28年度に1年遅れで、松之山中学校を松之山小学校に併設して建設し、耐震化が完了した。平成21年当時に、小中一貫教育・小中一貫校の方針をしっかりと定め、周辺地域での明確な計画ができていれば違ったかもしれない。学校の改築にはタイミングがあり、最終的にひとつの学校を作るにあたり10数億円前後の費用が掛かる。小中一貫教育・小中一貫校については、これからも継続して取り組みをしたいと思うが、小中一貫校についてはハードルが高いと思っている。学校の耐震化が終了した段階であるため、新たに小中一体型の学校を作ることにについては、今現在の構想にはない。第1次の答申をいただいた後、子どもたちの数が思った以上に少なくなってきた状況があるので、学校の適正化について第一に考えなければならない。この状況について、市民の皆様にご理解いただき、ご意見を賜りたいと思っている。	教育方針等について	小中一貫教育・小中一貫校についての意見	小規模な小中一貫教育・小中一貫校の意義
455	2019/11/18	中里支所	田沢小・中里中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	貝野小学校は統合に進んでいるということで、水沢中学校と中里中学校の統合を皆さんが心配していると思う。数字を見れば、2校が1校になることは誰もが仕方ないと思っているだろう。そこでなぜ水沢なのかという理由があるが、給食配送設備が整備済みであることと、学校の建築年の新しい施設を使用するとなっている。建物、中里中が1年だけ早いだけだし、給食は自校で作っている。地図を見て思うのは、中里は面積が広く、中里中にバスで通っている子どもは通学時間が非常に長い。さらに水沢まで行くことになると、子どもたちが大変なのではないか。松代から南中に来るのもかなり難儀だろうと思う。まつのやま学園について、子どもが少なくなる中、ずっとこの体制なのか疑問が残る。この先もし松之山中学校がどこかと統合する場合に、通学時間等を考えると水沢中ではなく中里中になるのではないか。	スクールバスは、中里から水沢中への通学に、できるだけ短い時間で通学できるよう検討していかなければならない。松代地域の説明会でも、通学時間を心配する保護者の声が多くある。松代地域は、小学生や中学生が市営バスに乗って通学している。その時間短縮を図る方法を教育委員会で研究しなければならないと思う。スクールバスの送迎には、出来るだけ子どもの数が少ない方が運行しやすい面がある。中里中と水沢中の子ども数は、ほぼ同じくらいであるが、市町村合併の時から傾向を見ると、中里中では200人以上の子どもたちがいた時代があるが、減少率が高いため、令和13年度以降を想定すると水沢中より子ども数が減っていく可能性が高いと考えている。そのことから、スクールバスでの送迎は、中里中から水沢中に通学の方が良いと考えている。松之山中学校については、令和12年度には複式学級になるという推計が出ており、松之山地域の皆さんは非常に心配している。松之山では、山村留学に取り組んだ経過がある。松之山に都会の子どもたちを連れてきて、学んだという取り組みを改めて検討できないかと発言したところ、以前に山村留学に関わっていた方が、そういうことも考えなくてはならないということであった。色々な形で子どもたちが増えることになれば、学校が存続する可能性を否定はできない。(言及なし)	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
456	2019/11/18	中里支所	田沢小・中里中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	水沢中学校が中里中学校に来てほしいと要望する。年間800万円も支払って10年で8千万円掛かるのは、非常にもったいない。…		借地料について	借地料について	水沢中学校の借地料問題
457	2019/11/18	中里支所	田沢小・中里中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	…土砂災害警戒区域についても、最近は雨が多く、レッドゾーンの改定があって広がるかもしれない。イエローゾーンに入っていることは、末端であっても安全ではないだろうから、中学校を置くことは良くないと思う。…	土砂災害警戒区域については、現在は生徒に危険が及ぶ状態ではないという判断である。今後基準が変わり校舎がレッドゾーンに入るようであれば、その時点で検討しなければならない。…	防災・災害について	防災について	水沢中学校の土砂災害警戒区域の該当について
458	2019/11/18	中里支所	田沢小・中里中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	…中里地域の住民として、この地域から色々なものが無くなっていくのが非常に残念である。市営の保育園が無くなり、中学校まで無くなり、中里地域まで無くなったらどうなるのか。統合しても良いが、中里中学校の方に来るよう検討してほしい。	…地域に学校が無くなるのが非常に寂しいという思いは、学校が無くなる地域の共通した思いだと思う。そこで地域の活性化をどのように図るかについては、行政全体の課題として色々な施策を行わなければならないと思っている。地域の皆さんも地域の活性化のために、一人一人何ができるかという色々な思いを巡らせていただければ有難いと感じている。水沢地域の子どもたちが、中里中学校へということについては、両地域が同じ思いで話が決まるようであれば、教育委員会としては検討することになる。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
459	2019/11/18	中里支所	田沢小・中里中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	年間800万円水沢中学校に掛かるのであれば、その費用で中里中学校に給食センターからの配送設備を作れるのではないか。給食配送設備はいくら掛かるのか。	現在、新たな給食センターを作る考えはない。いくら掛かるのかは答えられない。市内に給食センターが5カ所ある。子どもたちが少なくなると、作る食数も減るため、5つの給食センターの能力の範囲内に収まってくることになる。今ある給食センターに、運搬台などを確保することで対応できる。	借地料について	借地料について	水沢中学校の借地料問題

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
460	2019/11/18	中里支所	田沢小・中里中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	土砂災害警戒区域について、国交省のホームページには、イエローゾーンは建物の損壊の恐れは少ないとは書いていない。災害弱者の老人や小さい子どもたちは、避難させるよう準備をさせなければいけないということが書かれている。災害で思い起こすのは、石巻の大川小学校の件である。土砂が流入して子どもたちが巻き込まれたなら、この資料は証拠物件となり、市教委に責任が問われることになる、あるいは県が責任を問われることになるのではないか。大川小学校の悲劇の二の舞にはいけないという思いがあり、もう少し慎重に考えてもらった方がよいのではないか。	県にも確認し、もしこの資料の表現が適切でないということであれば、改めて説明したいと思う。付け加えると、用語の説明の部分の表現のことだと思うが、レッドゾーンではかなりの力で建物を壊すなどの危険性があるけれども、イエローゾーンではそれほどではないということからこの様な説明になった。	防災・災害について	防災について	水沢中学校の土砂災害警戒区域の該当について
461	2019/11/18	中里支所	田沢小・中里中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	水沢中学校のグラウンドにランニングコースがあり、職場で散歩している。最近は、雨により山側から石が落ちてくるため、近づかないように言われている。そういう危険なところがあることを伝えたい。	先月、消防の訓練が水沢中学校のグラウンドで行われた。その際に1周してみたが、通行を止めてはなかった。	防災・災害について	防災について	水沢中学校の土砂災害警戒区域の該当について
462	2019/11/18	中里支所	田沢小・中里中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	図面の水沢中学校校舎の下側に「W」と書かれており、遊水池である。下側の民家に被害を及ぼさないために、遊水池を設けたのではないか。この沢には、それなりの水量が流れることが、想定されているのではないか、それを確認しているか。	建設関係の職員との話で、周辺の耕地改良をする際に、用水の貯水能力が必要という制約があり、調整池を設けなければならなかったと聞いている。周辺の開発上で、この池が必要となったものである。	防災・災害について	防災について	水沢中学校の土砂災害警戒区域の該当について
463	2019/11/18	中里支所	田沢小・中里中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	話を聞いてもデメリットしか感じない。学校統合は、子どもたちにとって良いことだと思うが、市民を動かすには、もっとメリットをアピールしないと中里から水沢に行くことはないと思う。	中里中と水沢中の関係をどうするかについては、学区適正化検討委員会でも難しい判断であった。メリットについては、学校の建築年が、中里中は昭和58年、59年ごろ、水沢中は平成元年であり、4、5年違っている。それから、給食の搬入口が整備されていることである。子どもたちの学ぶ環境について、大きな差があるから統合ということではなく、少しでも子どもたちの学ぶ環境として、この方がよいのではないかとということで説明している。地域の皆様の同意がなければ、教育委員会として進められない。水沢の子どもたちから中里へ来てほしいという話だが、色々なチャンネルを利用して、水沢地域の皆さんとも話し合う場面があれば有難いと思う。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
464	2019/11/18	中里支所	田沢小・中里中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	中里中学校は、自校で給食を作っているが、給食センターにすると美味しいのか、安全なのか心配である。今子どもが、小学校と中学校に行っており、給食は美味しいと言っている。仮に、給食センターになっても本当に美味しいなら良いが、食べたことないので感想を聞きたい。	学校訪問して、年に5、6回は色々な学校の給食を食べているが、特に不味いという話は聞いていない。各地域から十日町市に赴任された教員の評価では、十日町市の給食は美味しいという話を聞いている。安全については、非常に注意を払っており、昔は給食調理場に顔を出して挨拶することもあったようだが、今は隔離した中で、食材などの搬入についても、下洗いしてきれいにしたものを調理室に運ぶようにして、雑菌などが入らないようにしている。自校給食の学校では、2、3人の少人数で運営している。風邪をひいて休むことも想定されるが、代替えの調理員を確保することが難しい状況がある。給食センターでは、運営を会社に委託して、それぞれの会社が大きな組織の中で人員をやり繰りしている。給食の安定的な運営では、大きな給食センターの方が安心できる。10人が働いている調理場で、1人休んでも残りの9人でカバーしやすい。自校給食で3人のうち1人が休み、代替えが見つからない場合は、教育委員会の栄養士が学校へ行き、対応している現状である。	教育方針等について	教育方針・内容について確認・意見	給食のセンター方式と自校方式について確認・意見
465	2019/11/18	中里支所	田沢小・中里中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	水沢地区での説明会が終わっている。メリット、デメリットで言うと、水沢には子どもたちが来てくれて、生徒数が多い方が楽しいことも想像できる。例えば、借地問題を解決するよう地域が働きかけるなどの話があるのかどうかなど、教えてほしい。	説明会の質疑の概要については、市のホームページに掲載している。また、各地区の公民館にも配置して、閲覧できるようにになっている。水沢地区説明会の概要を紹介する。(説明内容は省略)	借地料について	借地料について	水沢中学校の借地料問題
466	2019/11/18	中里支所	田沢小・中里中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	統合を考えると、地域全体を考えると大事である。川西側に学校がないというのは、問題があると思う。全部中央に寄せようとする考え方も、十日町市全体を考えたときにどうかと思う。	川の西側に中学校が無いことについては、松代地域、吉田地域、川西地域での説明会で発言がある。また、中条地域では、川西の子どもたちが川を渡って中条へ来ることについて疑問があり、川の西側に学校を残すべきではないかということである。教育委員会としては、学区適正化の方針を定めて、説明しているところだが、色々な意見をいただいたものを改めて総括する場面が必要ではないかと考えている。まだこれから説明会を続け、来年の春以降に総括ということで、川の西側に学校が無いということはどう考えるかについて、教育委員会などで考えなければならぬと感じている。	学区再編の内容等について	川西側への中学校存続要望	
467	2019/11/18	中里支所	田沢小・中里中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	私は上山で、学校が荒屋にあるので、歩く距離がちょうど良い。運動が好きではないので、日々歩くことが良かったと今は思えるので、歩く機会を奪うことを心配している。学ぶ環境で、複数クラスが望ましいというが、複数クラスにこだわらなくても良いのではないか。職場が栄村で、栄中学校や上郷中学校などの小さい中学校もある。地域に中学校があって、歩いていると地域の人が声をかけたりするふれあいもあると思う。スクールバスでは、そういう交流がなく、歩いているあの子はどこの子だとかいう話もできなくなり切ないと思う。中里地域には、中学校を残してほしいと思う。	子どもたちが体を作るという部分では、歩いて通学するという時間はとても大事だと思う。自分の子どもが小学生の時には、2kmほど歩いて通学した。歩いての通学は大変だが、心も体も鍛えられると思う。先般、服部勇馬さんが凱旋報告会に来市された際に、雪国中里で育まれたという話があった。吹雪の時に、歩いて学校に通った辛さに比べれば、今の練習の辛さは克服できるというようなことを話されたことが印象的であった。スクールバスになってしまうと、そういう経験が少なくなってしまうというのはその通りである。学ぶ環境として複式が悪いという考えはないが、昔と比べ兄弟が少なく核家族化しており、多くの人とコミュニケーションする機会やある程度的人数の中で切磋琢磨する環境を作ることも大事ではないかと考えている。保育園、小学校、中学校、高校と、発達段階に応じて大きな集団の中に身を置いて、社会に出ていくことが大事ではないかと考えている。	学区再編の内容等について	再編(統合)反対・学校存続要望	中学校学校存続要望
468	2019/11/18	中里支所	田沢小・中里中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	教員の配置について、1学年2学級になると教員が9人で、音楽、美術、保健体育などの主要5教科以外の教員が増えるということか。	11ページに教員の配置について、学級数が増えると教員も増えることになる。各学年2学級は欲しいと提案しているが、各学年3学級になれば本当に教員が充実していると思う。12ページの十日町市、津南町地域の教員の年齢構成の表を見ると、50歳以上では地元の教員が72人とある程度多いが、20歳代では地元が14人で地域外の方が43人である。地元の教員が少ないと、他所からの人材で補わなければならない。50歳以上の方が定年退職していくと、他所からの若い人材に入っていたかないと学校教育が成り立たないという姿がある。ある小学校では、担任の75%が1校目、2校目の若い教員である。若い教員は元気があって良いということもあるかも知れないが、学級経営や児童生徒の指導などは、経験がある程度必要だと思う。人的に年齢的にバランスが取れた学校運営ができるような姿が、一番望ましいと考えている。	教育環境等について	教職員の配置等について確認・意見	

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
469	2019/11/18	中里支所	田沢小・中里中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	中学校の統合計画では、1学年3学級になるのは、統合してから2、3年しかない。その後はずっと2学級になる。若い教員が増えてくと、1学年1学級なら3学級を担当すればいいところを1学年2学級になると6学級を担当しなくてはならなくなり、その負担が増えるのではないか。それなら、1学年1学級の少人数の方が良いのではないかと思う。	音楽、美術、技術家庭などは専門の教員が少なく、講師の方に依存し、また専門の教員が他の学校も兼務している状態である。その科目を教えるときだけ兼務の学校に行くということである。1学級の生徒数は、中学校では40人までが1学級である。41人では2学級になるので、その時の人数によるため、1人の教員が何人を教えるかについては、一概に言えないところがある。	教育方針等について	少人数教育・小規模校の意義	
470	2019/11/18	中里支所	田沢小・中里中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	15ページの(3)①学級数では、小・中学校とも12学級以上18学級以下を標準とあり、その下にただし、豪雪・中山間地である等の地域特性から6学級以上、学級規模は1学級20人程度以上が望ましいとなっている。十日町市は、これに当てはまるのではないか。	国が考える標準は、ここに書いてある通りである。小学校では1学年2学級から3学級、中学校では1学年4学級から6学級になる。ただし書きでは、小学校が1学年1学級以上、中学校では1学年2学級以上となる。そして、1学級20人以上が望ましいという考え方である。十日町市は、7ページと8ページに各学校の児童生徒数と学級数が記載されているので、1学級当たりの人数は計算すれば出せる。十日町市は、豪雪・中山間地域であるため、このただし書きに該当する。	教育環境等について	教育・学校環境について確認・意見	学級編成の確認・意見
471	2019/11/18	中里支所	田沢小・中里中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	中学校の統合に関して、学区適正化検討委員会を含め色々な議論があったと思うが、水沢中学校に統合する決め手となるものがなかなか無いように思う。逆に中里中学校に統合するという議論が、学区適正化検討委員会の中であったのかどうか。それと、子どもたちにとって良い学びの環境を構築するということで、水沢中学校は建築年度が4、5年新しいことと、給食配送設備が整備済みであることがあるという説明があった。その他に何か理由が無かったかどうかを確認したい。…	水沢中学校の子どもたちを中里中学校にという議論は、結論として大きな話題にならなかったことから、中里中の子どもたちが水沢中にとなったと思う。子どもたちの教育環境について、大きな差があるという説明ではないが、先程の建築年度が新しいことと、給食搬入口が整備されていることしか話ができない。また、将来的な子どもたちの数の推移を推測すると、中里の子どもたちの減少率が大きいという印象がある。スクールバスで通学するにあたり、運行しやすいのがこの方針である。…	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
472	2019/11/18	中里支所	田沢小・中里中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	…また、学区適正化検討委員会では、借地料の情報をあえて提示しなかったということ、…	…借地料については、出来るだけ減少するよう、お返しできる部分は返還し、借地の購入についても他の部署と連携し、取り組みを強化していかなければならない。…	借地料について	借地料について	水沢中学校の借地料問題
473	2019/11/18	中里支所	田沢小・中里中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	…土砂災害警戒区域の状況を踏まえて、教育委員会として水沢中学校に統合するという案が最終的なものと考えているかどうかを説明してほしい。	…土砂災害警戒区域については、地域の皆さんから色々な意見をいただき、検討していかなければならないと感じた。	防災・災害について	防災について	水沢中学校の土砂災害警戒区域の該当について
474	2019/11/18	中里支所	田沢小・中里中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	過去に中里中学校に200人以上いた経緯があり、そこからの減少率ということだが、令和10年度から13年度までをみると、さほど差が無いように見える。水沢中学校には200人以上いたことが無いのであれば、200人以上いた学校の方が設備的には良いのではないかと思う。	水沢中学校は、市町村合併時点では200人はいなかったと思う。長いスパンを見ると、中里地域の減少率が大きいということである。水沢中の設備については、平成24年3月にランチルーム兼図書室を地域の皆さんが多額の寄付金を集め、その熱意を受けて市が整備したという経緯がある。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
475	2019/11/18	中里支所	田沢小・中里中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	(給食搬入口の整備には)いくら掛かったのか。	1億円以上は掛かったと思う。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	施設整備費の確認
476	2019/11/18	中里支所	田沢小・中里中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	それは、理由にならないと思う。借地料800万円が10年で8千万円になる。	ご意見として承る。	借地料について	借地料について	水沢中学校の借地料問題
477	2019/11/18	中里支所	田沢小・中里中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	田沢小学校 貝野小学校 水沢中学校 中里中学校	田沢小学校 水沢中学校	中里地域での説明会は、今日で予定されたものは終わりだと思う。市では一旦この方針を決めたので、水沢中への統合に向けた課題を解決するスタンスであり、中里中への統合は考えていないと受け取れる。今日の説明の中でも、これほど広いグラウンドは要らないので返還するというが、どれだけ減らしていくらになるのか。また、土砂災害警戒区域についての質問など、何点か質問が出てきたと思う。今後のこの会については、中里地域からお願いするアクションを起こさないと開かないのか。	日程的には、中里地域では貝野小学校の学校運営協議会への説明が未定となっている。もし、個人的に質問があるようでしたら、教育総務課に問い合わせいただきたい。団体等であれば、日程を合わせて説明に伺いたいと思う。特に未就学児の保護者の皆さんには、ある程度話し合ったうえで、また説明に来てほしいとなれば出向きたい。この方針を十分に理解できていないということで、もう一度開催しても良いと思う。今年度は、この予定表にない説明会もあると考えている。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
478	2019/11/19	川西中学校・ランチルーム	千手小・川西中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	中学校の再編計画で、川西中学校と下条中学校が中条中学校に統合するのはなぜか。	23ページの中学校の再編表に、令和10年度に中条、下条、川西をまとめた人数がある。川西中は当分の間、1学年2学級を維持できるが、令和4年度から1学年1学級の学年が始始めて、令和10年度には全学年が1学級になる。中条中は、校舎の規模が一番大きく、最大で9学級、特別支援学級も2学級とれる余裕がある。川西から中条中への通学距離についても、上野の交差点から栄橋経由でも妻有大橋経由でも12分で通学できるということから考えたものである。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
479	2019/11/19	川西中学校・ランチルーム	千手小・川西中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	学校の規模が小さいために、中条中に統合しなければならないという話だが、なぜ川西中学校を改築する段階で小規模の校舎を作ってしまったのか。…	川西中学校の普通教室棟は、平成26年、27年頃の建設である。在籍している生徒数、学級数により校舎改築が行われる。その当時に1学年2学級程度であったため、国の補助基準のひとつの考え方に従い建設した。1学年3学級以上の規模で建設するには、余計な部分について市単独の費用で作らなければならない。今までどこの校舎改築にあたっても、同様に改築してきたという実態である。また、建設当時には、第1次の学区適正化方針で、1学年1学級ということであった。昨年新たに第2次方針を検討する段階になって、1学年2学級以上という基準で再編をするという、学区適正化検討委員会の答申であったことで、事情が変わってきたと思う。…	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	設備投資と学区再編案の方向性に整合性が認められない
480	2019/11/19	川西中学校・ランチルーム	千手小・川西中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	…先般の台風での災害状況を見ても、信濃川を渡るのはすごくリスクで、そのような選択をなぜ持ち続けているのか。	…台風19号については、私自身も妻有大橋を渡り、今までに無いような水量が流れていたという実感である。今現在も、姿地域の子もたちは橋を渡り、水沢小、水沢中に通っており、また貝野地区の中学生は、宮中橋を渡って中里中に通っている。	防災・災害について	防災について	通学路にある橋梁の被災懸念

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
481	2019/11/19	川西中学校・ラ ンチルーム	千手小・川西中 学校 ・学校運営協議 会 ・保護者	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	この地域に住んで20年くらいだが、子育てに良い環境だと思う。これだけ人に恵まれ、自然環境に恵まれているところは少ないのではないと思う。10年後には必ず再編するという話だけが、進んでいることに違和感がある。もし良い方向に状況が変わったときには、見直しをしてほしい。ここに中学校があってほしいと皆さんが思っている。もしかしただの場合は、もう一度計画を見直ししてほしい。	10年後に必ずこうなるというものではない。学区適正化の方針を立て、皆さんに説明しているが、地域の皆さん、またPTAの皆さんの了解をいただいて、統合の話が進められるものである。色々な所で説明会を開催して、色々な意見を承っている。川西地域に中学校を残すということについては、松代地域、吉田地域、川西地域でも、これまでも意見をいただいている。今年度いっぱいには説明会を続けると思うが、来年の春頃には色々な意見を総括して、改めて検討する機会を持ちたいと思う。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編計画の見直しの可能性確認
482	2019/11/19	川西中学校・ラ ンチルーム	千手小・川西中 学校 ・学校運営協議 会 ・保護者	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	中学3年の娘と保育園年少がいるので、現実的に中条中学校に通うことを考えると心配である。川西中学校に通っている娘には、友達是谁か、どこに住んでいるのか、などの中身が見える関係だと思う。遠くに通うのは、義務教育期間中は避けたいと思う。川西地域は、環境も静かでふるさとを愛する気持ちがあふれていると思うので、地域の良さをしっかりと学んでほしいが、育った川西から離れた学校に通って、地域の良さが教育のどこに反映されるのか、子どもたちがどう汲み取って成長するのか。ふるさと十日町市を愛すると掲げているが、川西地域に住んでいる子どもたちのふるさとはどこになるのか疑問である。川の西側に中学校が無くなるということも、住む価値が無い土地だと言われている気がして、すごく悲しい。見直しができるなら、川西中学校を残す方向で考えてほしいという願いである。	方針の中で、統合の対象となっている学校の地域の皆さんについては、皆同じ思いだと思う。子どもの数が少なくなつて、その時になってどうするかではなく。今の時点から考えていただきたいという思いである。川西中は、今年度の生徒数144人が、令和13年度には79人になる。経年変化があるかも知れないが、現在の資料ではこのように推計されている。「ふるさと十日町市を愛し、自立して社会で生きる子ども」を学校教育のめあてとして、各学校の教育活動を展開している。教育委員会としても、子どもたちからふるさとを愛して、大人になっていずればこのふるさとを支える人材になってほしいという大きな願いである。そのために、ふるさと教育については力を入れている。小学校5年生から中学校3年生まで使えるふるさと教材の冊子を作り、子どもたちに学んでもらっている。また、子どもたちの職業観を育てるために、去年から市の関係部署と一緒に「まちの産業発見塾」を行っている。今年は、市内企業32社がブースを作って、高校1年生全員と中学1年生全員の子どもたちに市内にどんな会社があるのか体験し、学んでもらい、地域を支える人材になってほしいという思いで取り組んでいる。	学区再編の内容等について	川西側への中学校 存続要望	
483	2019/11/19	川西中学校・ラ ンチルーム	千手小・川西中 学校 ・学校運営協議 会 ・保護者	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	中学校再編の結果として、十日町市の中央に集約される形になると思う。中心から離れた地域の人口の流出の見通しが立っているのか。また、それを防ぐような対策を立てているのか。	この方針を立てた結果、人口の流出を予測するような資料は持っていない。市では総合計画を立て、地域自治組織毎に地域振興策の方針を立てている。それぞれの地域特性に応じながら、各地域の住みよいまちづくり、人口の定住を増加させたいという施策に取り組んでいる。人口対策、過疎化対策は、市町村合併前から各市町村の大きな課題である。取り組みについて、これからも力を入れていかなければならないと考えている。	地域振興等について	地域振興について	学校統合後の地域の 衰退を懸念
484	2019/11/19	川西中学校・ラ ンチルーム	千手小・川西中 学校 ・学校運営協議 会 ・保護者	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	川西町は、4か町村が合併してできた。川西中学校ができるときに、千手と上野と色々な話をして、お互いが譲り合ってこの地に中学校ができた。十日町市として合併するときには、必ずこうなると思い反対した。どういう所で子育てをして、ゆとりある生活をするか、川西の教育環境が良いから、ここに住み子育てをしていきたいということなら、そういう地域が今一番大切だと思う。立派な箱を作っても中身が無ければ何にもならない。子どもから年寄りまで、皆が話をした中で結論を出してほしい。	この地域の子どもたちが少なくなっていることについて、住民の皆さんからも考えてほしい。そういう思いで説明会を繰り返している。子どもたちの学ぶ環境がどうあるべきか、そのうえで、住みよい協働のまちづくりがどうあるべきか、色々な意見交換をしていただければ有難いと思う。市民全体の中で、話し合いがあるということが、とても大切だと考えている。	学区再編の内容等について	川西側への中学校 存続要望	学校統合後の地域の 衰退を懸念
485	2019/11/19	川西中学校・ラ ンチルーム	千手小・川西中 学校 ・学校運営協議 会 ・保護者	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	小中一貫教育・小中一貫校について、小学校と中学校で交流が進められてきたと思う。まつのやま学園は、今回再編から対象外ということだが、特別扱いに見えてしまう。統合すると、地理的に小学校と中学校が離れてしまうのに、小規模では難しいが小中一貫教育・小中一貫校は推進していくと書かれている。どうやって推進していくのか。	小中一貫教育・小中一貫校の形態としては、学校が一体的なものと学校が離れているものもある。実際に子どもたちが目の前にいて、触れ合うことも大切であるが、小学校と中学校の教え方などで、例えば板書の仕方が同じことや、集中させるために黒板の周りに掲示物を置かないなど、教育のやり方の中でも小中一貫的な考え方で教育活動をする場面もある。必ずしも距離だけの問題ではなく、小学校と中学校の教員が、同じ気持ちで同じスタイルで、子どもたちに教えることも小中一貫教育・小中一貫校の求める姿でもある。	教育方針等について	小中一貫教育・小中 一貫校についての意 見	小規模な小中一貫教 育・小中一貫校の意義
486	2019/11/19	川西中学校・ラ ンチルーム	千手小・川西中 学校 ・学校運営協議 会 ・保護者	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	下条は、小学校と中学校を併設する形で、整備してきたのではないか。それは今の話と矛盾しているのではないか。	下条中学校の子どもの数が、今年度は69人で、令和13年度には43人に減少する。下条地域の皆さんからは、出来れば学校を残してほしいという意見をいただいているが、子どもたちが伸び伸びと教育活動ができるのか、本当に保護者が望む姿なのかを考えていただきたいということで、この度は提案している。学区適正化検討委員会では、1学年2学級を目指すということで、下条中は中条中に統合という提案である。	教育方針等について	小中一貫教育・小中 一貫校についての意 見	下条地区の小中一貫 教育の在り方について
487	2019/11/19	川西中学校・ラ ンチルーム	千手小・川西中 学校 ・学校運営協議 会 ・保護者	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	川西中が中条中に統合することについて、学区適正化検討委員会では異論がなかったのか。…	川西側に学校を残せないかということでは、松代中、吉田中、川西中という組み合わせも議論の中ではあった。川西中については、1学年2学級の校舎規模ということから難しいということで、松代中と吉田中については南中に統合となった。南中については、国道253のルート上に各中学校があるということから、南中となった。学区適正化検討委員会の答申では、令和5年度を統合目標としていた。川西中は、令和5年度ではまだ2学級を維持しているが、令和10年度には1学年1学級となる見込みであることから、中条中への再編という考えがまとまったものである。…	学区再編の内容等について	再編組合せについて 確認・意見	再編の考え方・進め方 の確認・意見
488	2019/11/19	川西中学校・ラ ンチルーム	千手小・川西中 学校 ・学校運営協議 会 ・保護者	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	…昨今の自然災害に対して、検討されたのか。	…先般の台風19号が、改めて皆さんに強い印象を与えたと思うが、もし橋が危険となれば、県等の管理者の規制があるものと考えている。	防災・災害について	防災について	通学路にある橋梁の被災懸念
489	2019/11/19	川西中学校・ラ ンチルーム	千手小・川西中 学校 ・学校運営協議 会 ・保護者	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	先程の説明では、学校を建設するときには、その時の生徒数に合わせた大きさにするので、校舎が縮小されたということだと思う。子どもの数が増えたら、もう一度考え直してほしいという要望があったことをまとめの中に記載してもらえないか。私たちが黙ったら、この示された内容でまとまったという報告になってしまうのではないかと思い、ここに中学校を残したいという、強い要望があったことをまとめに残すようお願いしたい。	学校統合する場合は、PTA会長や地域の代表者の連名で、統合要望書を提出いただいた段階で、教育委員会は動き出すというスタンスである。地域の皆さんが、学校をどうしても残したいというのであれば、統合要望書が提出されることはあり得ない。今後、子どもが増えることも無きにも非ずだが、学校統合という説明を機会に、子どもを増やす取り組み、また定住者を増やす取り組みを皆さんからも考えていただければ有難いと思う。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、 進め方等への確認・ 意見	地域の意向・意識等への 配慮要望
490	2019/11/19	川西中学校・ラ ンチルーム	千手小・川西中 学校 ・学校運営協議 会 ・保護者	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	川西中、吉田中、松代中の3校だと、1学年2学級規模では難しいということなのか。	川西中は、1学年2学級の規模であり、吉田中と松代中の子どもたちを受け入れるには、規模が足りないということである。	学区再編の内容等について	再編組合せについて 確認・意見	再編の考え方・進め方 の確認・意見

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
491	2019/11/19	川西中学校・ランチルーム	千手小・川西中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	1学級が40人だとすると、1学年2学級に収まるのではない。学年によっては人数の偏りがあり難しいかもしれないが、中等教育学校への進学者を考えると、収容が難しいということではないのではないかと。	検討した当時においてはそのような見方であり、学年ごとの人数のばらつきは、詳しい資料が手元にない。令和10年度以降になれば、収容できるのではないかと感じる。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
492	2019/11/19	川西中学校・ランチルーム	千手小・川西中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	中条中との統合ありきで話をされるのは非常に心外である。地域が納得しなければ統合しないのであれば、私は反対する。地元には学校がないのは困る。地域の若い人たちが流出する可能性があることは、非常にリスクであると考えている。川西地域では、反対意見がかなりあったということを記録には入れてほしい。	方針の内容を説明してきている。色々な地域で説明会を繰り返しており、それぞれの地域でどんな発言があったかについては、説明会の概要という形でまとめ、市のホームページの教育委員会ページに掲載している。各地域の公民館にも、この記録を置いており閲覧できる。	学区再編の内容等について	川西側への中学校存続要望	
493	2019/11/19	川西中学校・ランチルーム	千手小・川西中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	千手小学校 上野小学校 橋小学校 中条中学校 下条中学校 川西中学校	千手小学校 上野小学校 中条中学校	川西商工会青年部で、中学校の1年生を対象に、ハローワークプロジェクトというもので、川西地域の職業を体験してもらう事業をしている。生徒の皆さんがいつも真剣で、自分たちもやってみたいという目の輝きが凄くて、やって良かったと思う。保護者や地域の皆さんばかりでなく、学生の意見も聞いて質問に答えて、それが地域全体の意見になると思う。そういう機会を作った方が良い。	川西商工会さんでも、子どもたちのキャリア教育に関する活動をされているということで、大変ありがたく思っている。子どもたちの意見ということでは、学校を通じて気持ちを確認できればと感じた。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
494	2019/11/20	水沢中学校・ランチルーム	水沢小・中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	想定の方Q&Aではなく、実際のQ&Aは見せてもらえないのか。	7月、8月、9月分までの説明会については、説明会の概要を市のホームページに公表しており、また各地区の公民館にも閲覧できるように配置している。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	関係資料・情報について確認・意見
495	2019/11/20	水沢中学校・ランチルーム	水沢小・中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	22ページの中学校の再編の表で、水沢中学校に中里中学校が統合でよろしいか。	方針の中では、そのように説明している。今説明会を繰り返す中で、色々な意見をいただけており、より良いアイデアがあれば、それについては検討したいと考えている。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
496	2019/11/20	水沢中学校・ランチルーム	水沢小・中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	(水沢中学校に中里中学校が統合で)決まっていないうことか。	確定した話ではない。統合には地域の皆さんの思いや保護者の思いがあるので、統合要望書を受け取った段階で、教育委員会が動き始めるということである。地域の皆さんからは、子どもたちの現状を情報共有しながら今後どうするか、話し合っていたいただければ大変有難い。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
497	2019/11/20	水沢中学校・ランチルーム	水沢小・中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	令和10年度に再編するのか。それまでに条件が整えば再編することになるのか。	令和10年度は最終目標ということで、それまでに話し合いが終了し、教育委員会に統合要望書が提出されれば、令和10年度以前であっても手続きを進めたいと考えている。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、進め方等への確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
498	2019/11/20	水沢中学校・ランチルーム	水沢小・中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	保護者や地域の方々と教育委員会との話だと思うが、一番影響があるのは児童生徒だと思う。特にこの期間にどうなるのか決まらないうと、中学生と保護者は不安が募る一方だと思う。例えば、水沢から中里中に行くことになるなら、南中の方が近いじゃないかという声がある。再編がまだ決まっていないうのであれば、統合する学校が変わることもあるのか。	この方針が最良と思っているが、説明会を繰り返す中で、色々な意見を承っている。統合にあたっては、中里中ではなく南中ということが地域の皆さんでまとめられ、教育委員会としても改めて検討しなければならないという考え方である。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
499	2019/11/20	水沢中学校・ランチルーム	水沢小・中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	そうなると、中里中はどうなるのか。	その場合は、難しい問題だと思う。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
500	2019/11/20	水沢中学校・ランチルーム	水沢小・中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	一度統合して、またすぐに統合するのは困ると思う。令和10年度が目標であって、その先は分からないけれど、子どもたちの数を見ていくと、いずれはまた再編になることは分かるだろう。それならば、近くの2校を統合するだけでいいのか、もっと大きく考えた方がよいのではないか。地区の要望によると言うが、もし水沢中と中里中が再編するなら、令和10年度では遅いのではないかと、今の子どもたちが、この計画を分からないまま卒業するようになる。人数の多い南中と統合しなければ、また同じようになる可能性があると思う。自分たちでも考えなければいけないと、資料を見て思った。	学区適正化検討委員会でも、先々の子どもの数を見ると、ある程度の大きな範囲での統合が必要であるという答申をいただいたと思っている。この方針では、中条中、下条中、川西中というグループ、また松代中、吉田中、南中というグループを提案しているが、保護者の皆さんと地域の皆さんの学校に対する愛着がとても強く、説明を1回聞いただけで、すぐに理解していただけることではないと思っている。小学校の統合でも、平成21年度に第1次方針で、10校について統合を提案させてもらったが、5校の統合しか実現できていないという経過がある。中学校についても、市民の皆さんから理解されるためには、かなりの時間が必要であると思う。昨年の12月に議会へ中間報告をした際に、松代地域の皆さんは反対運動があった。その後、橋地域の皆さんも反対運動で署名を集めて提出された。地域の皆さんの声も大事にしながら進めなければならない。やはり統合には、時間が掛かるものであると実感している。	学区再編の内容等について	再編組合せについて確認・意見	再編の考え方・進め方の確認・意見
501	2019/11/20	水沢中学校・ランチルーム	水沢小・中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	専門教科外指導は、できるものなのか。	17ページの「6十日町市立小・中学校の学区適正化に関する方針」の「(2)解決すべき課題」に係る質問だと思う。11ページの中学校教諭等の配当例にあるように、1学年1学級では6人の教諭しか配当されないため、5教科以外の音楽、美術、技術家庭、保健体育の4教科にはいずれか1人の教諭が配置となる。配置がない3教科は非常勤講師や免許外教科担任で対応している。例えば、国語の教諭が技術家庭の免許はないけれども、県の免許外教科担任の承認をいただき対応している。学級数が多くなれば、多くの教科に免許のある教諭が配置されることになる。	教育環境等について	教職員の配置等について確認・意見	
502	2019/11/20	水沢中学校・ランチルーム	水沢小・中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	少子化が問題となっている、また、人工知能AIが発達している。ある大学教授の講演を聞いたときに、社会科の教員は無くなるのではないかとということであった。そういうことも考えて、教科によってはピンチヒッターでいいという基準により、専門教諭の配置を決めるべきではないかと思う。回答は不要。	AIの発達については、未来予測のようなものでは、20年後には今ある職業の何割かは無くなるという話を聞いている。そういう社会に向かって、子どもたちにどのような学びをしてもらうか、学校現場でも大きな課題であって、新しい学習指導要領の中で新しい学びのスタイルを取り組みつつあると思っている。	教育環境等について	教職員の配置等について確認・意見	教職員の配置について確認・意見
503	2019/11/20	水沢中学校・ランチルーム	水沢小・中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	今日の説明会が終わり、これからどのような考え方で説明を進めるのか。	説明会の日程については、本日の資料に日程表がある。1回の説明ではなかなか理解できないということがあり、未就学児の保護者の皆さんやPTAの皆さんから、説明会とは違った形の要望等がきている。説明会が全部終了してないが、今年度いっぱい説明を繰り返しながら理解を深めていただきたいと思う。来年春頃には、このような説明会でいただいた意見を総括して、どうするかを検討することも必要だと思っている。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	説明会等の在り方について確認・意見
504	2019/11/20	水沢中学校・ランチルーム	水沢小・中学校 ・学校運営協議会 ・保護者	水沢小学校 馬場小学校 水沢中学校 中里中学校	水沢小学校 水沢中学校	単純に学級数が多い方が、教諭の人数が多くなり、1学年2学級であれば、子どもの関係が上手いかわくてもクラス替えができるので、学級はもっと多い方がよいと思うが、反対するというのは、地元の方たちの愛着や意向が一番の理由なのか。答えられる範囲で教えてほしい。	反対署名をされたのは、松代地域と橋地域であるが、何れも振興会が主体となって署名を集められたということである。どちらも私も説明をさせてもらう前に、署名活動が始まったもので、説明会を聞いていただいた後には、改めて反対署名をするということは聞いていない。子どもたちが少なくなるという実態を捉えて、地域の皆さんも子どもたちの学ぶ環境どうしなければならないかということと地域の拠り所が無くなってしまふことの悩みが深いと思う。	学区適正化方針の説明・周知等について	方針の説明・周知等について確認・意見	他の説明会の状況等確認

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答(説明会時)	大分類	中分類	小分類
505	2020/2/19	川治公民館・講堂	十日町南地域自治振興会 ・役員、理事	川治小学校 南中学校	川治小学校 南中学校	中学校の場合、松代中と吉田中と南中の3校で統合の話であるが、松代では反対していると聞いている。松代が統合しなくても、吉田中と南中で統合することはあるのか。	学校統合の今までの例では、PTA会長と地域の代表者連名で、統合要望書を提出していただき、教育委員会は地域自治組織の皆さんに統合の可否を諮るという手順になる。要望書が提出されない限り、教育委員会では動けない。松代地域が反対であれば、動きが無いわけである。吉田地域の皆さんは、吉田中学校の場所に、小中一貫校を作ってほしいという考えから、要望書をいただいた。教育委員会としては、吉田小と鏡島小は吉田小に統合、吉田中が南中に統合という提案をしているため、吉田地域の皆さんから色々な議論があると思っている。松代地域は、学区適正化に関する方針を議会に中間報告し、それが新聞報道となって、松代中学校が無くなることは地域がさびれてしまう、大変なことだということで反対署名を行った。松代地域では、子どもが少なくなることが切なく、どうするかという悩みがあるが、統合については反対という考えの方が多いため、動きが取れないという実態である。仮にということで、松代地域は動かず、吉田地域は合意ができれば、初めに吉田中が南中と一緒にすることはあり得ると思う。実際はなかなか難しく、議論がどのように進むかを注視している。	学区再編の内容等について	再編組合せについて 確認・意見	再編の考え方・進め方の 確認・意見
506	2020/2/19	川治公民館・講堂	十日町南地域自治振興会 ・役員、理事	川治小学校 南中学校	川治小学校 南中学校	資料を見ると、子どもたちの人数だけを考えたときには、教育委員会の言うことが正しい気がするが、過去に統合で六箇小学校を無くした体験を基に言うと、住民感情として一概に、学校が大きくなって、良くなるから良いとはならない。当時の市との約束をほぼ反故にされたまま、いつの間にか学校が無くなってしまったという経緯がある。そういう気持ちをうまく埋めないと、小さな地域から大きな地域に入っていくには、住民感情が難しいものがある。南中学校区だけを考えれば、今の計画では迎え入れる側であり、皆さんが深刻に考えてはいないかと思う。吉田に小中一貫校を作るということが、現実となった場合には、南中学校区からそちらに行くことも考えられる。子どもたちの人数や学級数は、統合するときには重要だと思うが、地域住民の考えをもっと重視しても良いのではないか。	地域で皆さんの考えがどのようにまとまるかが、とても大事だと思う。教育委員会が方針を定め、説明しているが、子どもの人数の減少の具合を地域の皆さんからまず知ってほしい。その中で、地域の学校をどうするのか考えてほしいということで、説明会を繰り返している。統合の場合は、統合する学校のPTA会長と地域の代表者の連名で要望書をいただくことになるが、その前段ではPTAの皆さんがしっかり考えられると思うし、地域の皆さんもしっかり意見交換しながら、要望書をまとめると思う。教育委員会は、地域の皆さんの考えを最大限尊重した中で進めている。計画を定めて無理やり進めることができない仕組みになっている。公の施設を無くすときは、地域自治組織の意見を伺うという仕組みが条例でできている。それを踏まえながら、できるだけ地域の皆さんからご理解いただけるよう努力しなければならぬと感じている。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、 進め方等への確認・ 意見	地域の意向・意識等への 配慮要望
507	2020/2/19	川治公民館・講堂	十日町南地域自治振興会 ・役員、理事	川治小学校 南中学校	川治小学校 南中学校	閉校により空き校舎になった場合、災害時の避難所として学校や公民館が考えられる。閉校した学校が避難所になったときに、使用されていない施設は次第に荒廃して、避難できるような状態ではないことが考えられる。…	避難所の指定については、防災安全課が指定する。通常は、閉校して校舎を取り壊しても、体育館については社会体育で使用する例が多い。また、企業への売り渡しや、大地の芸術祭の作品として活用しているところである。閉校しても、行政として使える施設は、避難所として指定している。閉校後の管理は、教育委員会から離れる例があり、管理者がいつでも使えるように管理をしなければならぬと思う。…	防災・災害について	防災について	指定避難所である閉校した学校施設の荒廃懸念
508	2020/2/19	川治公民館・講堂	十日町南地域自治振興会 ・役員、理事	川治小学校 南中学校	川治小学校 南中学校	…小規模な学校が悪いということがどうかと思うし、地域自治組織が学校区の範囲を前提に作った経緯があると聞いている。学校が無くなっていくと、自治組織がどうなるのか、教育とは別に並行して考えないと、上手くいかないと思う。	…地域自治組織のエリアについては、若干違うところもあるが、市町村合併時点の中学校区のエリアに近いのではないかと思う。松代中と吉田中を南中に統合ということだが、教育委員会としては、地域自治組織まで広げるといえるは持っていない。それぞれの地域のコミュニティは、大切ではないかと思う。	地域振興等について	地域振興について	閉校後の地域自治組織の 在り方確認
509	2020/2/19	川治公民館・講堂	十日町南地域自治振興会 ・役員、理事	川治小学校 南中学校	川治小学校 南中学校	松代地域から南中に通学する場合、物理的に遠すぎるのではないか。実際にはどうやって通学するのか。保護者の負担軽減というが、部活動やPTAの活動などでも、学校が遠くなることを考えると負担が増えると思う。そういったことを検討したのか。	松代地域の皆さんが一番心配されているのが、地域が寂れるということと、保護者からは通学時間が長くなることである。まつだい駅から南中学校までは25分程度かかるため、まつだい駅より奥の地域からはさらに通学時間がかかる。通学時間をより短くするためには、どういうスクールバスの運行ができるのか、検討が必要な部分であると思っている。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の 確認・意見	
510	2020/2/19	川治公民館・講堂	十日町南地域自治振興会 ・役員、理事	川治小学校 南中学校	川治小学校 南中学校	松代地域は奥が深く、孟地地区の滝沢や雲海がある清水や桐山など距離がある。冬場は道も狭く、という理由で南中学校へ統合することを考えたのか。もしも、子どもが怪我や具合が悪くなった場合に、保護者から迎えに来てほしいと言っても、松代地域から来るのは負担が大きいと思う。	松代地域では、反対の署名があったが、早く統合してほしいという話も承っている。人数が少ないために、松代中学校の部活動に自分の好きな種目ができないということで、住所を移転して好きな部活動のある学校へ通うという動きもある。地域の皆さんは、子どもが少なくなることと複雑な思いがあるようだ。なぜ南中学校を拠点にしたかという、ひとつは大きな人数を集められる教室があること、吉田中はそれほど規模が無い。松代中については、耐震性には問題がないが老朽化している。松代地域の滝沢や清水などの奥の地区では、小学生と中学生は市営バスを使って通学している。その方法をできるだけ短時間で南中へ連れて来るには、専用のスクールバスを考えるなどを研究中である。できるだけ子どもたちの負担にならない方法をとれないかということである。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の 確認・意見	
511	2020/2/19	川治公民館・講堂	十日町南地域自治振興会 ・役員、理事	川治小学校 南中学校	川治小学校 南中学校	教員の人数について、教員は県の採用だと思うが、5教科以外の美術や音楽、保健体育などの教員を市で独自に雇い、市内の学校に配置するような方式はできないか。	市独自で教員を雇用して、市内の学校に配置することができるのか分からないが、基本的には県が雇用している教員が配置された中で運営している。現在、市が学校を支援しているものでは、教育助手に教員免許をお持ちの方を入れている。また、特別な支援を必要とする子どもたちが増えていることから、見守りのために、教育支援員を教員の資格は関係なしで採用している。市全体では50人ほどの方が、色々な形で担任の教育活動を支える取り組みをしている。	教育環境等について	教職員の配置等について 確認・意見	
512	2020/2/19	川治公民館・講堂	十日町南地域自治振興会 ・役員、理事	川治小学校 南中学校	川治小学校 南中学校	このまま子どもがどんどん減っていくと、十日町市に小学校が1つ、中学校が1つという考え方はあるか。	とてもそういう想定はできないと思う	学区再編の内容等について	再編組合せについて 確認・意見	再編の考え方・進め方の 確認・意見
513	2020/2/19	川治公民館・講堂	十日町南地域自治振興会 ・役員、理事	川治小学校 南中学校	川治小学校 南中学校	小さいところから大きいところへ行くと、数の論理で発言力が大きければそれに飲み込まれてしまう可能性があるのでは、皆さんがそこを心配していると思う。子どもたちは、しばらくするとなれると思うが、地域はなかなかうまく乗り切れずに不安がある。大きな地域は、小さな配慮で構わないが、配慮するという説明がなされれば、まだやり方はあると思うので、そういうことも考えてほしい。	南中学校区については、受け入れる立場であり、小さなところから来る皆さんを温かく迎え入れていただければ、とても有難いと思う。松代中学校と吉田中学校と南中学校の再編については、必要により学校名等の検討を記載した。南中学校は、旧十日町市では南に位置していたことでそういう名称なのではないかと思うが、市町村合併して大きくなったエリアでは、果たして南中学校で良いのかどうかという思いである。統合で小さなところから来る子供たち、また保護者については、吸収合併に拒否反応が出ると思われるところであるため、受け入れ側としては、検討していただければありがたいと思う。	学区再編の進め方等について	学区再編の在り方、 進め方等への確認・ 意見	地域の意向・意識等への 配慮要望
514	2020/2/19	川治公民館・講堂	十日町南地域自治振興会 ・役員、理事	川治小学校 南中学校	川治小学校 南中学校	南中学校、松代中学校、吉田中学校区のこれだけ広い地域で、子どもたちの病気やケガなどがあった場合の病院との連携、それに伴い両親が共働きの場合に待機する場所などを考えているのか。移動距離が長くなれば、犯罪に巻き込まれる可能性も高くなる。スクールバス運行外でフォローができるのか。考えておきますというだけでは、厳しいのではないかと思う。	確かに学校でケガをすることがあるが、結局は保護者が来るまで学校側で管理をする。また、家族に代わって、病院に連れて行かなければならない状態であれば連れていく。家族が来るまでは、学校側で責任を持って対応しなければならない。子どもたちが何かの理由で早退する場合に、スクールバス以外に十日町と松代間にバス路線があることが、ひとつのメリットであるし、ほくほく線でまつだい駅まで10分程度で着くこともある。距離があるけれども、他の地域に比べ、国道253やほくほく線を利用しやすいと感じている。犯罪については、遠距離の部分はスクールバスの中に居て、スクールバスを降りてからになると、現在の松代中学校の条件と同じではないかと思う。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の 確認・意見	

No.	説明会日時	会場	対象	関係再編元学区	関係再編先学区	意見等	教育委員会の回答（説明会時）	大分類	中分類	小分類
515	2020/2/19	川治公民館・講堂	十日町南地域自治振興会・役員、理事	川治小学校南中学校	川治小学校南中学校	部活に関しては、早朝練習や遅くまで部活動をやっていることもある。結局保護者が、送りや迎えに来ることになると思う。そういう負担に関してはどう考えるか。	基本的には、スクールバスに乗れない時間まで、部活動をやった場合は、保護者で送迎をお願いしている。距離が長くなることで、保護者の負担が増えることはあると思う。先程申し上げたように、路線バスやほくほく線という手段もあるので、子どもの負担、保護者の負担が一番少ない方法を家庭で話し合っていただければと思う。	教育環境等について	通学方法・時間・負担等の確認・意見	
516	2020/2/19	川治公民館・講堂	十日町南地域自治振興会・役員、理事	川治小学校南中学校	川治小学校南中学校	子どもが減少している中で、具体的に対策を考えていないのか。十日町市でも街なかへの住み替え支援を行っていると思うので、中心部に子どもの人口が集中して、山間部には人口が減ってくるということをどう考えているか。	子どもの減少については、根本は雇用の場の確保で、若者が働ける環境を作ることが大事だと思う。また、男性と女性が出会う機会を作るということで、出会いの場を作る取り組みを行っている。結婚されて、子どもができにくい場合には、妊娠しやすくなる医療を受ける費用を支援している。また、妊娠しても流産しやすい体質の方が医療を受ける医療費の支援ができないか検討を進めていることもある。これらの取り組みによっても、すぐに子どもが増えるということにはなりにくいものであるが、雇用の場、子育て場の充実に力を入れているところである。街なかへの直接的な住み替え支援はないと思う。UターンやIターンで、都会の方が当市へ転入した際に、夫婦と子どもが2人については定住支援金を差し上げている。また、住宅を建てれば、建設費に対する支援などは取り組みを行っている。	地域振興等について	少子化対策について確認・意見	市の中心部に子供人口が集中し、山間部が減ることについての確認